

DS-32000

ユーザーズガイド

スキャナーの基本情報

原稿の仕様と枚数

原稿のセット方法

スキャン

メンテナンス

困ったときは

商標

- EPSON、EPSON EXCEED YOUR VISION、EXCEED YOUR VISION およびそのロゴはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft[®], Windows[®], Windows Server[®], and Windows Vista[®] are registered trademarks of Microsoft Corporation.
- Apple, macOS, and OS X are registered trademarks of Apple, Inc.
- Adobe, Adobe Reader, and Acrobat are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.
- Intel[®] is a registered trademark of Intel Corporation.
- The SuperSpeed USB Trident Logo is a registered trademark of USB Implementers Forum, Inc.
- 通則：その他の製品名は各社の商標または登録商標です。それらの商標について、エプソンはいかなる権利も有しません。

目次

商標	2
----------	---

マニュアルの見方	6
----------------	---

マニュアルの種類と内容	7
マークの意味	7
マニュアル記載の前提	7
OS表記	8
マニュアルのご注意	8

製品のご注意	10
--------------	----

本製品の不具合に起因する付随的損害	11
液晶ディスプレイの特性	11
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	11
本製品の使用限定	11
本製品の廃棄	11
移動時の注意	12

スキャナーの基本情報	13
------------------	----

各部の名称と働き	14
給紙切替レバー	16
スキャナーの姿勢	17
スキャナーの姿勢と給紙切替レバーの組み合わせ	18
スキャナーの姿勢を切り替える	19
操作パネル	22
ボタンとランプ	22
画面の見方と使い方	22
ソフトウェアの紹介	26
Epson Scan 2	26
Document Capture Pro / Document Capture	26
EPSON Software Updater	27
オプションと消耗品の紹介	27
キャリアシートの型番	27
ローラーの型番	28
クリーニングキットの型番	28

原稿の仕様と枚数	30
----------------	----

セットできる原稿の仕様と枚数	31
セットできる定形紙	31
セットできる薄紙	34
セットできる長尺紙	35
セットできる封筒	36
セットできるプラスチックカード	37
セットできるラミネート加工されたカード	39
セットできる冊子	40
セットできるパスポート	40
キャリアシートを使ってスキャンする原稿	41
注意が必要な原稿	43
スキャンできない原稿	43

原稿のセット方法	45
----------------	----

原稿サポートと拡張排紙トレイの組み合わせ	46
標準姿勢	46
デリケート姿勢	47
定形サイズ of 原稿をセットする	49
折り目のあるA3原稿をセットする	52
薄紙をセットする	56
長尺紙をセットする	59
大判原稿をセットする	61
封筒をセットする	64
プラスチックカードをセットする	66
ラミネート加工されたカードをセットする	68
冊子をセットする	71
パスポートをセットする	73
不定形の原稿をセットする	76
写真をセットする	78
用紙の種類やサイズの異なる原稿をセットする	81

スキャン	84
------------	----

スキャンに必要な設定	85
Document Capture Proでジョブを作成する (Windows)	85
Document Captureでジョブを作成する (Mac OS)	85

操作パネルからジョブを実行できるように登録する (Mac OS)	90
操作パネルからスキャンする	91
Document Capture Proでスキャンする (Windows)	94
Document Captureでスキャンする (Mac OS)	94
Epson Scan 2でスキャンする	96
特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2画面の設定	100
原稿待ち受けモード(連続)でスキャンする	101
原稿待ち受けモードでスキャンする	103
e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン	105

操作パネルのメニュー項目 107

スキャン	108
ジョブ編集	108
スキャン動作設定	108
スキャナーのお手入れ	110
本体状態	111
設定	111
機器情報	111
スキャン動作設定	112
共通設定	113
ローラー交換通知設定	114
定期清掃通知設定	115
管理者用設定	115
縦表示で使用できない項目	115

メンテナンス 117

スキャナーの外部をクリーニングする	118
スキャナーの内部をクリーニングする	118
クリーニング (定期清掃) 後のスキャン枚数をリセットする	122
ローラー交換	123
ローラー交換後のスキャン枚数をリセットする	128
節電の設定をする	128
スキャナーを移動させる	129
机の上で移動させる	129
長い距離を輸送する	130

困ったときは 133

スキャナーのトラブル	134
操作パネルのメッセージを確認する	134
スキャナーの電源が入らない	134
スキャナーの電源が切れる	134
スキャンを開始するときのトラブル	135
Document Capture Pro (Windows)がインストールされていない	135
Document Capture Pro (Windows) や Document Capture (Mac OS) を起動できない	135
Epson Scan 2を起動できない	135
給紙のトラブル	136
複数枚の原稿が一度に給紙される (重送)	136
詰まった原稿を取り除く	136
原稿が頻繁に詰まる	138
特殊な原稿が頻繁に詰まる	138
原稿保護が正しく動作しない	138
原稿が汚れる	138
原稿にしわが生じる	138
連続スキャン中にスキャン速度が極端に遅くなった	139
スキャンに時間がかかる	139
カードが給紙されない	139
スキャン品質のトラブル	139
ADFからスキャンするとき直線が現れる	139
ガラス面の汚れやセンサー汚れの通知が消えない	140
スキャンした画像に濃淡のムラが出る	140
スキャンした画像が伸びる、縮む	141
原稿の裏面が写る	141
スキャンした文字や画像がぼやける	142
モアレ (網目状の陰影) が現れる	143
原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない	143
スキャンした画像に黒いフチができる	143
文字が正しく認識されない	143
キャリアシートとパスポートキャリアシートが正しく認識されない	144
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	144
ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする	145
ソフトウェアをアンインストール (削除) する	145
ソフトウェアをインストールする	146

仕様 148

基本仕様	149
外形寸法と質量の仕様	150
電気仕様	150

スキャナー電気仕様	150
ACアダプター電気仕様	150
環境仕様	151
対応OS	151

規格と規制 152

電源高調波	153
瞬時電圧低下	153
電波障害自主規制	153
著作権	153
複製が禁止されている印刷物	153

サービスとサポートのご案内 154

エプソンサービスパック	155
お問い合わせ前の確認事項	155
保証書について	155
補修用性能部品および消耗品の保有期間	155
保守サービスの受付窓口	156
保守サービスの種類	156
アフターサポート・サービスのご案内	157

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容	7
マークの意味	7
マニュアル記載の前提	7
OS表記	8
マニュアルのご注意	8

マニュアルの種類と内容

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

<http://www.epson.jp/support/>

- セットアップガイド（紙マニュアル）
スキャナーを使える状態にするまでの作業の説明、および安全に使用するための注意事項を記載しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。スキャナーの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が怪我を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- ソフトウェアの画面は、Windows 10またはmacOS High Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 本書で使われているイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しており、「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」の総称として「Windows Server」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版 Service Pack 3
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版 Service Pack 2
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版 Service Pack 2

Mac OS

本書では、「macOS Catalina」「macOS Mojave」「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2023 Seiko Epson Corporation

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害	11
液晶ディスプレイの特性	11
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	11
本製品の使用限定	11
本製品の廃棄	11
移動時の注意	12

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

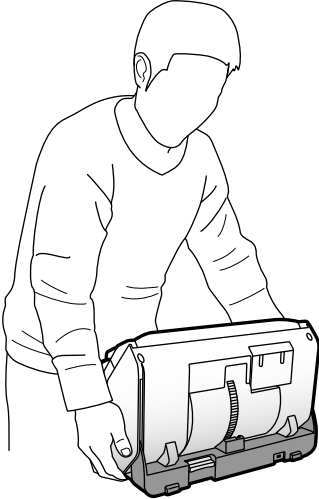
本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

移動時の注意

スキャナーを移動するときは、以下の図で示した個所を持ってください。



スキャナーは机の上での移動と、スキャナーを持ち上げて場所を移動する方法があります。
詳しくは、関連情報を参照してください。

関連情報

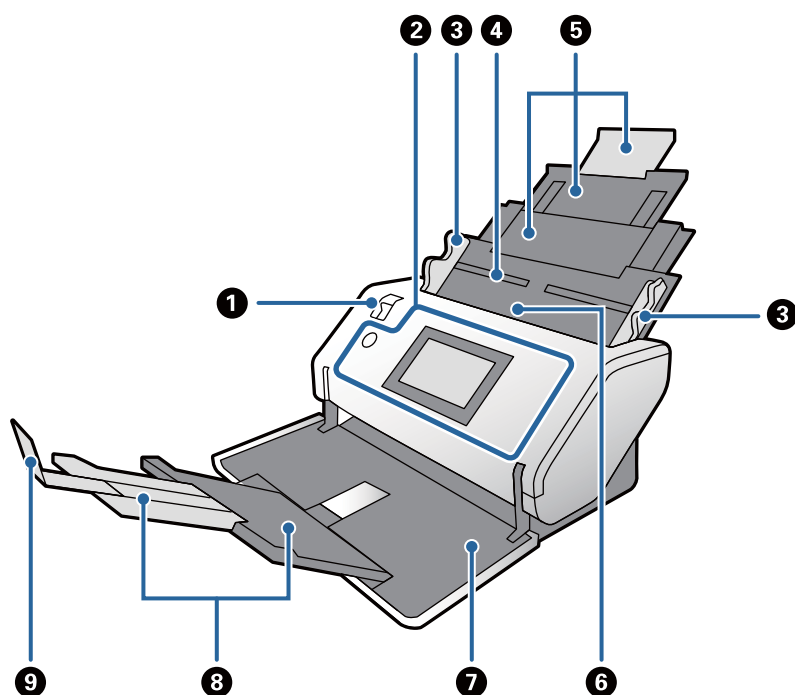
- ➡ [「机の上で移動させる」 129ページ](#)
- ➡ [「長い距離を輸送する」 130ページ](#)

スキャナーの基本情報

各部の名称と働き	14
給紙切替レバー	16
スキャナーの姿勢	17
操作パネル	22
ソフトウェアの紹介	26
オプションと消耗品の紹介	27

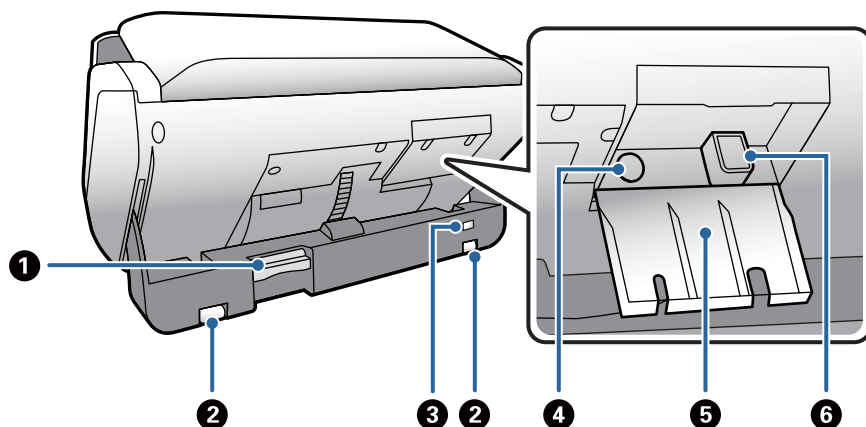
各部の名称と働き

前面



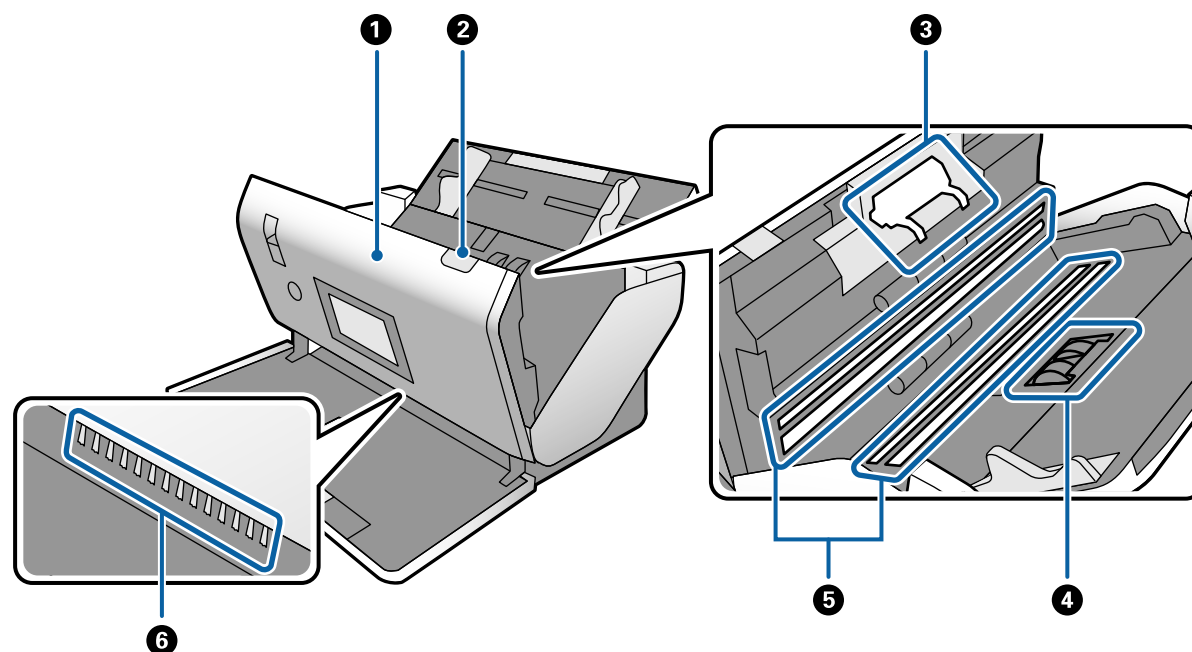
①	給紙切替レバー	原稿の給紙方法を変更するレバーです。スキャンする原稿の種類によって、給紙切替レバーの位置を変更してください。
②	操作パネル	スキャナーの状態を表示したり、スキャンの設定をしたりします。
③	原稿ガイド	原稿をまっすぐ給紙するためのガイドです。ツマミを押さえながら原稿ガイドを原稿の両端に合わせてください。
④	給紙トレイ	原稿をセットするところです。原稿の長さによって原稿サポートを引き出してください。
⑤	原稿サポート	
⑥	ADF（オートドキュメントフィーダー）	セットした原稿を自動で給紙する装置です。
⑦	排紙トレイ	排出された原稿を保持します。原稿の長さによって拡張排紙トレイを引き出してください。 ⚠ 注意 収納姿勢でトレイを開けないでください。トレイが破損するおそれがあります。
⑧	拡張排紙トレイ	
⑨	ストッパー	排出された原稿が排紙トレイから飛び出さないように受け止めます。原稿の長さによって位置を調整してください。

背面



①	姿勢切替レバー	スキャナーの姿勢を切り替えるときに使用します。 スキャン中に動かすと、スキャンが停止します。
②	キャスター	スキャナーを平面上で移動させるときに使います。
③	セキュリティーロック	盗難を防止するセキュリティーロックを取り付けます。
④	電源コネクター	ACアダプターを接続します。
⑤	ケーブルカバー	ケーブル類の接続部分を保護するカバーです。
⑥	USBポート	USBケーブルを接続します。

内部



①	スキャナーカバー	スキャナー内部のクリーニング時や、詰まった原稿を取り除くときに、 レバーを引いて開けます。
---	----------	--

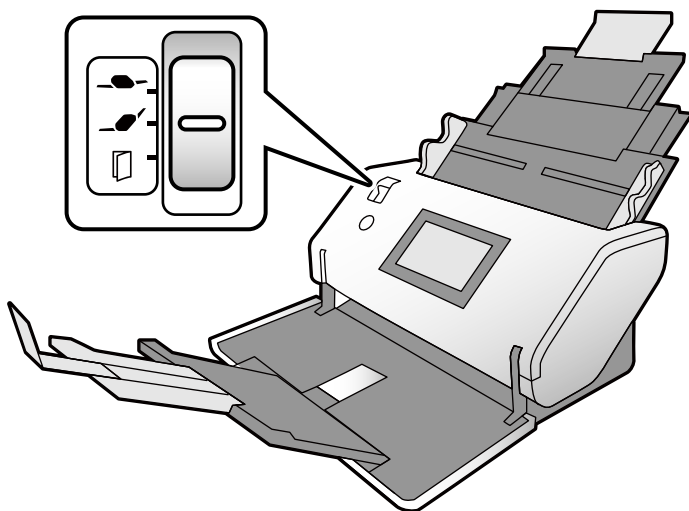
②	カバー開閉レバー	レバーを引いてスキャナーカバーを開けます。
③	分離ローラー	原稿を一枚ずつ分離して給紙するための部品です。給紙枚数が耐用枚数を超えると、交換が必要です。
④	給紙ローラー	原稿を給紙するための部品です。給紙枚数が耐用枚数を超えると、交換が必要です。
⑤	原稿読み取りセンサー（ガラス面）	原稿を読み取るセンサーです。汚れが付かないように注意してください。
⑥	除電ブラシ	原稿の静電気を除去するブラシです。触らないように注意してください。ブラシが曲がってしまうと、静電気を除去できず、排紙された原稿同士が張り付いてしまう可能性があります。

関連情報

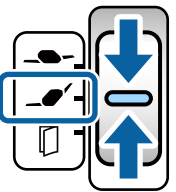
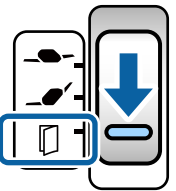
- ➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」118ページ](#)
- ➡ [「ローラー交換」123ページ](#)

給紙切替レバー

スキャンする原稿の種類によって、給紙切替レバーの位置を変更します。



	デリケート給紙	複数枚の原稿を分離する力を調整して給紙します。 薄紙（薄葉紙）など破損しやすいデリケートな原稿をまとめてスキャンできます。
--	----------------	--

	標準給紙	通常はこの位置にセットしてください。 普通紙、封筒、プラスチックカード（エンボス加工なし）、キャリアシートをまとめてスキャンできます。
	手差し給紙	原稿を一枚ずつ手差しで給紙します。 大判原稿、プラスチックカード（エンボス加工あり）、パスポートキャリアシート、冊子などの特殊な原稿をスキャンするときに使用します。 複数枚の原稿をセットしたときは、重送（同時に給紙）します。 参考 手差し給紙では、重送検知機能が無効になります。

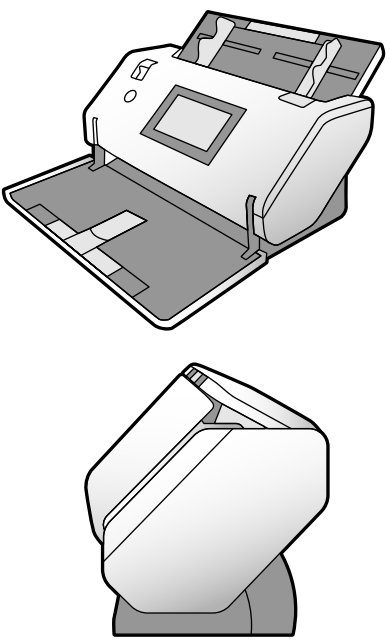
参考 スキャナーの姿勢と給紙切替レバーの組み合わせによってはスキャンできません。
詳しくは、関連情報を参照してください。

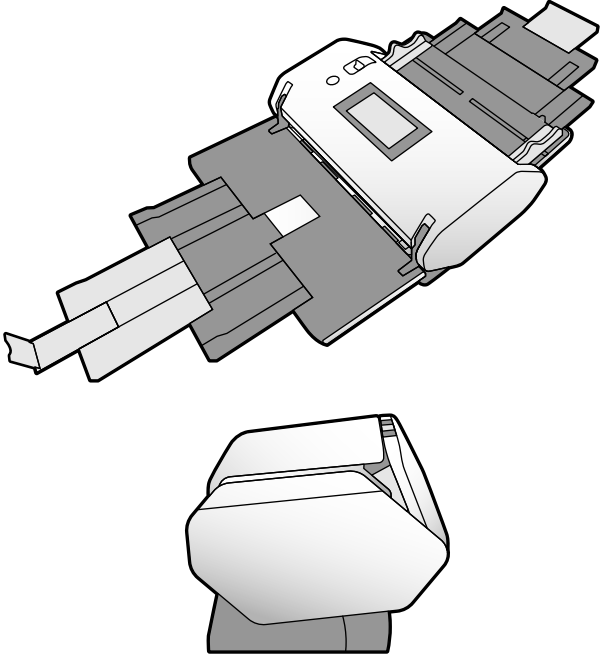
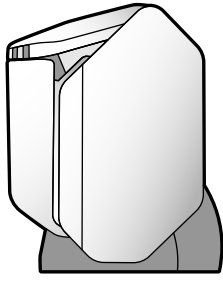
関連情報

- ➡ [「セットできる原稿の仕様と枚数」31ページ](#)
セットできる原稿の種類ごとに、仕様と枚数を説明します。

スキャナーの姿勢

用途に応じてスキャナーの姿勢を変更できます。
標準姿勢と収納姿勢は変形のたびに自動的に電源がオンとオフで切り替わります。

標準姿勢	- 大量の原稿を高速でスキャンする用途に適しています。 - 収納姿勢を標準姿勢に変形すると自動的に電源がオンになります。	
-------------	---	--

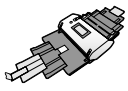
デリケート姿勢	- 以下の場合に使用します。 - 薄紙（薄葉紙）など破損しやすいデリケートな原稿をまとめてスキャンするとき - 原稿待ち受けモード(連続)を使うとき - 操作パネルの表示が横向きになり、スキャナーを横にした状態で作業しやすくなります。 - この姿勢では給紙トレイにセットできる原稿枚数が少なくなります。	
収納姿勢	- スキャナーを収納に適した形にします。奥行きが抑えられるため、収納時に場所をとりません。 - この姿勢ではスキャンできません。 - この姿勢に変形すると自動的に電源がオフになります。 ！重要 この姿勢で排紙トレイを開けないでください。排紙トレイが破損するおそれがあります。	

スキャナーの姿勢と給紙切替レバーの組み合わせ

スキャナーの姿勢と給紙切替レバーの組み合わせによって、使用できるスキャン方法が異なります。

✓：対応

-：非対応

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置	使用できるスキャン方法		
		通常のスキャン *	原稿待ち受けモードでのスキャン	原稿待ち受けモード(連続)でのスキャン
 標準姿勢	 デリケート給紙	-	-	-
	 標準給紙	✓ (初期設定)	✓	-
	 手差し給紙	✓ (初期設定)	✓	-
 デリケート姿勢	 デリケート給紙	✓ (初期設定)	✓	-
	 標準給紙	-	-	-
	 手差し給紙	✓	✓	✓ (初期設定)

* 原稿待ち受けモードを使用しないスキャン

⚠ 注意 原稿の種類によって、対応している組み合わせが違います。
詳しくは、関連情報を参照してください。

関連情報

➡ [「セットできる原稿の仕様と枚数」31ページ](#)
セットできる原稿の種類ごとに、仕様と枚数を説明します。

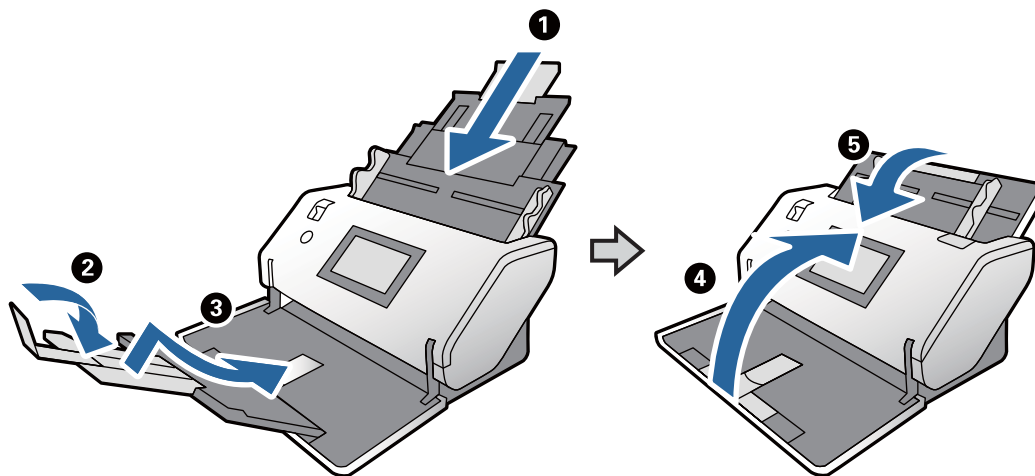
スキャナーの姿勢を切り替える

スキャナーの姿勢を切り替えるときは、以下の手順に従ってください。

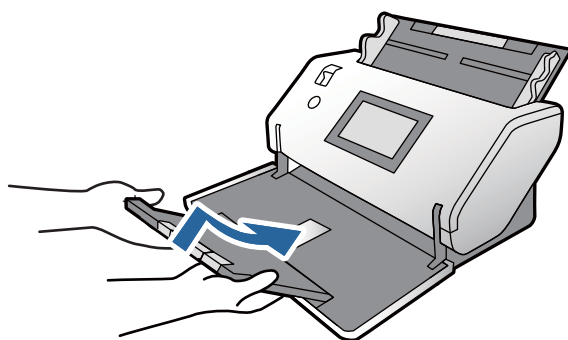
⚠ 注意

- スキャン中は姿勢切替レバーを動かさないでください。エラーとなりスキャンが停止します。
- 姿勢を切り替えるときは、指やケーブルを挟まないようにご注意ください。けがや破損のおそれがあります。

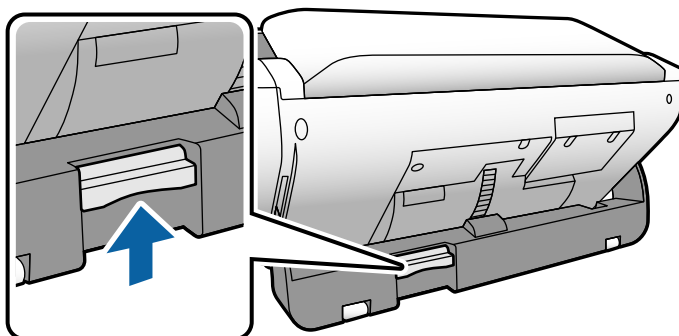
1. 原稿サポートと拡張排紙トレイを収納します。その後、給紙トレイと排紙トレイを閉じます。



参考 拡張排紙トレイは、上に持ち上げてロックを外し、斜め下に押して収納します。

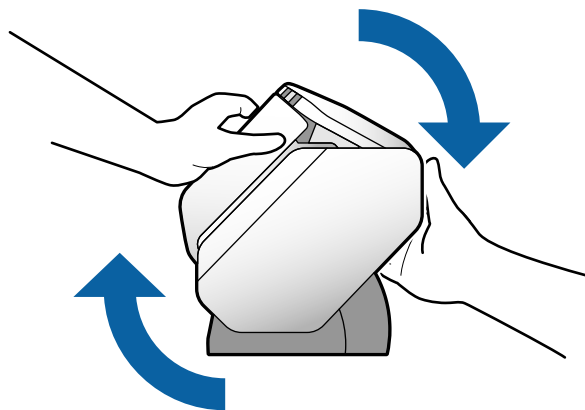


2. スキャナー背面の姿勢切替レバーを上に上げます。



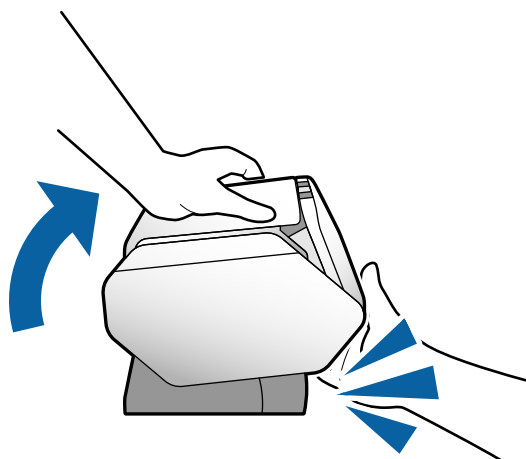
3. 姿勢切替レバーを上げたまま、ゆっくりとスキャナーの本体を回転させます。

⚠ 注意 除電ブラシに触らないように注意してください。ブラシが曲がってしまうと、静電気を除去できず、排紙された原稿同士が張り付いてしまう可能性があります。

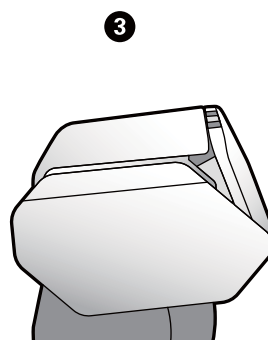
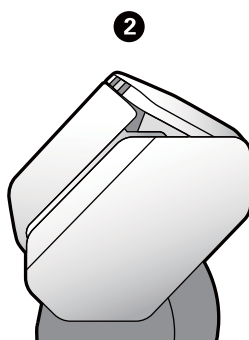
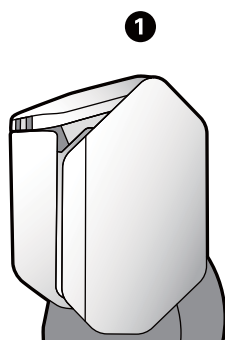


4. 変更したい姿勢の位置にします。

ロックが掛かったことを確認してください。

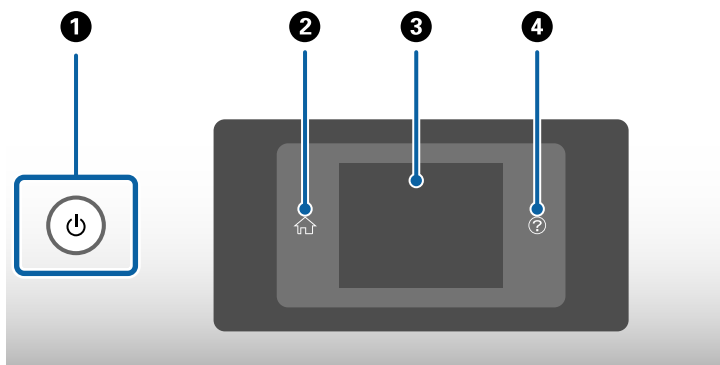


- ①：収納姿勢
- ②：標準姿勢
- ③：デリケート姿勢



操作パネル

ボタンとランプ



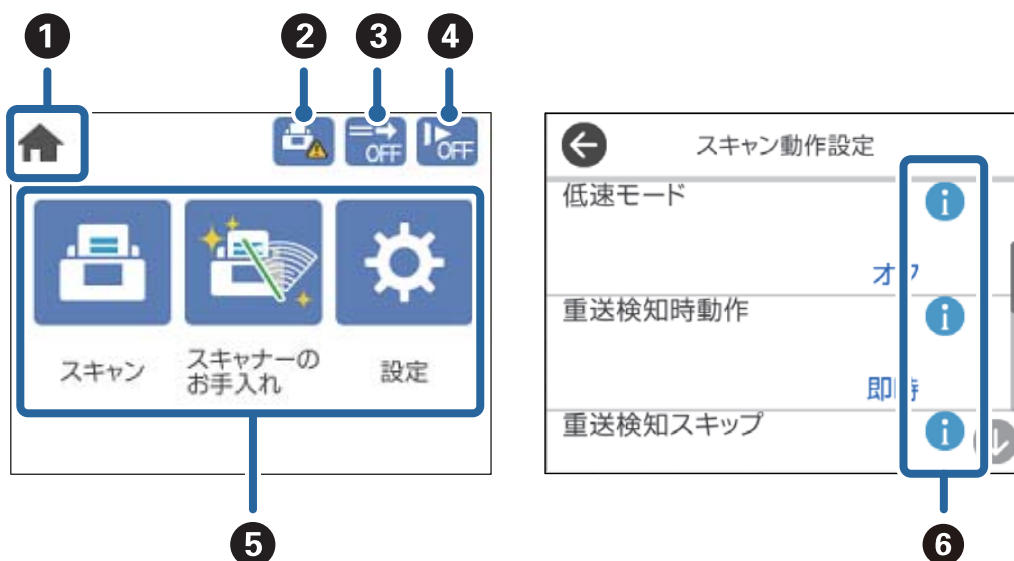
①	電源を入れたり切ったりします。 ボタン周囲のランプが点滅しているときは動作中（ジョブ実行中など）のため、電源を切らないでください。
②	ホーム画面を表示します。
③	メニュー項目やメッセージを表示します。
④	ヘルプ画面を表示します。 困ったときの対処方法や、原稿セットなどの操作方法が確認できます。

画面の見方と使い方

スキャナーの画面には、項目やメッセージが表示されます。

画面に表示されるアイコン

スキャナーの状況に応じて画面にアイコンが表示されます。



①	ホーム画面が表示されていることを示します。	
②	給紙ローラーと分離ローラーの交換時期をお知らせします。 アイコンをタップすると、メッセージ画面が表示されます。	
③	「重送検知スキップ」が有効になっているかどうかを示します。 有効になっているときは、次のスキャンだけ重送検知を無効にして、スキャンを継続します。プラスチックカードや封筒など、重送と検知される原稿をスキャンするときに使います。	
④	「低速モード」が有効になっているかどうかを示します。 有効になっているときは、スキャンする速度を遅くします。薄い紙など、詰まりしやすい原稿をスキャンするときに使います。	
⑤	スキャン	「[スキャン] メニューを表示します。 Document Capture Proで作成したジョブでスキャンできます。
	スキャナーのお手入れ	「[スキャナーのお手入れ] メニューを表示します。 スキャナーのメンテナンス方法を表示します。
	設定	「[設定] メニューを表示します。 スキャナーの設定を変更できます。
⑥	詳しい情報を確認できることを示しています。⚠️が表示されているときは、注意が必要であることを示しています。 アイコンを選択すると情報が表示されます。	

デリケート姿勢での画面（パネル表示向きの変更）

スキャナーがデリケート姿勢のとき、画面の表示向きを変更できます。

スキャナーを横向きから操作するときに、縦表示にすると便利です。



①	「画面の表示向き」を変更できます。タップすると表示が回転するので、使用したい表示の向きで [OK] をタップしてください。
②	 アイコンは、  (デリケート給紙) でデリケート姿勢を選択しているときに、「強分離モード」が有効になっているかを示します。 有効になっているときは、複数の原稿を分離する力を強めます。原稿同士が張り付いているときや原稿表面が粗くて分離しにくいとき、有効にしてください。電源を切ると、この機能は無効になります。 参考 - 薄手の原稿には「強分離モード」を使用しないでください。原稿が破損するおそれがあります。 - この機能を有効にすると「重送検知」がオフになります。

参考 縦表示では使用できない設定メニューがあります。
詳しくは、関連情報を参照してください。

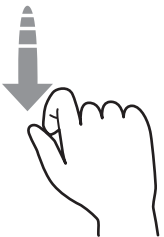
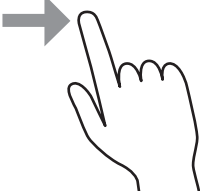
関連情報

➡ [「縦表示で使用できない項目」115ページ](#)
デリケート姿勢の縦表示で使用できない項目の一覧です。

タッチパネルの操作

本製品の液晶ディスプレイは以下のタッチ操作に対応しています。

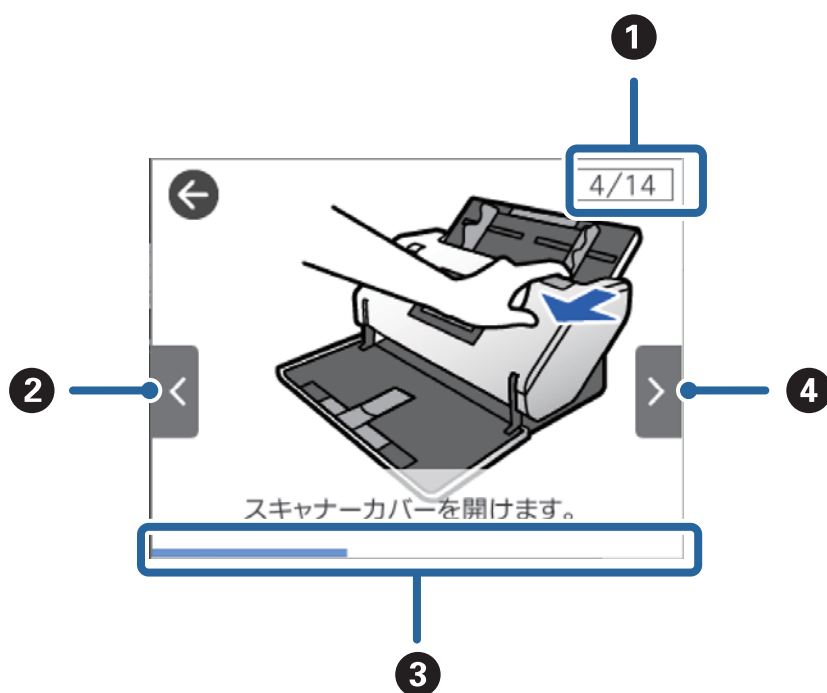
タップ		ボタンや項目を、押すまたは選びます。
-----	---	--------------------

フリック（はじく）		画面を素早くスクロールします。
スライド（なぞる）		項目を押したまま上下左右に移動します。

操作手順の動画の見方

さまざまな原稿のセットなどは、操作パネルの画面で動画を見ながら操作できます。

- 操作パネルで^①をタップする：ヘルプ画面が表示されます。[操作方法が知りたい] をタップして、見たい項目を選択すると動画が表示されます。
- 操作中の画面下部に表示される [操作方法が知りたい] をタップする：内容に合った動画が表示されます。



①	動画を構成する手順の総数と、現在表示している手順が何番目かを示します。 この画面の例では、全14手順中の4番目の手順を表示していることを示します。
②	1つ前の手順に戻って再生します。
③	現在の手順の進行状況を示します。プログレスバーが右端に達すると、手順の最初に戻って再生します。

4

次の手順を再生します。

ソフトウェアの紹介

対応ソフトウェアを紹介します。最新のソフトウェアは、エプソンのウェブサイトからインストールできます。

Epson Scan 2

Epson Scan 2（エプソン スキャン 2）は、スキャナーを制御するドライバーで、多様なスキャン設定ができます。単独で起動することも、TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。

詳しい使い方は、Epson Scan 2のヘルプをご覧ください。

Document Capture Pro／Document Capture

Document Capture Pro（ドキュメント キャプチャー プロ）は、書類や帳票などの原稿を目的に合わせて簡単に効率よく電子化できるソフトウェアです。

スキャンした画像を指定フォルダーに保存したり、メールに添付して送ったり、プリンターと連動してコピー機のように使ったりすることができます。また、原稿をバーコードなどの仕切り情報ごとに仕分けてファイルを作成するなどの自動処理機能も充実しています。大量の文書の読み取りや、ネットワークでの利用など、紙文書の電子化業務をより効率化できます。

Document Capture ProはWindows専用です。Mac OSをお使いの場合はDocument Captureをお使いください。Windows Serverをお使いの場合はDocument Capture Pro Serverをお使いください。

詳しい使い方は、Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS）のヘルプをご覧ください。

Document Capture Proがインストールされていないときは、EPSON Software Updaterで最新のソフトウェアをインストールしてください。

参考 Document Capture ProはWindows Vista/Windows XPIには対応していません。

ジョブ：

ジョブとは、スキャン設定、保存設定や送信など、一連の動作を登録したものです。

事前に、よく使う一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。ジョブをスキャナーの操作パネルに割り当てれば、スキャナーの操作パネルからジョブを実行することもできます。

仕分け：

原稿のバーコード情報を利用、または白紙ページやバーコードが印刷された仕切り紙を原稿の間に挟むだけで、面倒な仕分けや整理の作業を自動で処理できます。

スキャンした複数枚の原稿を、仕切り情報や指定したページごとに区切って複数のファイルに分割したり、分割したファイルごとに指定のフォルダーに保存したりすることができます。

関連情報

➔ [「最新版のソフトウェアをインストールする」27ページ](#)

EPSON Software Updater

EPSON Software Updater (エプソン ソフトウェア アップデーター) は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。
スキャナーのマニュアルも更新できます。

参考 Windows Server OSは非対応です。

最新版のソフトウェアをインストールする

最新版のソフトウェアをお使いください。

1. スキャナーとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアを更新します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
 - Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

！重要 更新中は、コンピューターやスキャナーの電源を切らないでください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。
<http://www.epson.jp/support/>

オプションと消耗品の紹介

キャリアシートの型番

不規則な形の原稿や、傷が付きやすい写真などの原稿をスキャンするときに、キャリアシートを使用します。キャリアシートは給紙トレイに10枚までセットできます。

パスポートをスキャンするときは、パスポートキャリアシートをお使いください。

品名	型番*1	キャリアシートの耐久回数
キャリアシート	DSCST2	3,000回*2

品名	型番*1	キャリアシートの耐久回数
パスポートキャリアシート	DSCST4	3,000回*2

*1 指定の型番以外のキャリアシートは使用できません。

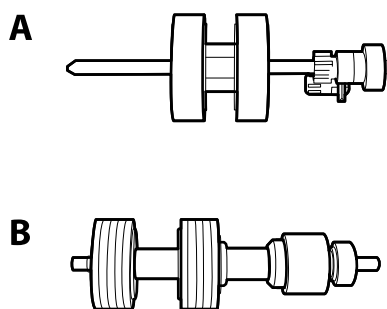
*2 交換周期の目安です。傷の付いたキャリアシートやパスポートキャリアシートは使用しないでください。

関連情報

- ➡ [「キャリアシートを使ってスキャンする原稿」 41ページ](#)
- ➡ [「大判原稿をセットする」 61ページ](#)
- ➡ [「パスポートをセットする」 73ページ](#)
- ➡ [「不定形の原稿をセットする」 76ページ](#)
- ➡ [「写真をセットする」 78ページ](#)

ローラーの型番

スキャン枚数が耐用枚数を越えたときに交換する部品（給紙ローラーと分離ローラー）です。現在のスキャン枚数は、操作パネルで確認できます。



品名	型番	耐用枚数
A：給紙ローラー	DSA3PRL3	300,000*
B：分離ローラー	DSA3SRL2	300,000*

* 弊社の試験原稿用紙を連続してスキャンした場合の数値であり、交換周期の目安です。紙粉の多く出る用紙や表面がざらざらした用紙では耐用枚数が少なくなるなど、お使いの用紙の種類によって交換周期は異なります。

関連情報

- ➡ [「ローラー交換」 123ページ](#)
- ➡ [「ローラー交換後のスキャン枚数をリセットする」 128ページ](#)

クリーニングキットの型番

スキャナーの内部をクリーニングするときに使用します。クリーナーとクリーニングクロスのセットです。

品名	型番
クリーニングキット	DSCLKIT1

関連情報

➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」118ページ](#)

原稿の仕様と枚数

セットできる原稿の仕様と枚数	31
----------------------	----

セットできる原稿の種類ごとに、仕様と枚数を説明します。

注意が必要な原稿	43
----------------	----

うまくスキャンできないことがある原稿の一覧です。

スキャンできない原稿	43
------------------	----

スキャンできない原稿の一覧です。

セットできる原稿の仕様と枚数

セットできる原稿の種類ごとに、仕様と枚数を説明します。

関連情報

- ➡ [「セットできる定形紙」 31ページ](#)
- ➡ [「セットできる薄紙」 34ページ](#)
- ➡ [「セットできる長尺紙」 35ページ](#)
- ➡ [「セットできる封筒」 36ページ](#)
- ➡ [「セットできるプラスチックカード」 37ページ](#)
- ➡ [「セットできるラミネート加工されたカード」 39ページ](#)
- ➡ [「セットできる冊子」 40ページ](#)
- ➡ [「セットできるパスポート」 40ページ](#)
- ➡ [「キャリアシートを使ってスキャンする原稿」 41ページ](#)

セットできる定形紙

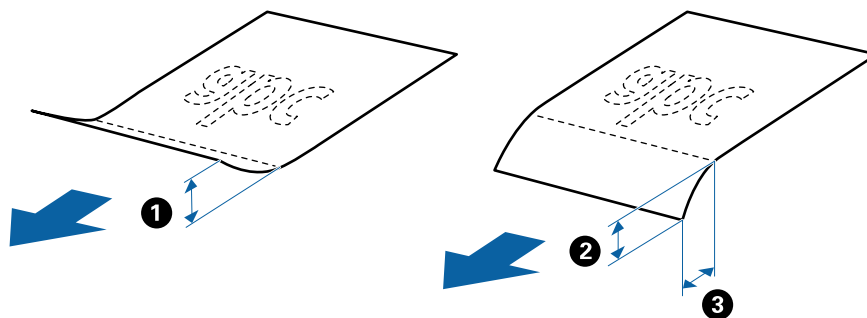
規格	サイズ	厚さ	用紙種類
RA-3	304.8×431.8 mm	27～256 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙
レジャー	279.4×431.8 mm		
A3	297×420 mm		
B4	257×364 mm		
リーガル	215.9×355.6 mm		
レター	215.9×279.4 mm	27*2～413 g/m ²	
A4	210×297 mm		
B5	182×257 mm		
A5	148×210 mm		
B6	128×182 mm		
A6	105×148 mm		
A8*1	52×74 mm	127～413 g/m ²	
名刺*1	55×89 mm	210 g/m ²	
ハガキ （日本郵便株式会社製）	100×148 mm	190 g/m ²	普通紙 インクジェット紙

*1 A8と名刺での給紙方向は縦のみです。最小の長さは69 mmです。

*2 薄紙（厚さが20 g/m²以上27 g/m²未満）の場合は対応している定型サイズが異なります。

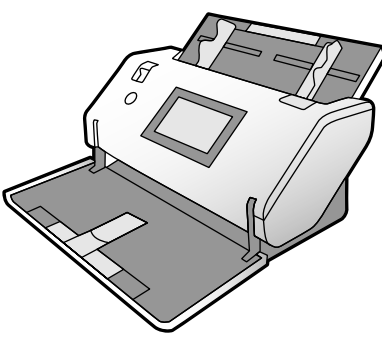
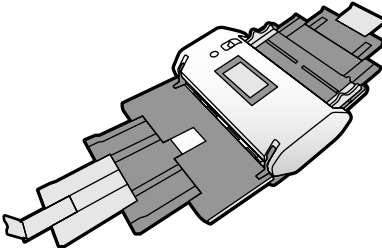
参考

- A3サイズを超える原稿（大判原稿、最大A2サイズ）も、二つ折りにしてセットできます。（手差し給紙）で1枚ずつスキャンしてください。
- 原稿の先端は平らにしてください。
- 原稿の先端のカールは以下の条件を満たしていることを確認してください。
 - ① は3 mm以下。
 - ② が③以下の場合、② は1 mm以下。②が1 mmより大きい場合、③ は②の10倍以上。



- セットできる原稿であっても、紙の特性や品質などによっては給紙できないことがあります。また、スキャン品質に影響を及ぼすこともあります。

定形紙に対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	✓
		手差し給紙	✓
デリケート姿勢 		デリケート給紙	✓
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

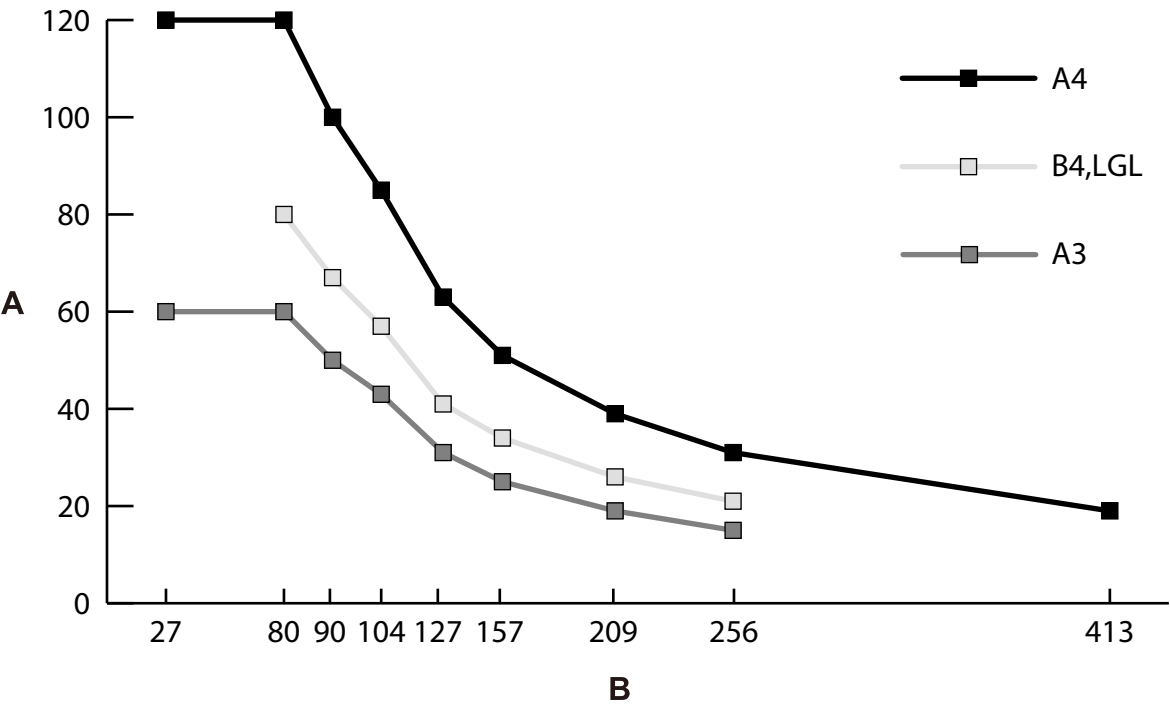
セットできる枚数の目安

標準姿勢



- 給紙モードが (標準給紙) のときの枚数です。
- (手差し給紙) では1枚ずつしかスキャンできません。
- セット可能な原稿の総厚は14 mmです。
- 名刺 (210 g/m²) は36枚、ハガキ (190 g/m²) は39枚までセットできます。
- スキャン中に最大枚数までの原稿を補充できます。

紙のサイズ	紙の厚さ								
	27 g/m ²	80 g/m ²	90 g/m ²	104 g/m ²	127 g/m ²	157 g/m ²	209 g/m ²	256 g/m ²	413 g/m ²
A4	120枚	120枚	100枚	85枚	63枚	51枚	39枚	31枚	19枚
B4, LGL	-	80枚	67枚	57枚	41枚	34枚	26枚	21枚	-
A3	60枚	60枚	50枚	43枚	31枚	25枚	19枚	15枚	-

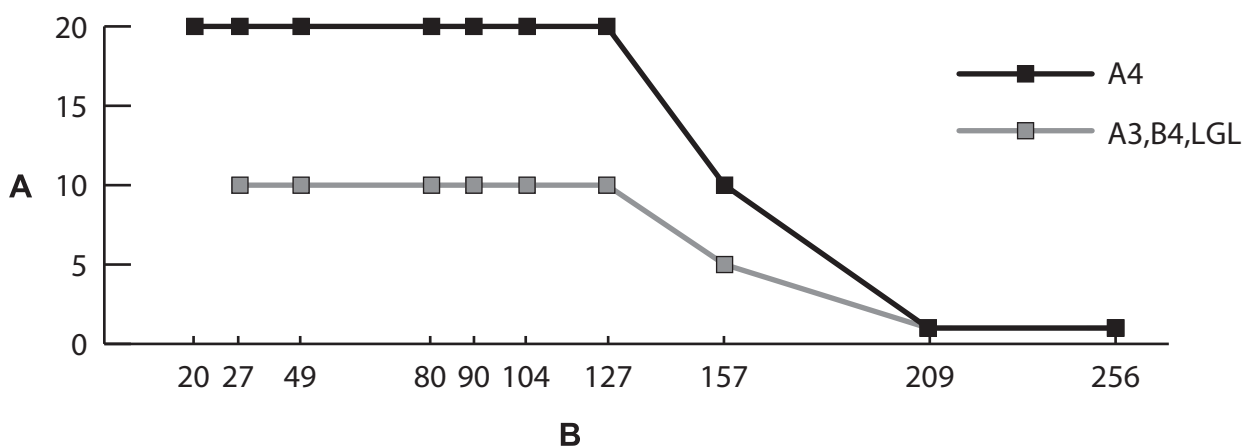


A：枚数
B：用紙の厚さ (g/m²)

セットできる枚数の目安（デリケート姿勢）

- 参考**
- 給紙モードが （デリケート給紙）のときの枚数です。
 - （手差し給紙）では1枚ずつしかスキャンできません。
 - スキャン中に最大枚数までの原稿を補充できます。

紙のサイズ	紙の厚さ								
	20 g/m ²	27 g/m ²	49 g/m ²	80 g/m ²	90 g/m ²	127 g/m ²	157 g/m ²	209 g/m ²	256 g/m ²
A4	20枚	20枚	20枚	20枚	20枚	20枚	10枚	1枚	1枚
A3, B4, LGL	-	10枚	10枚	10枚	10枚	10枚	5枚	1枚	1枚



A：枚数
B：用紙の厚さ（g/m²）

関連情報

- ➡ [「定形サイズ of 原稿をセットする」49ページ](#)
- ➡ [「大判原稿をセットする」61ページ](#)

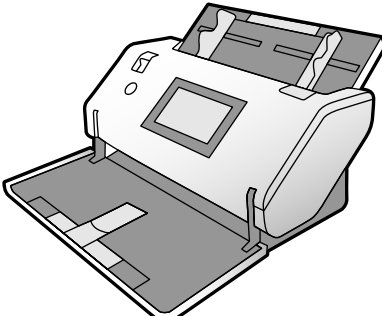
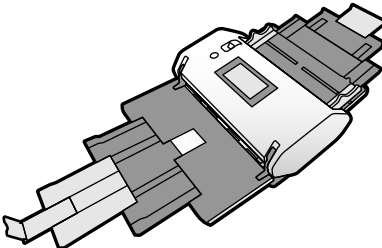
セットできる薄紙

薄紙とは、薄葉紙など破損しやすいデリケートな原稿を指します。

サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数*
最大：A4サイズ	20 g/m ² 以上27 g/m ² 未満	薄葉紙	A4：20枚

* （手差し給紙）では一枚ずつしかスキャンできません。

薄紙に対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	-
デリケート姿勢 		デリケート給紙	✓
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

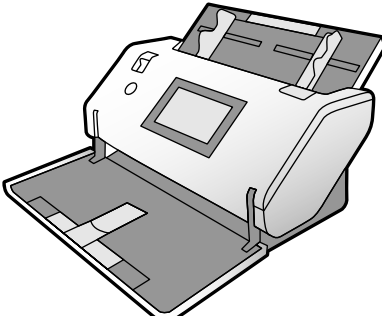
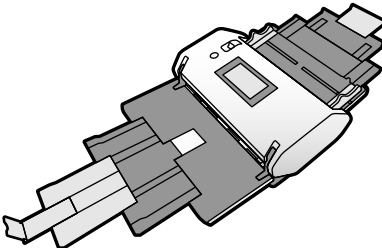
関連情報

➡ [「薄紙をセットする」56ページ](#)

セットできる長尺紙

サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
幅：50.8～304.8 mm 長さ：431.8 mm～5588.0 mm	50～130 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚

長尺紙に対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓
デリケート姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

関連情報

➡ [「長尺紙をセットする」59ページ](#)

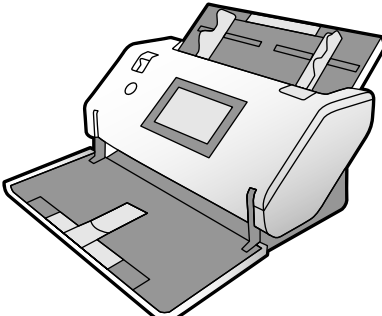
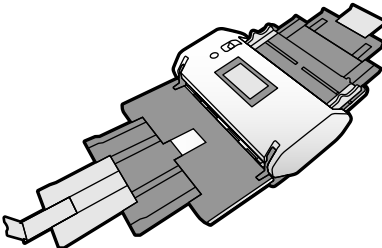
セットできる封筒

規格	サイズ	厚さ	セット可能枚数
長形3号	120×235 mm	0.38 mm以下*1	10枚*2
長形4号	90×205 mm		
洋形2号	114×162 mm		
洋形4号	105×235 mm		
洋形7号	92×165 mm		
角形2	240×332 mm		

*1 デリケート姿勢で手差し給紙のとき、厚さ2.5 mmまでの封筒がスキャンできます。封筒に中身を入れたままスキャンできます。

*2  (手差し給紙) では1枚ずつしかスキャンできません。

封筒に対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	✓
		手差し給紙	✓
デリケート姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

関連情報

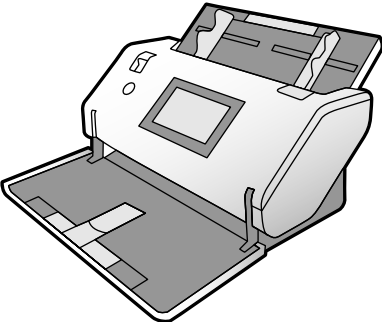
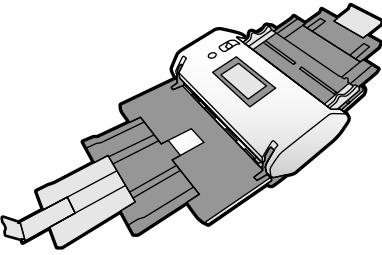
➡ [「封筒をセットする」64ページ](#)

セットできるプラスチックカード

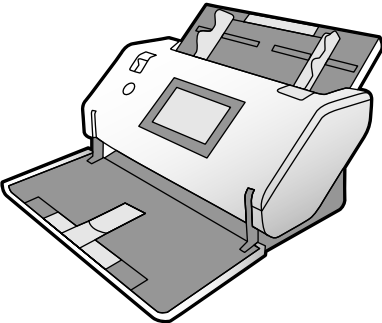
サイズ	エンボス加工	厚さ	セット可能枚数	セット方向
ISO7810 ID-1タイプ準拠 54.0×85.6 mm	エンボス加工あり	1.24 mm以下	1枚	縦方向
	エンボス加工なし	1.1 mm以下	5枚*	

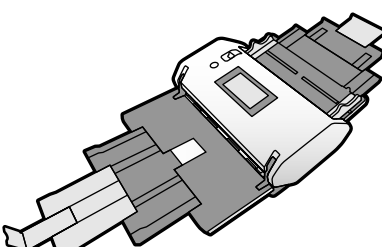
*  (手差し給紙) では一枚ずつしかスキャンできません。

プラスチックカード（エンボス加工あり）に対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓
デリケート姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

プラスチックカード（エンボス加工なし）に対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	✓
		手差し給紙	✓

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
デリケート姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

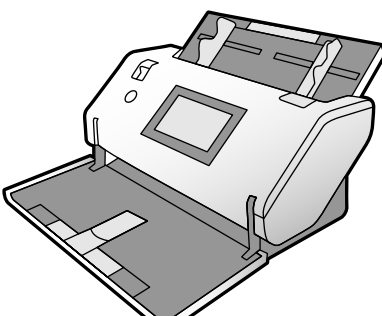
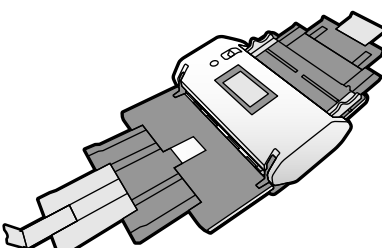
関連情報

➡ [「プラスチックカードをセットする」66ページ](#)

セットできるラミネート加工されたカード

サイズ	厚さ	セット可能枚数
120.0×150.0 mm以下	0.8 mm以下	1枚

ラミネート加工されたカードに対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓
デリケート姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

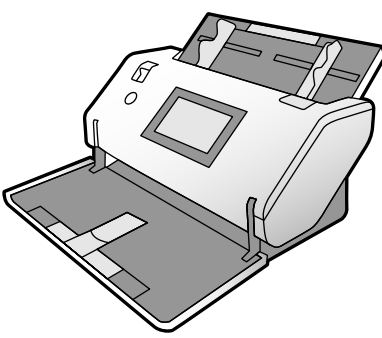
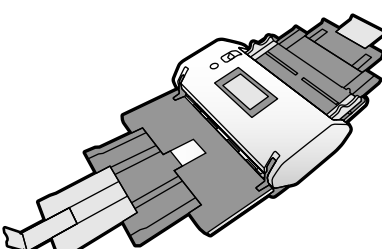
関連情報

➡ [「ラミネート加工されたカードをセットする」68ページ](#)

セットできる冊子

サイズ	厚さ	種類	セット可能枚数
最大サイズ：A5サイズ（見開きでA4）	2 mm以下 （冊子を閉じた状態の総厚）	通帳など	1冊

冊子に対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓
デリケート姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

関連情報

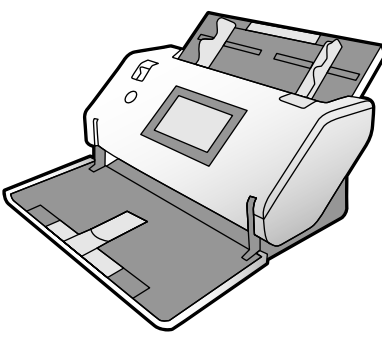
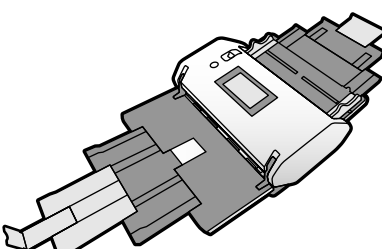
➡ [「冊子をセットする」71ページ](#)

セットできるパスポート

別売品のパスポートキャリアシートを使用すると、パスポートをスキャンできます。

厚さ	セット可能枚数
5 mm以下 (パスポートキャリアシートにセットした状態の総厚)	1冊

パスポートキャリアシートに対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓
デリケート姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

関連情報

- ➡ [「キャリアシートの型番」 27ページ](#)
- ➡ [「パスポートをセットする」 73ページ](#)

キャリアシートを使ってスキャンする原稿

キャリアシート（別売品）は原稿を挟んでスキャンするためのシートです。傷つけたくない重要書類や写真、薄紙、不規則な形の原稿などをスキャンするときに使います。

原稿の種類	サイズ	厚さ	セット可能キャリアシート枚数
スキャナーに直接セットできない原稿	A3* ¹ A4 B4* ¹ レター リーガル* ¹ B5 A5 B6 A6 A8 ユーザー定義サイズ： - 幅：431.8 mmまで *² - 長さ：297 mmまで *³	0.3 mm以下 (キャリアシートは含めず)	10枚* ⁴

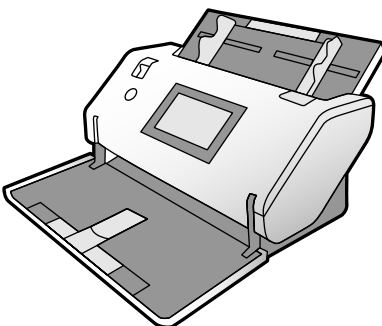
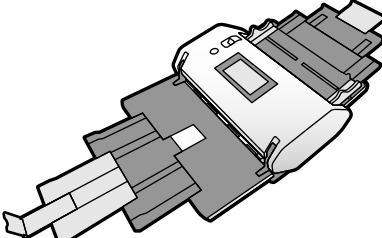
*¹ 二つ折りにしてセットする。

*² 幅が215.9 mmを超える原稿は二つ折りにしてセットする。

*³ 長さが297 mmに近い原稿をスキャンするときは、先端をキャリアシートの奥までしっかり差し込んでください。ソフトウェアの〔原稿サイズ〕で〔自動検知〕を選択したときに、キャリアシート全長をスキャンしてしまうことがあります。

*⁴  (手差し給紙) では一枚ずつしかスキャンできません。

キャリアシートに対応している給紙方法

スキャナーの姿勢	給紙切替レバーの位置		✓：対応 -：非対応
標準姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	✓
		手差し給紙	✓
デリケート姿勢 		デリケート給紙	-
		標準給紙	-
		手差し給紙	✓

関連情報

- ➡ [「キャリアシートの型番」 27ページ](#)
- ➡ [「不定形の原稿をセットする」 76ページ](#)
- ➡ [「写真をセットする」 78ページ](#)

注意が必要な原稿

うまくスキャンできないことがある原稿の一覧です。

- 表面に凹凸のある原稿
- しわや折り目のある原稿
- ミシン目のある原稿
- ラベルやシールが貼られた原稿（小さな紙の重ね貼りも含む）
- ノーカーボン紙
- カールした原稿
- コート紙

！重要

ノーカーボン紙にはスキャナー内部のローラーの性能を損なうような化学物質が含まれています。ノーカーボン紙をスキャンするときは、以下の点にご注意ください。

- 給紙ローラーや分離ローラーを定期的にクリーニングしてください。
- 普通紙をスキャンするときに比較してローラーの耐用枚数が少なくなることがあります。

参考

- しわのある原稿は、低速モードでスキャンするか、しわを伸ばしてからスキャンすることをお勧めします。
- 破れやすい、またはしわの寄りやすい紙質の原稿は、キャリアシート（別売品）を使ってスキャンしてください。
- 重送と誤認識されてしまう原稿は、操作パネルで「重送検知スキップ」を「オン」にしてからスキャンするか、Epson Scan 2の画面で「基本設定」タブの「重送検知」で「なし」を選択してからスキャンしてください。Document Capture ProからEpson Scan 2の設定をする方法はDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。
- ラベルやシールはしっかり貼り付けられていて、のりがはみ出していないことを確認してください。
- カールした原稿は、カールを伸ばして平らにしてからスキャンしてください。

スキャンできない原稿

スキャンできない原稿の一覧です。

- 写真
- 冊子（閉じたときに2 mmより厚いもの）
- クリアファイル、布、金属箔など、紙でない原稿
- ステープラーの針やクリップなどが付いた原稿
- のりが付いた原稿
- 裂けている原稿
- ひどいしわのある原稿やカールした原稿

- OHPシートなどの透明な原稿
- 裏カーボンのある原稿
- インクが乾いていない原稿
- 付箋紙が貼られた原稿

参考

- 厚さ2 mm以下でA5サイズ（見開きでA4サイズ）までの冊子は、（手差し給紙）でスキャンできます。
- 貴重な作品や写真、重要な書類など、傷つけたり汚したりしてはいけない原稿は、直接スキャナーにセットしないでください。原稿にしわがでたり、原稿が破損したりすることがあります。そのような原稿は、キャリアシート（別売品）を使ってスキャンしてください。
- 裂け目やひどいしわがある、またはひどくカールしている原稿も、キャリアシート（別売品）を使ってスキャンしてください。

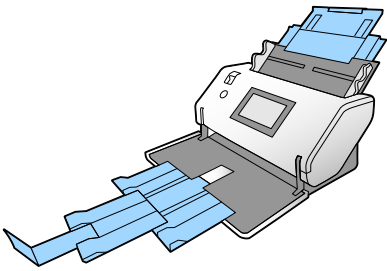
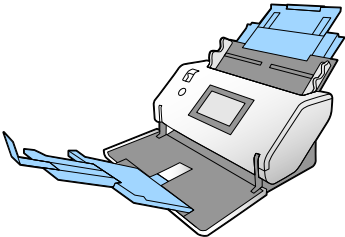
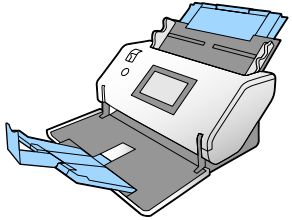
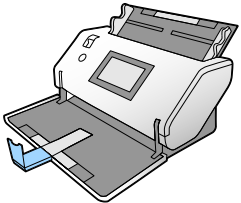
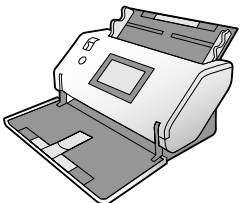
原稿のセット方法

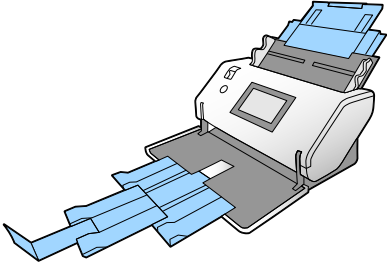
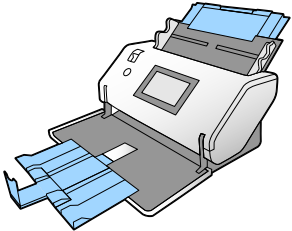
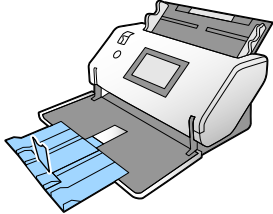
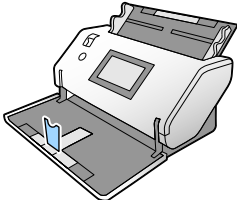
原稿サポートと拡張排紙トレイの組み合わせ	46
定形サイズ of 原稿をセットする	49
薄紙をセットする	56
長尺紙をセットする	59
大判原稿をセットする	61
封筒をセットする	64
プラスチックカードをセットする	66
ラミネート加工されたカードをセットする	68
冊子をセットする	71
パスポートをセットする	73
不定形の原稿をセットする	76
写真をセットする	78
用紙の種類やサイズの異なる原稿をセットする	81

原稿サポートと拡張排紙トレイの組み合わせ

原稿の長さに合わせて原稿サポートと拡張排紙トレイを引き出します。
詳しくは以下の表を参照してください。

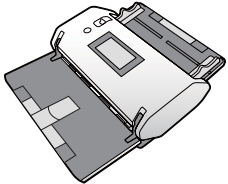
標準姿勢

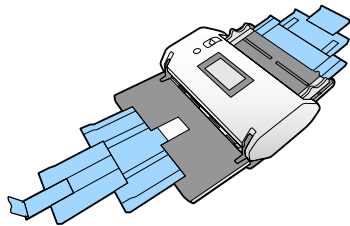
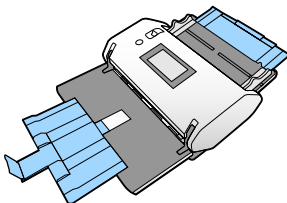
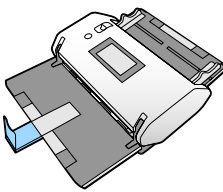
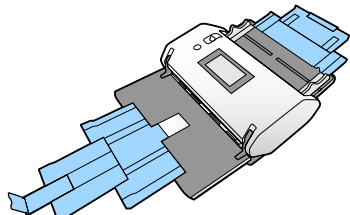
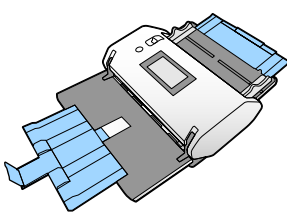
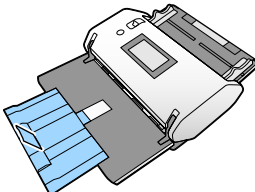
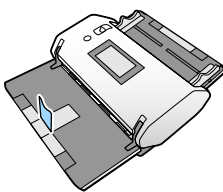
原稿	姿勢
折り目のあるA3原稿（二つ折り、とじ込み折り）	
- リーガル～A3 - A3～RA3	
レター（縦）～A4（縦）	
レター（横）～A4（横）	
長尺紙	

原稿	姿勢
- 大判原稿（A2二つ折り） - A4キャリアシート	
冊子（見開きでA4まで）	
パスポート （パスポートキャリアシート）	
- ラミネート加工されたカード - プラスチックカード	

- 参考**
- トレイから原稿が落ちてしまう場合は、ストッパーを上げてください。
 - 原稿の長さによってストッパーの位置を調整してください。

デリケート姿勢

原稿	姿勢
長尺紙	

原稿	姿勢
- 折り目のあるA3原稿（二つ折り、とじ込み折り） - リーガル～A3 - A3～RA3 - 大判原稿（A2二つ折り）	
レター（縦）～A4（縦）	
レター（横）～A4（横）	
A4キャリアシート	
冊子	
パスポート （パスポートキャリアシート）	
- ラミネート加工されたカード - プラスチックカード	

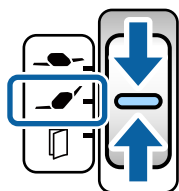
参考

- トレイから原稿が落ちてしまう場合は、ストッパーを上げてください。
- 原稿の長さによってストッパーの位置を調整してください。

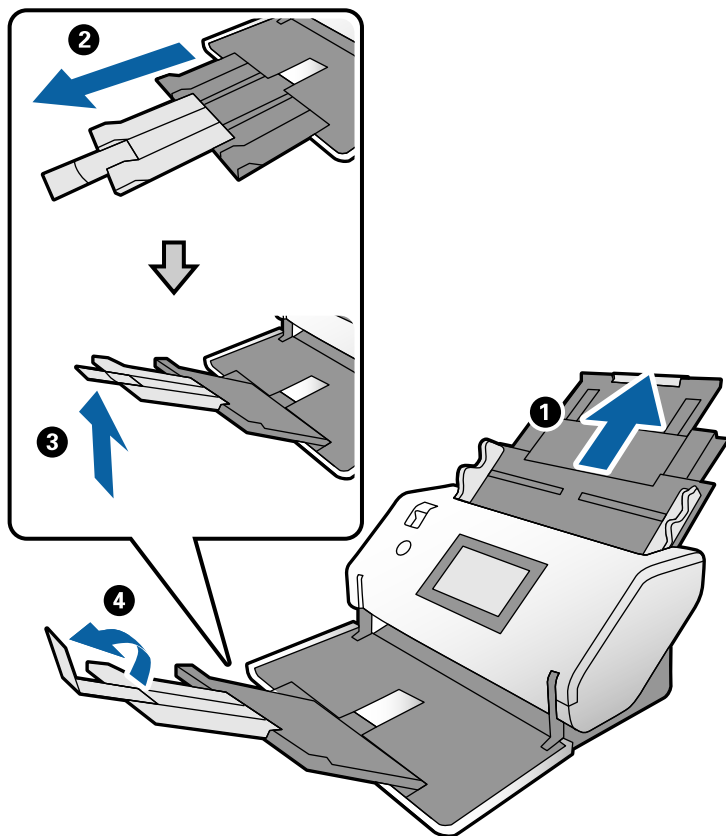
定形サイズの前稿をセツトする

標準給紙モードでの前稿のセツト方法を例に説明します。

1. 給紙切替レバーを  (標準給紙) にセツトします。



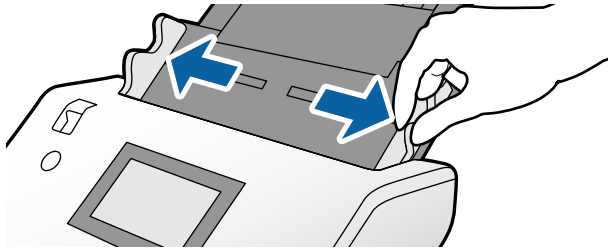
2. 前稿の長さに合わせて、給紙トレイから前稿サポートを引き出し、排紙トレイから拡張排紙トレイを引き出します。必要に応じてストッパーを起こします。



参考

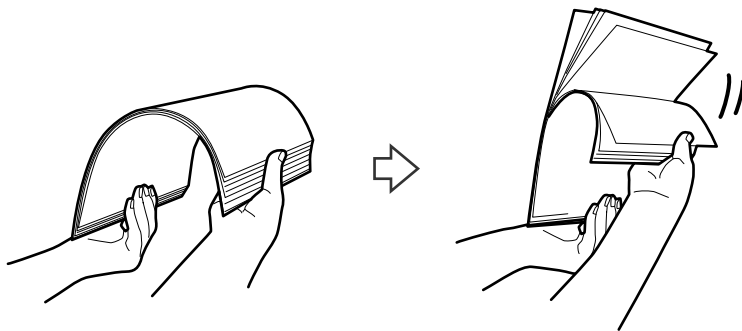
- ・ 排出された前稿がきちんと積み重なるように、排紙トレイと拡張排紙トレイを前稿の長さより多少長めに引き出します。
- ・ 反った前稿は排紙トレイを引き起こさないでください。
- ・ 厚い前稿が跳ねて排紙トレイから飛び出してしまう場合には、排紙トレイを使わないでください。スキャナーが置かれている台の上に直接排出させてください。
- ・ それでも、排出された前稿が台の表面に当たってスキャン画像に影響が出る場合には、スキャナーを台の手前の端に移動し、排出された前稿を直接受け取るようにしてください。

3. ツマミを押さえながら原稿ガイドを両端に移動します。

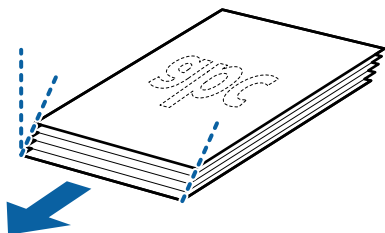


4. 原稿をさばきます。

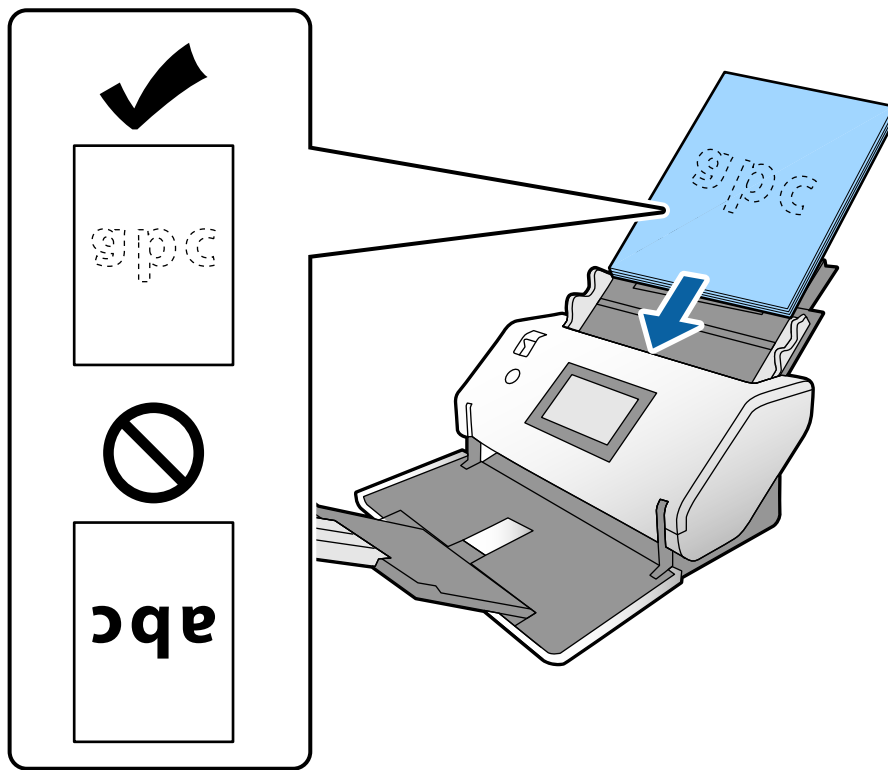
原稿の両端を持って数回さばいてください。



5. 原稿の端を揃えてから、スキャンする面を伏せて、少し斜めにずらして角度を付けます。



6. 原稿のスクアンする面を伏せて、先端をADFに向けてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。

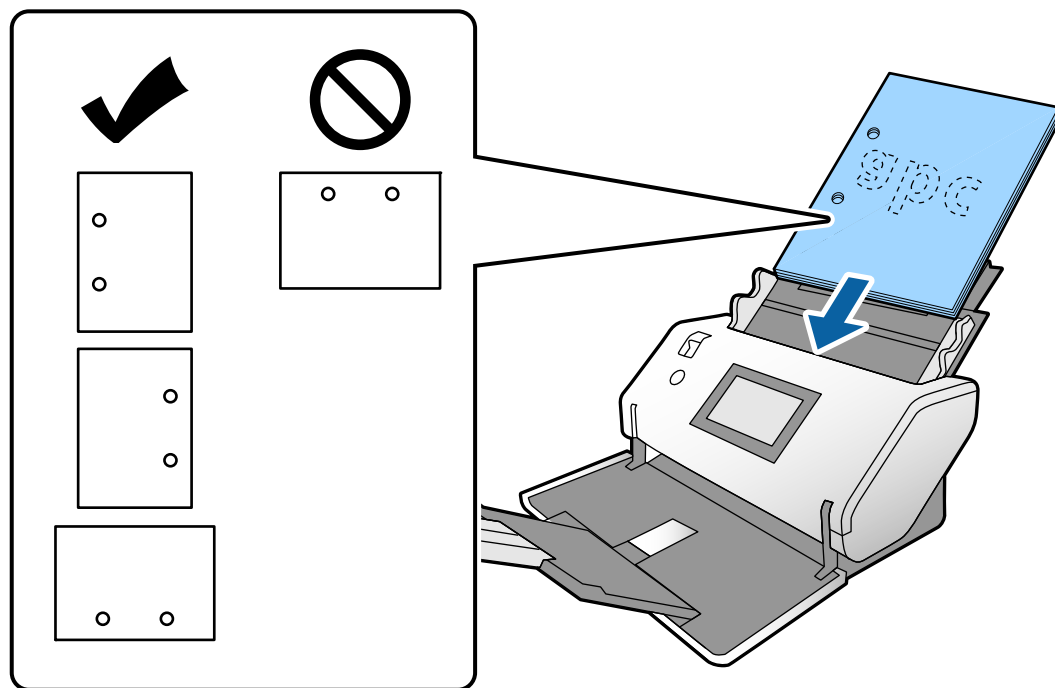


7. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。
隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



参考

- ルーズリーフ用紙などのパンチ穴のある原稿は、穴の位置が左右か下側になるようにセットします。原稿幅の中心から左右15 mmの範囲（30 mm幅）に、穴がないようにセットしてください。ただし、原稿の先端から30 mmの範囲に穴があっても構いません。パンチ穴の周りにバリや反りがないことを確認してください。



- しわのある原稿をスキャンしていて、頻繁に紙詰まりや原稿が重なって給紙されるときは、〔低速モード〕を有効にすると状況を改善できることがあります。操作パネルで〔設定〕 - 〔スキャン動作設定〕 - 〔低速モード〕の順にタップして〔オン〕に設定すると、給紙速度が遅くなります。

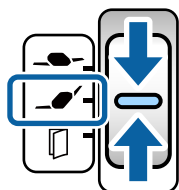
関連情報

➡ [「スキャンに必要な設定」85ページ](#)

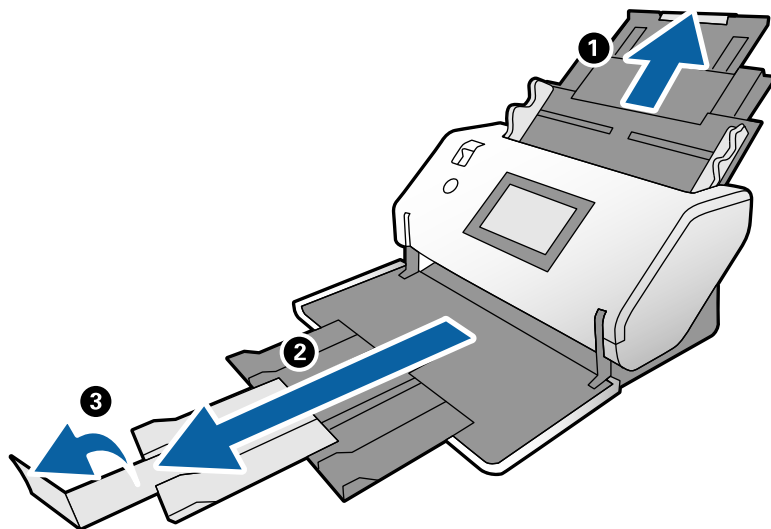
折り目のあるA3原稿をセットする

標準給紙モードでの原稿のセット方法を例に説明します。

1. 給紙切替レバーを （標準給紙）にセットします。



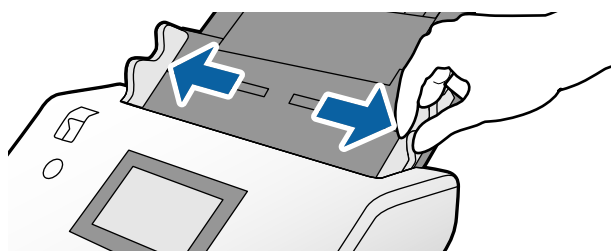
2. 原稿の長さに合わせて、給紙トレイから原稿サポートを引き出し、排紙トレイから拡張排紙トレイを引き出します。必要に応じてストッパーを起こします。



参考

- 排出された原稿がきちんと積み重なるように、排紙トレイと拡張排紙トレイを原稿の長さより多少長めに引き出します。
- 厚い原稿が跳ねて排紙トレイから飛び出してしまう場合には、排紙トレイを使わないでください。スキャナーが置かれている台の上に直接排出させてください。
- それでも、排出された原稿が台の表面に当たってスキャン画像に影響が出る場合には、スキャナーを台の手前の方へ移動し、排出された原稿を直接受け取るようにしてください。

3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。

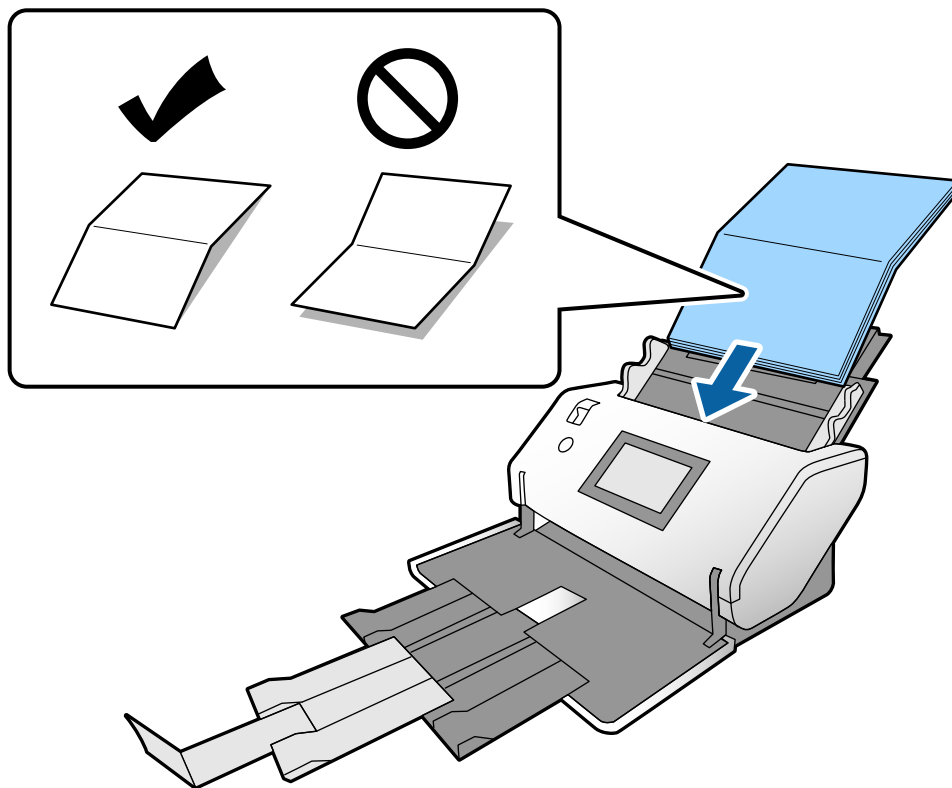


4. 折り目がついている原稿は以下の通りにセットしてください。

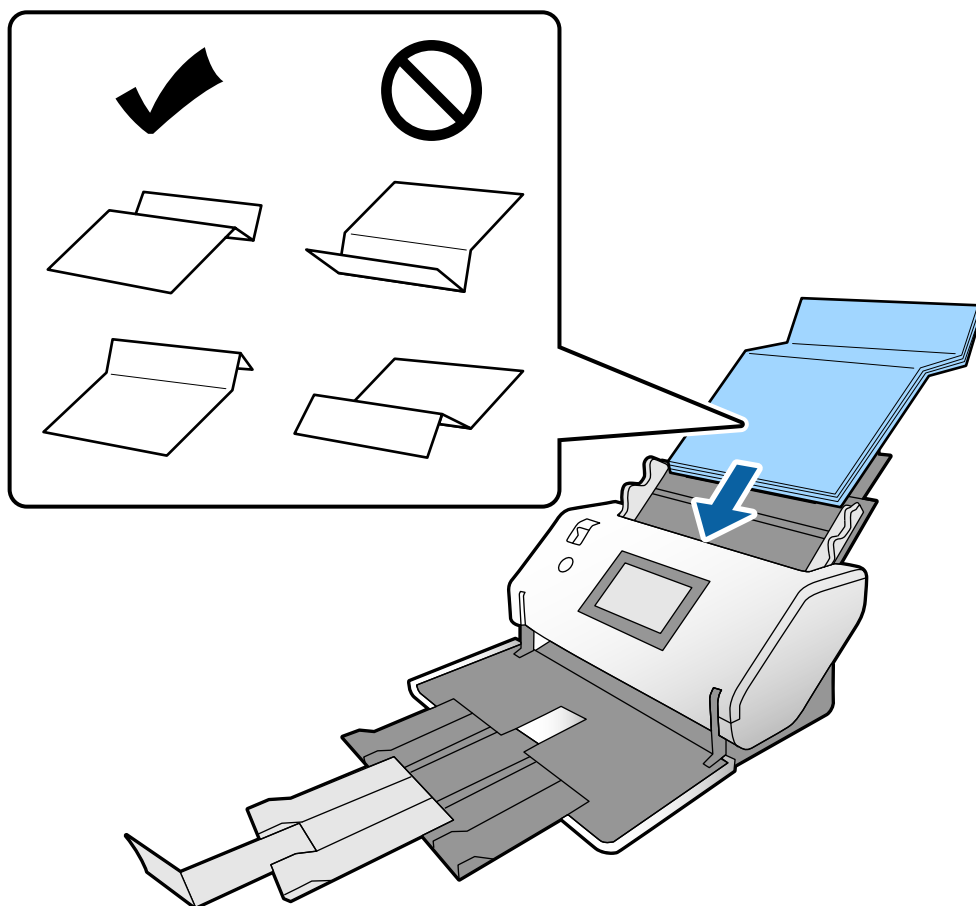
参考

原稿の厚さや折り目の状態によってはうまく給紙できないことがあります。原稿を軽く手で押さえて浮き上がらないようにしてください。

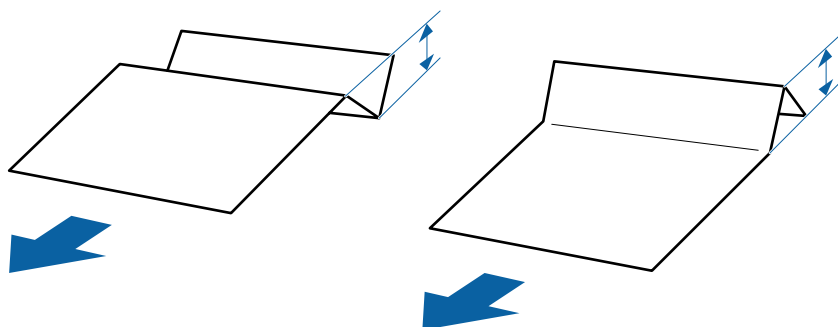
- 二つ折りの折り目がついているA3原稿
厚さ80 g/m²のA3原稿は、標準姿勢で標準給紙のとき、二つ折りで60枚までスキャンできます。



- とじ込み折りの折り目がついているA3原稿
厚さ80 g/m²のA3原稿は、標準姿勢で標準給紙のとき、とじ込み折りで10枚までスキャンできます。



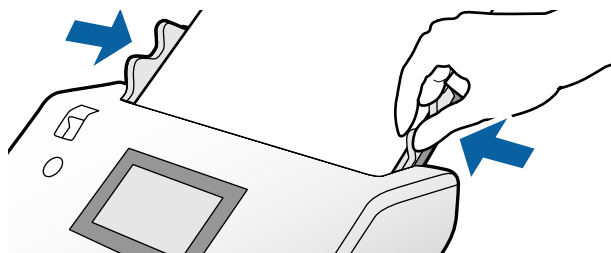
参考 折り目が強くついていると、うまく給紙できないことがあります。折り目の高さが15 mm以下になるよう、あらかじめ広げてください。



ADFに突き当たるまで挿入してください。

5. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。

隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



関連情報

➡ [「スキャンに必要な設定」 85ページ](#)

薄紙をセットする

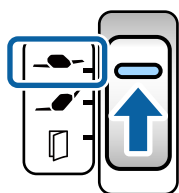
複数枚の薄紙を一度にセットするときの手順を説明します。

薄紙とは、薄葉紙など破損しやすいデリケートな原稿を指します。

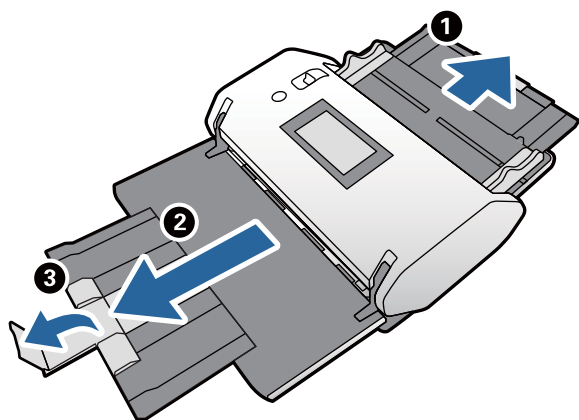
- 参考**
- 一枚ずつ手差しでスキャンしたいときは、[原稿待ち受けモード(連続)] を使用してスキャンすることをお勧めします。
 - 薄紙をスキャンするときは、Epson Scan 2を起動して、[基本設定] タブの[背景色] を設定します。
 - 薄紙に印刷された文字がぼやけてスキャンされるときは、[白] を選択してください。
 - 薄い原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写るときは、[黒] を選択してください。背景のズレが軽減される場合があります。

デリケート給紙モードでの原稿のセット方法を例に説明します。

1. スキャナーをデリケート姿勢に変形します。
2. 給紙切替レバーを  (デリケート給紙) にセットします。

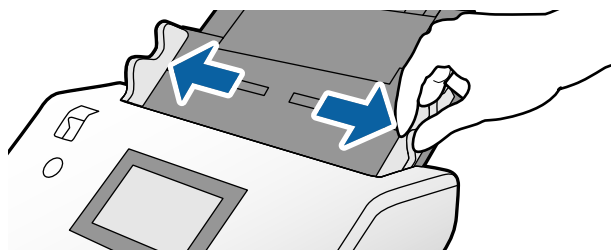


3. 給紙トレイから原稿サポートを引き出します。原稿の長さによって拡張排紙トレイを引き出します。必要に応じてストッパーを起こします。

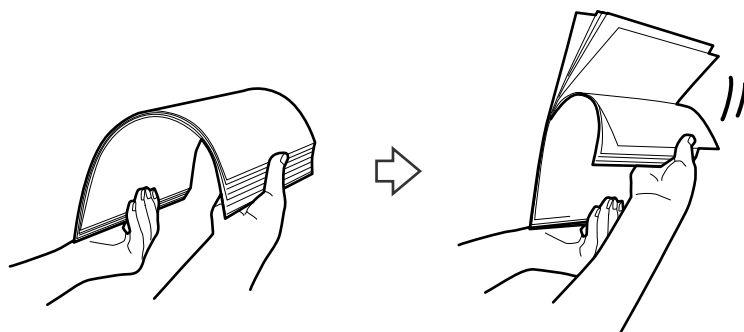


参考 排出された原稿がきちんと積み重なるように、排紙トレイと拡張排紙トレイを原稿の長さより多少長めに引き出します。

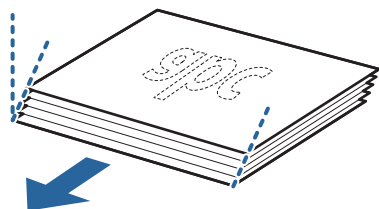
4. ツマミを押さえながら原稿ガイドを両端に移動します。



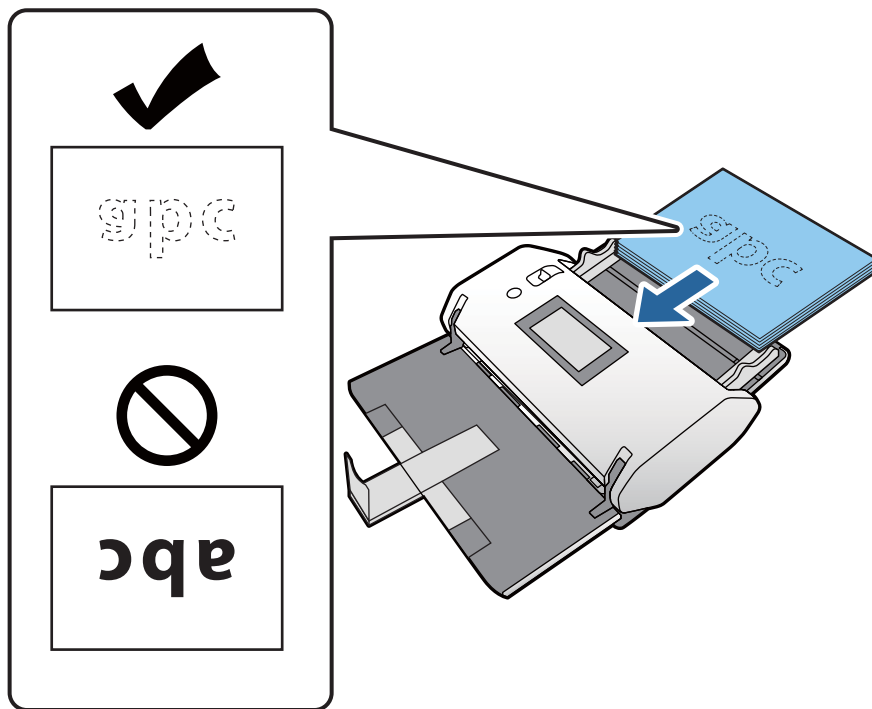
5. 原稿をさばきます。
原稿の両端を持って数回さばいてください。



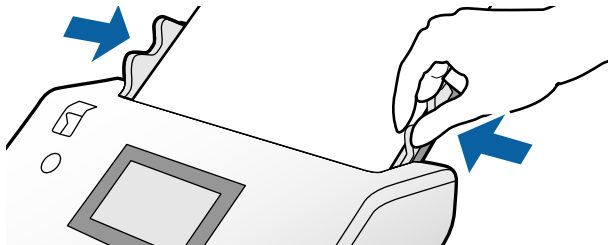
6. 原稿の端を揃えてから、スキャンする面を伏せて、少し斜めにずらして角度を付けます。



7. 原稿のスキャンする面を伏せて、先端をADFに向けてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



8. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。
隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。

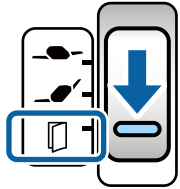


関連情報

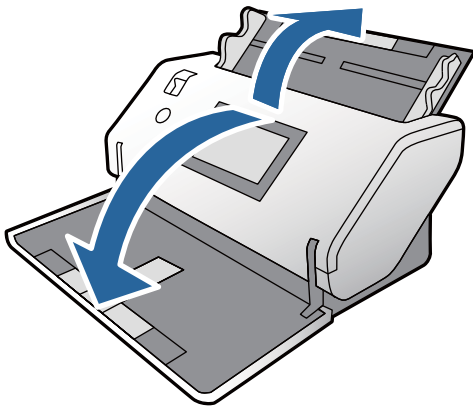
- ➡ [「原稿待ち受けモード\(連続\)でスキャンする」 101ページ](#)

長尺紙をセットする

1. 給紙切替レバーを  (手差し給紙) にセットします。

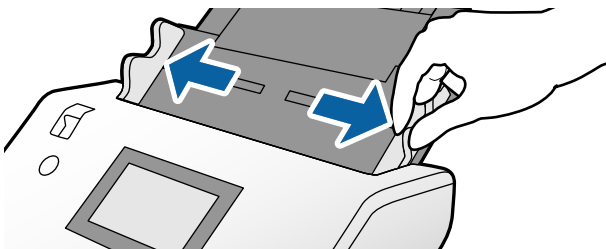


2. 給紙トレイと排紙トレイを開きます。

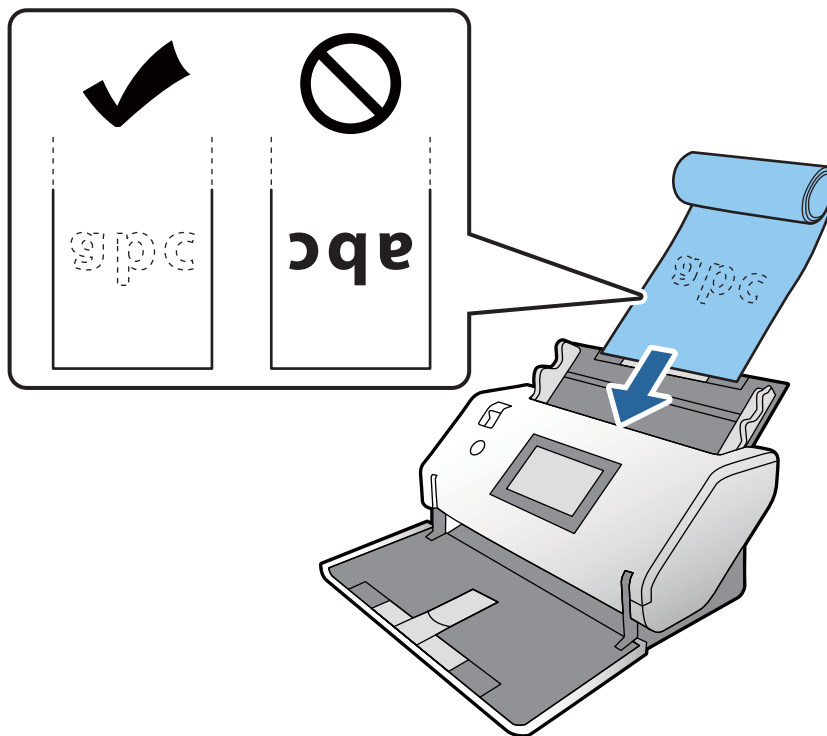


 注意 ストッパーは起こさないでください。

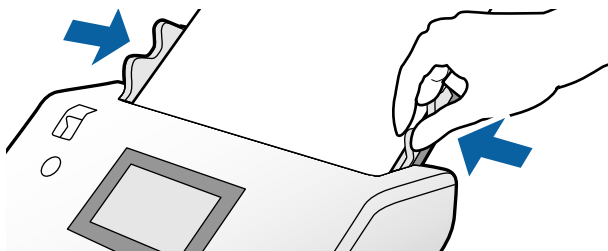
3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。



4. 原稿のスキャンする面を伏せて、先端をADFに向けてまっすぐにセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。

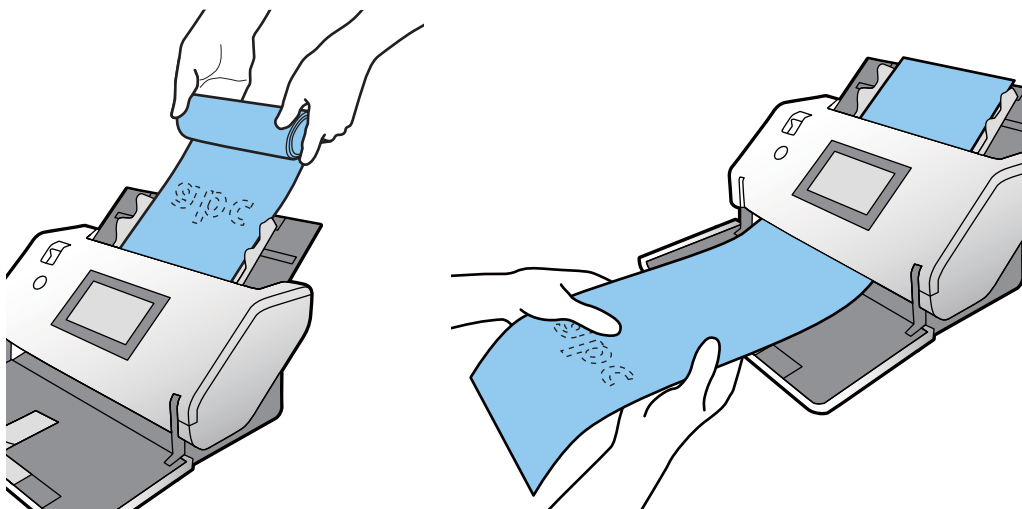


5. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。
隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



参考

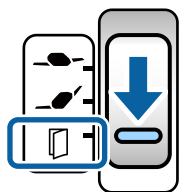
- 長尺紙は以下の解像度でスキャンできます。
約1,346 mm以下：～600 dpi
約5,461 mm以下：～300 dpi
約5,588 mm以下：～200 dpi
- Epson Scan 2の画面で長尺紙の原稿サイズを指定する必要があります。Epson Scan 2の画面を開きます。
長尺紙の原稿サイズを指定する方法は3通りあります。
長さが3,048 mm以下の場合は、サイズを自動で検知する「自動検知（長尺）」が選択できます。
長さが3,048 mmを超える場合は、「ユーザー定義サイズ」を選択して長さ幅を指定します。
長さが5,461 mm以下の場合は、長さだけ自動で判別する「原稿の長さに合わせる」が選択できます。5,461 mmより長い原稿の場合は、長さ幅の両方を指定します。
Document Capture ProからEpson Scan 2の設定をする方法はDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。
- 長尺紙のスキャン時はスキャン速度が遅くなります。
- 長尺紙のスキャン時は、長尺紙がADFから抜け落ちたり、排紙トレイにたまって詰まったり落下したりしないように、両端を手で支えてください。



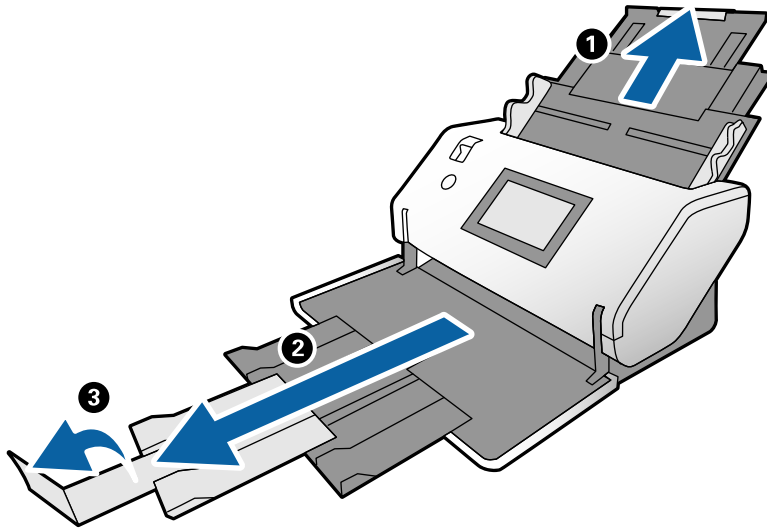
大判原稿をセットする

大判原稿とはA3サイズより大きく、A2サイズ以下を指します。

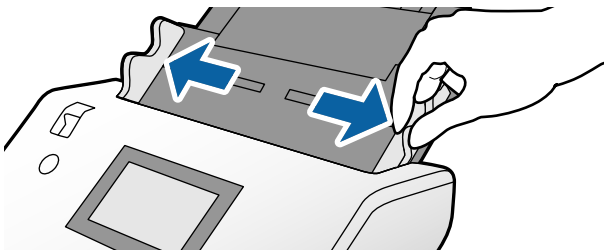
1. 給紙切替レバーを （手差し給紙）にセットします。



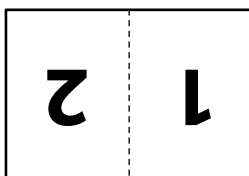
2. 原稿の長さに合わせて、給紙トレイから原稿サポートを引き出し、排紙トレイから拡張排紙トレイを引き出します。必要に応じてストッパーを起こします。



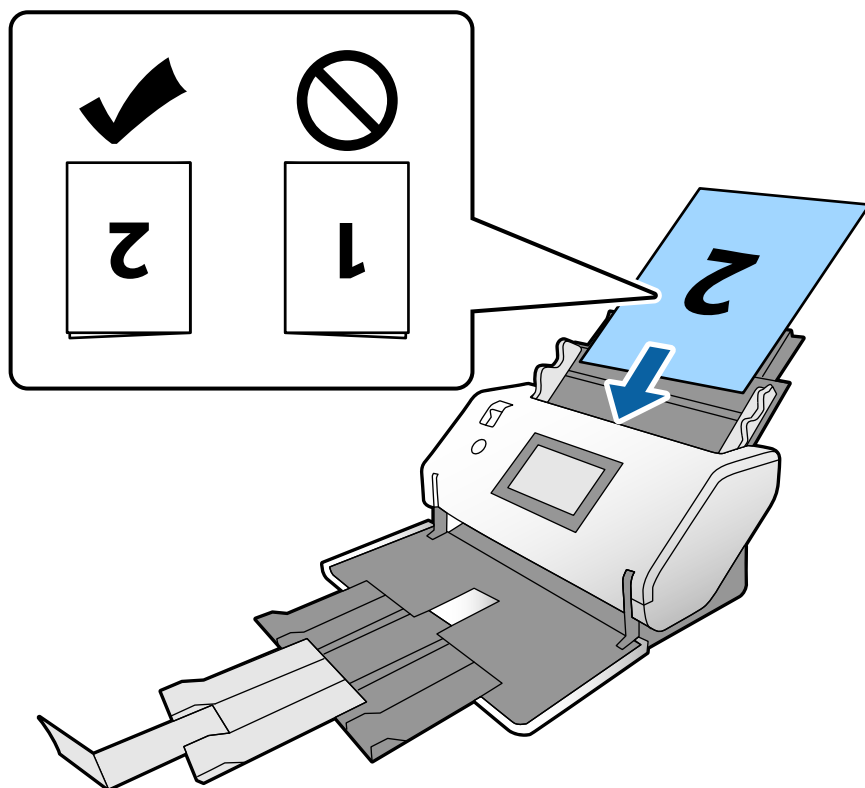
3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。



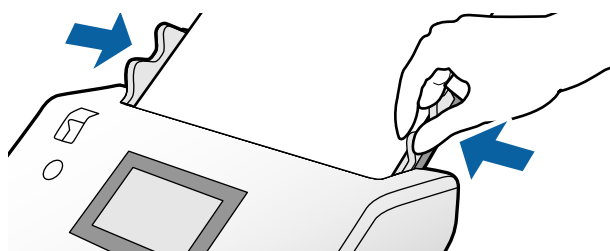
4. 原稿のスキャンする面が外側になるようにしっかりと二つ折りにします。



5. 原稿の「2」の面を表にして、先端をADFに向けてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



6. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。
隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



参考

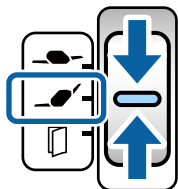
- 大判原稿のスキャン時は、原稿が斜めに給紙されないように、原稿ガイドの先端を指で軽く押さえてください。
- Epson Scan 2の「お気に入り設定」で「大判原稿」を選択してください。
- 両面をスキャンして貼り合わせた画像にするには、Epson Scan 2の画面で設定が必要です。
Epson Scan 2の画面を開きます。[読み取り面] から [両面] を選択し、[貼り合わせ] から [左右] を選択します。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。Document Capture ProからEpson Scan 2の設定をする方法はDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

封筒をセットする

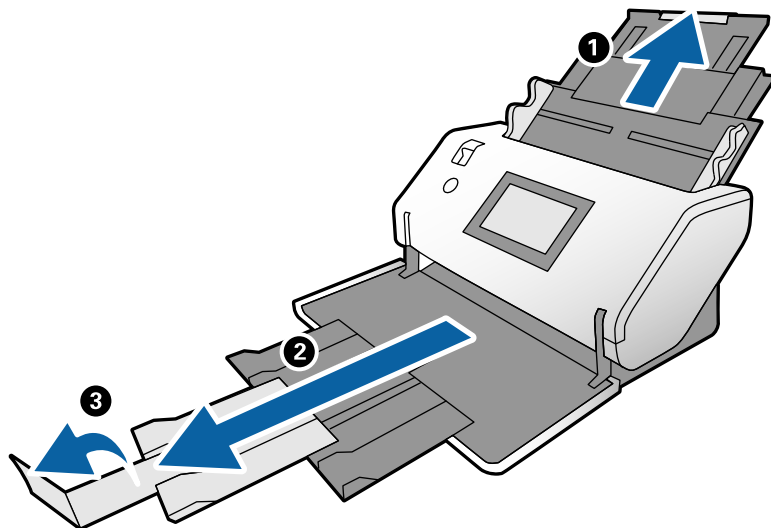
- 参考**
- スキャンするソフトウェアの「回転」の設定で適切な回転角度を選択するか、「文字の向きに合わせて回転する」（または「文字の向きに合わせる」）を選択してください。
 - 封筒をまとめてスキャンするときは、Epson Scan 2の画面で設定が必要です。
Epson Scan 2の画面を開きます。「基本設定」タブ - 「重送検知」 - 「なし」の順に選択します。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
Epson Scan 2で「重送検知」が有効になっているときに重送エラーが起きた場合は、ADFから封筒を取り出してセットし直してください。操作パネルで「重送検知スキップ」を「オン」にして、次のスキャンだけ「重送検知」を無効にしてからスキャンし直してください。「重送検知スキップ」は一枚分のスキャンだけ「重送検知」を無効にできます。Document Capture ProからEpson Scan 2の設定をする方法はDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

標準給紙モードでの原稿のセット方法を例に説明します。

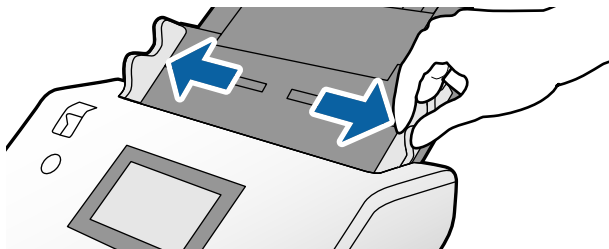
1. 給紙切替レバーを （標準給紙）にセットします。



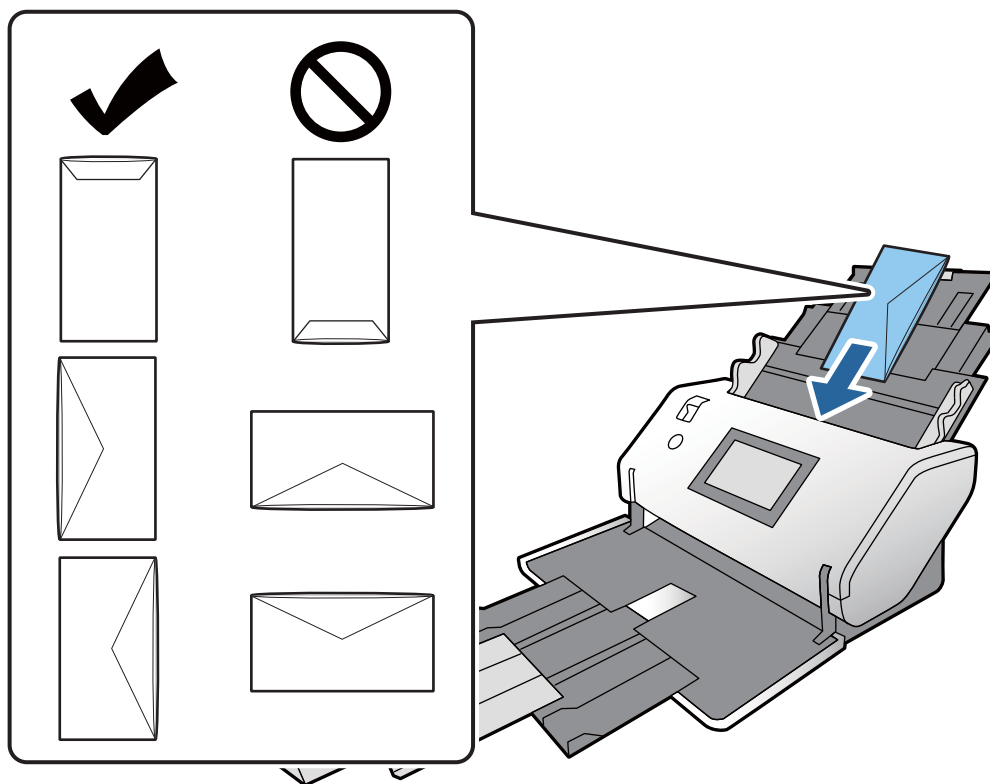
2. 原稿の長さに合わせて、給紙トレイから原稿サポートを引き出し、排紙トレイから拡張排紙トレイを引き出します。必要に応じてストッパーを起こします。



3. ツマミを押さえながら原稿ガイドを両端に移動します。



4. 封筒のスキャンする面を伏せて、縦長方向にセットします。封筒の短辺に開封部（フラップ部）がある場合は、開封部を上 に します。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



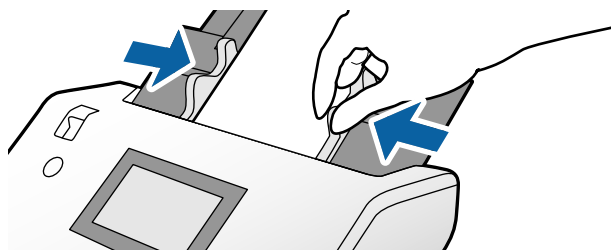
！重要 接着剤が付いている封筒はセットしないでください。

参考

- 開封時にフラップ上端部がきれいにカットされていない場合は、うまくスキャンできないことがあります。
- 封をする前の封筒は、フラップを開いた状態で、フラップ部を上にしてセットしてください。

5. 原稿ガイドを封筒に合わせます。

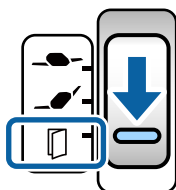
隙間があると封筒が斜めに給紙されることがあります。



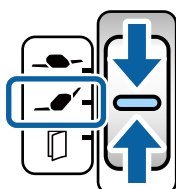
プラスチックカードをセットする

1. 給紙切替レバーを以下の通りにセットします。

- エンボス加工あり：  (手差し給紙)



- エンボス加工なし：  (標準給紙)



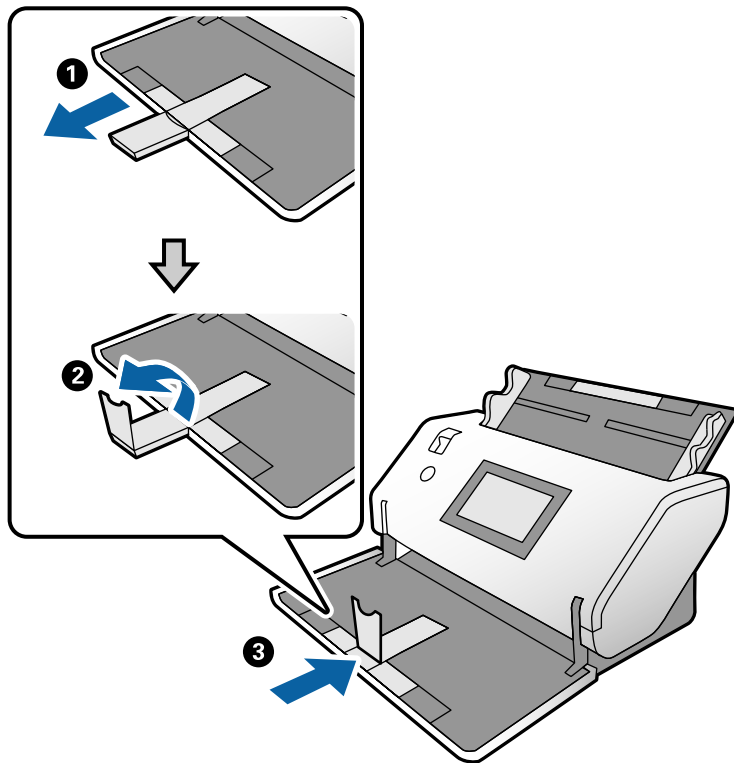
参考

- エンボス加工のないプラスチックカードをスキャンするときは、Epson Scan 2の画面で「重送検知」を以下のいずれかの方法でオフにします。
 - ・ 「基本設定」タブの「原稿サイズ」で「プラスチックカード」を選択
 - ・ 「重送検知」で「なし」を選択詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
- Epson Scan 2で「重送検知」が有効になっているときに重送エラーが起きた場合は、ADFからカードを取り出してセットし直してください。操作パネルで「重送検知スキップ」を「オン」にして、次のスキャンだけ「重送検知」を無効にしてからスキャンしてください。「重送検知スキップ」は1枚分のスキャンだけ「重送検知」を無効にできます。

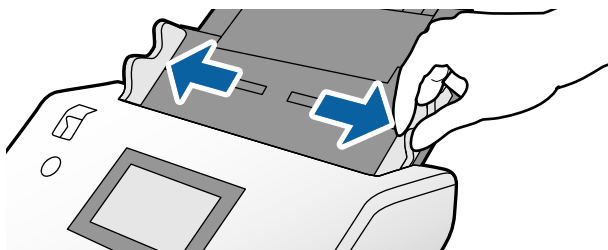
2. 拡張排紙トレイを調節します。

- 1 拡張排紙トレイを引き出します。
- 2 ストッパーを起こします。

- ③ プラスチックカードのサイズに合わせて拡張排紙トレイを押し戻します。

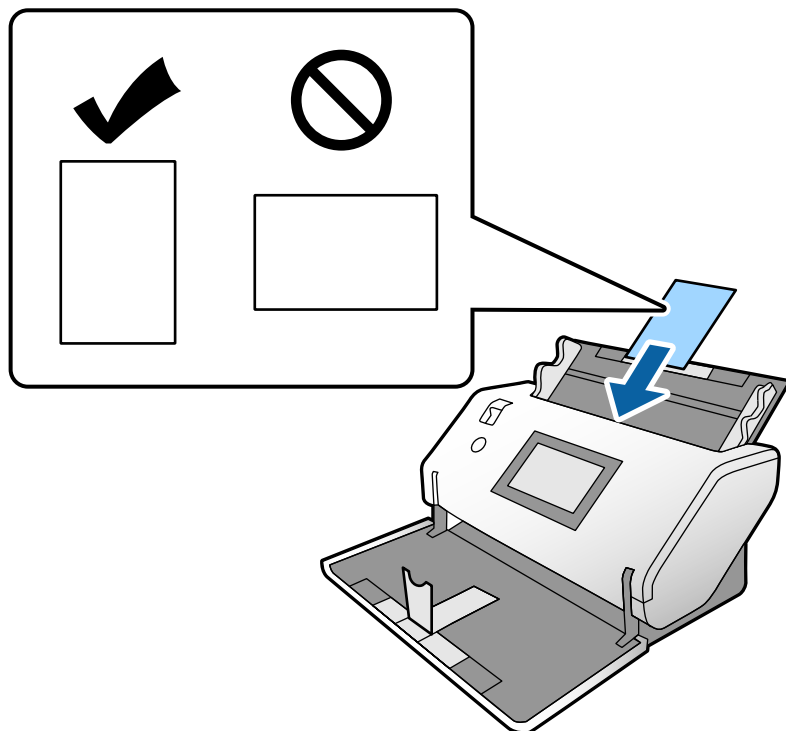


3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。



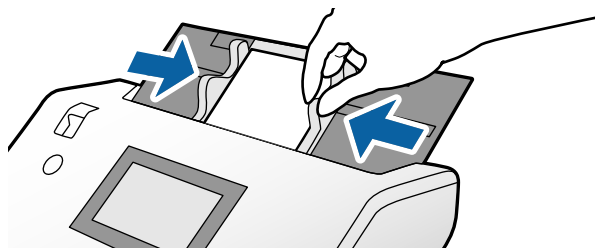
4. カードのスキャンする面を伏せて、上端をADFに向けてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。

エンボス加工ありのプラスチックカードはエンボス面を伏せてセットしてください。



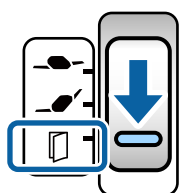
！重要 プラスチックカードは横方向にセットしないでください。

5. 原稿ガイドをカードに隙間なく合わせます。
隙間があるとカードが斜めに給紙されることがあります。

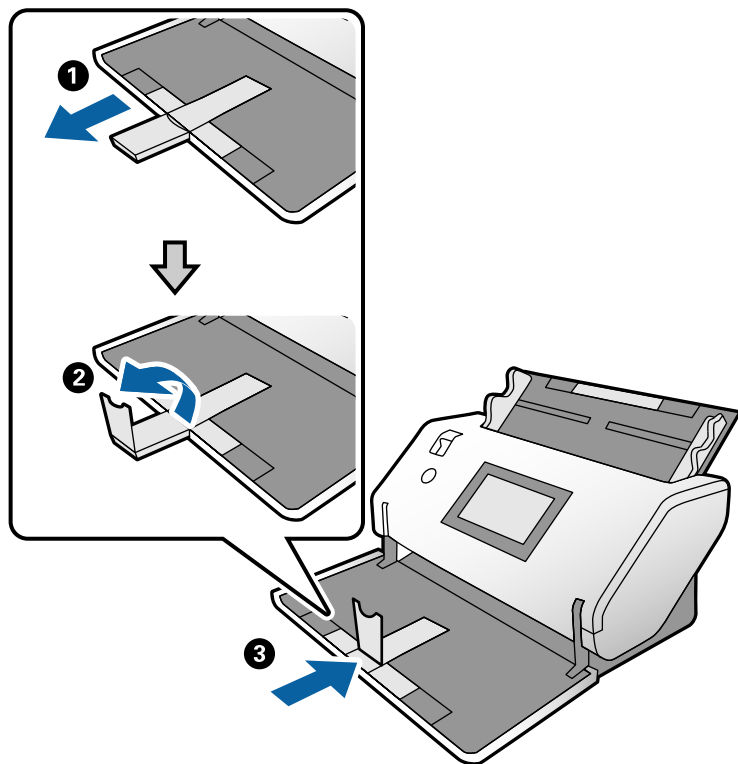


ラミネート加工されたカードをセットする

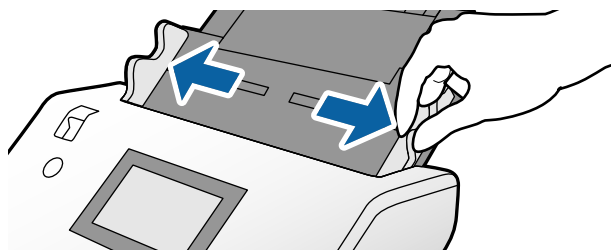
1. 給紙切替レバーを  (手差し給紙) にセットします。



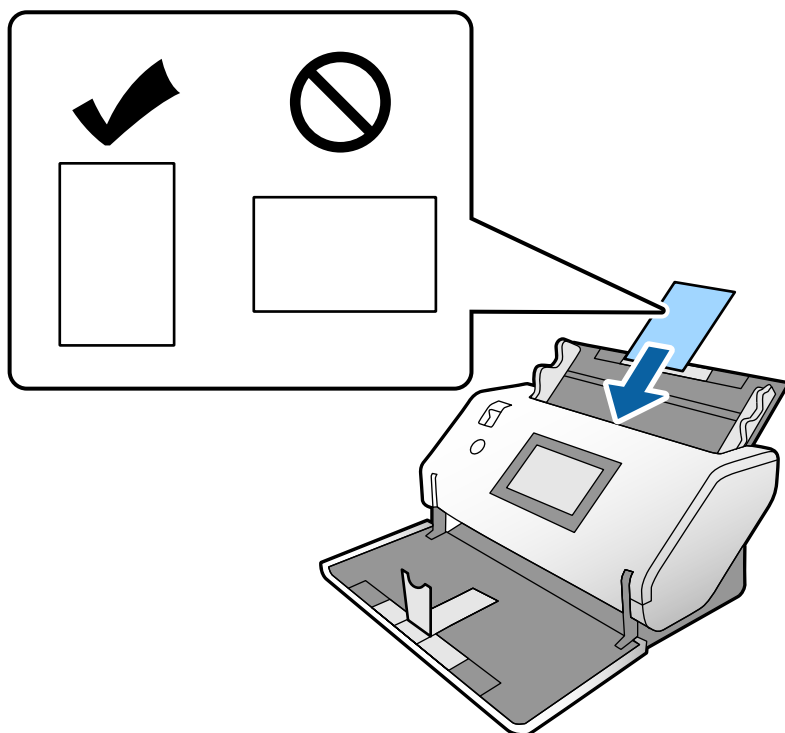
2. 拡張排紙トレイを引き出してストッパーを起こします。拡張排紙トレイを押し戻します。



3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。

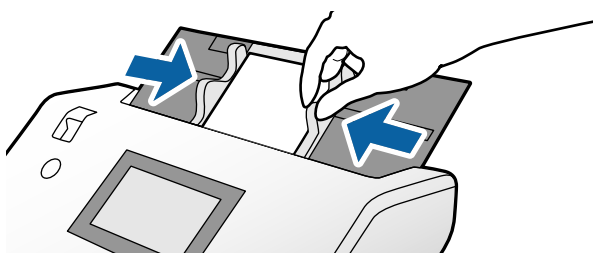


4. カードのスキャンする面を伏せて、上端をADFに向けてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



！重要 カードは横方向にセットしないでください。

5. 原稿ガイドをカードに隙間なく合わせます。
隙間があるとカードが斜めに給紙されることがあります。

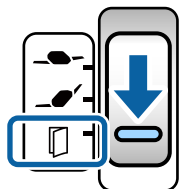


参考 ラミネート加工されたカードをスキャンするときは、Epson Scan 2の画面で設定が必要です。Epson Scan 2の画面を開きます。

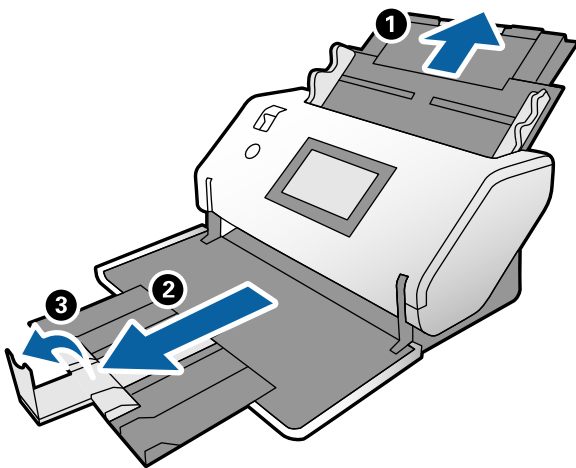
- サイズ検知の正確さを上げるため、[基本設定] タブ - [原稿サイズ] - [設定] の順に選択して、[ラミネートカード優先] にチェックを入れます。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
- [基本設定] タブの [重送検知] で [なし] を選択します。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。Epson Scan 2で [重送検知] が有効になっているときに重送エラーが起きた場合は、ADFからカードを取り出してセットし直してください。操作パネルで [重送検知スキップ] を [オン] にして、次のスキャンだけ [重送検知] を無効にしてからスキャンし直してください。[重送検知スキップ] は1枚分のスキャンだけ [重送検知] を無効にできます。
- Document Capture ProからEpson Scan 2の設定をする方法はDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

冊子をセットする

1. 給紙切替レバーを  (手差し給紙) にセットします。

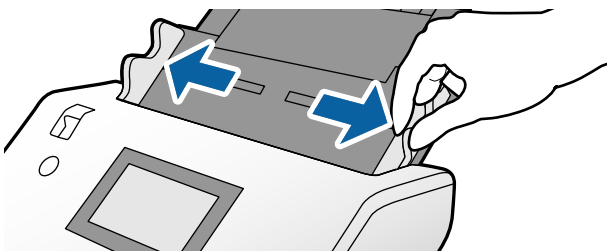


2. 給紙トレイから原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。

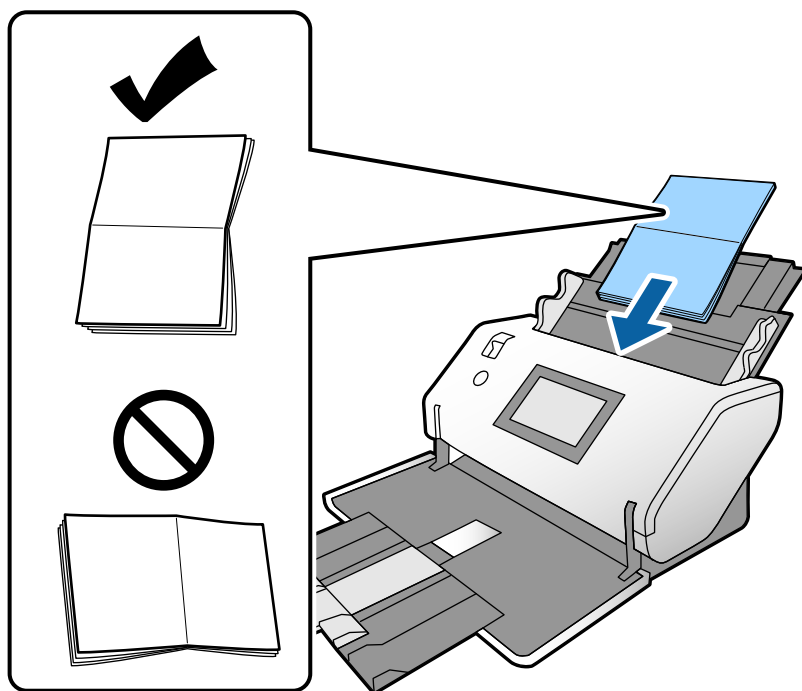


参考 A5サイズの冊子をスキャンする場合は、拡張排紙トレイを引き出した状態でスキャンしてください。

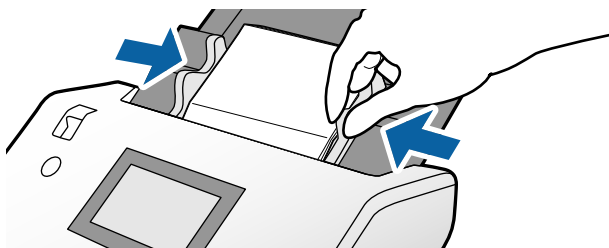
3. ツマミを押さえながら原稿ガイドを両端に移動します。



4. 冊子のスキャンする面を伏せて、厚い側を下に向けて図のようにセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



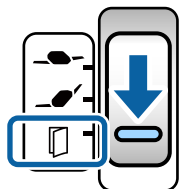
5. 原稿ガイドを冊子に隙間なく合わせます。
隙間があると冊子が斜めに給紙されることがあります。



- 参考**
- 冊子をスキャンするときは、Epson Scan 2の画面で「重送検知」を以下のいずれかの方法でオフにします。
 - ・ 「お気に入り設定」で「冊子」を選択
 - ・ 「基本設定」タブの「重送検知」で「なし」を選択詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
 - Document Capture ProからEpson Scan 2の設定をする方法はDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

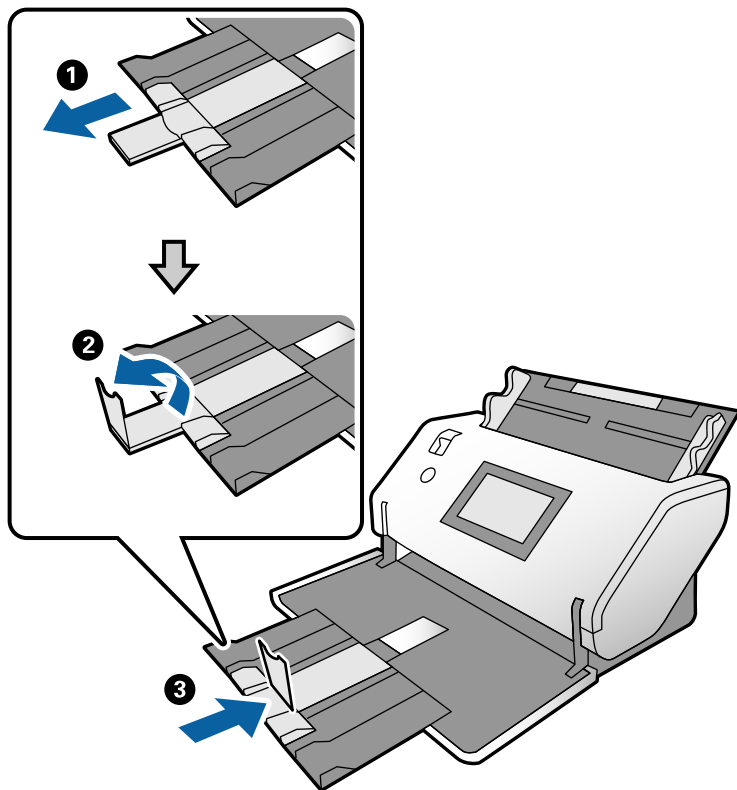
パスポートをセットする

1. 給紙切替レバーを  (手差し給紙) にセットします。

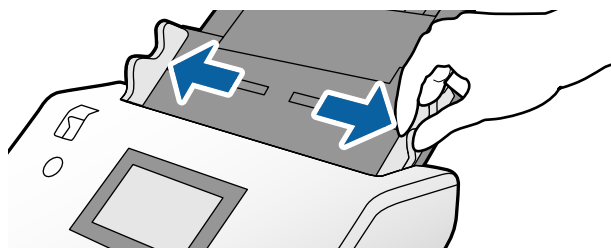


2. 拡張排紙トレイを調節します。

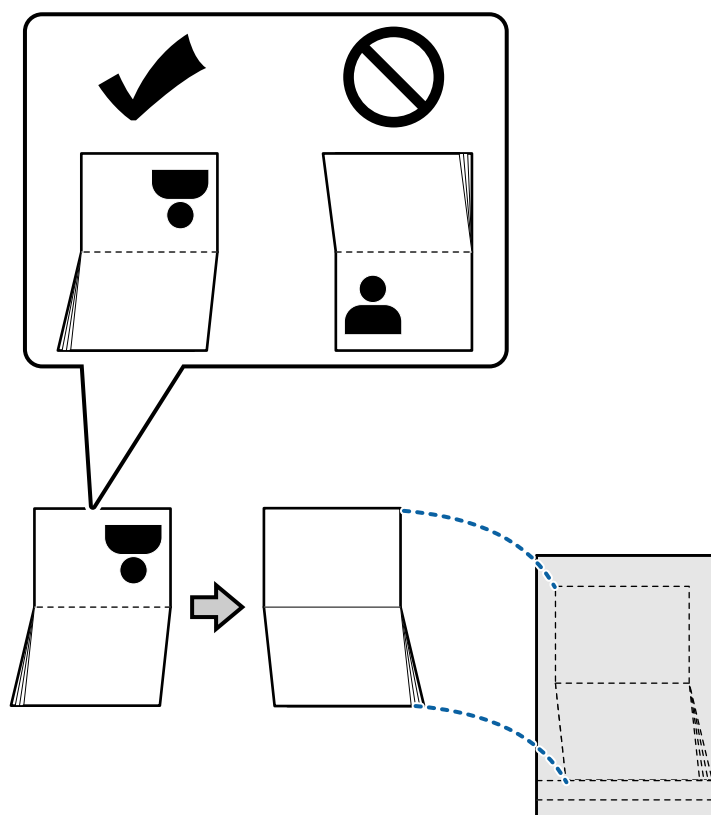
- ① 拡張排紙トレイを引き出します。
- ② ストッパーを起こします。
- ③ パスポートのサイズに合わせて拡張排紙トレイを押し戻します。



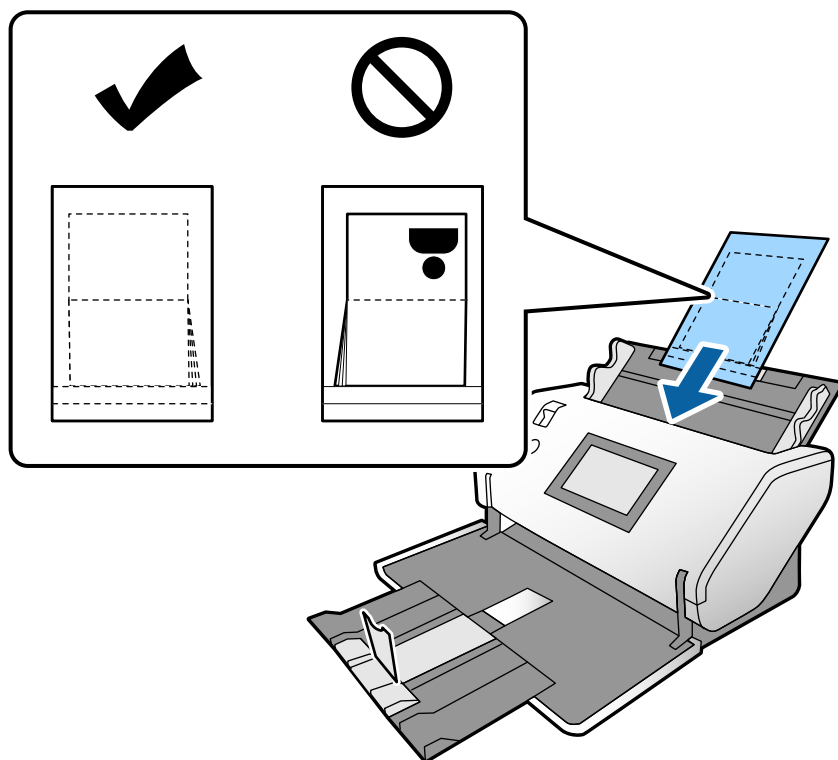
3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。



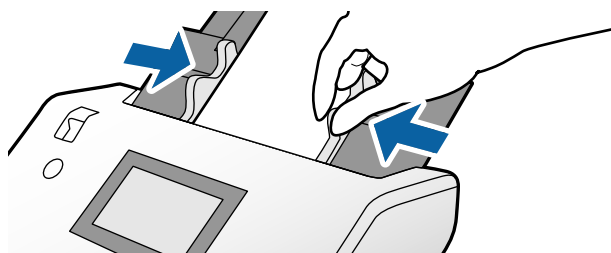
4. パスポートの厚い側を先端に揃えて、ページが多い側が先端に向くようにセットします。
以下の図のように、パスポートのスキャンする面を伏せて、パスポートキャリアシートに挟みます。



5. スキャンする面を伏せて、ページ数の多い側を先端にしてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



6. 原稿ガイドを、パスポートキャリアシートに隙間なく合わせます。
隙間があるとパスポートキャリアシートが斜めに給紙されることがあります。

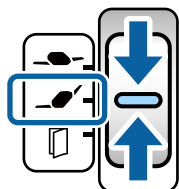


参考

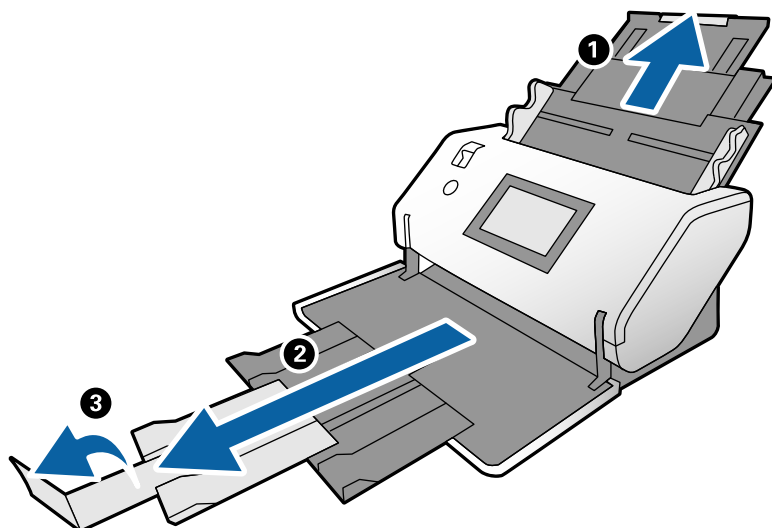
- パスポートキャリアシートをスキャンするときは、Epson Scan 2の画面で「重送検知」を以下のいずれかの方法でオフにします。
 - 「お気に入り設定」で「パスポート」を選択
 - 「基本設定」タブの「重送検知」で「なし」を選択詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
- Document Capture ProからEpson Scan 2の設定をする方法はDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。
- 傷の付いたパスポートキャリアシートや、3,000回以上スキャンしたパスポートキャリアシートは使用しないでください。

不定形の原稿をセットする

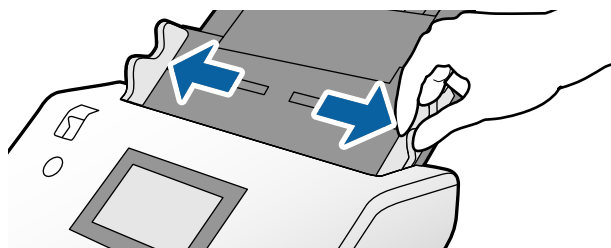
1. 給紙切替レバーを  (標準給紙) にセットします。



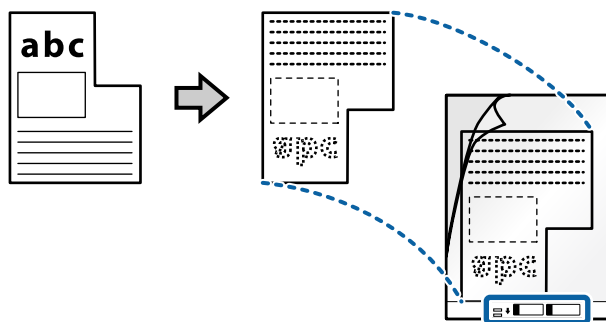
2. 給紙トレイから原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。



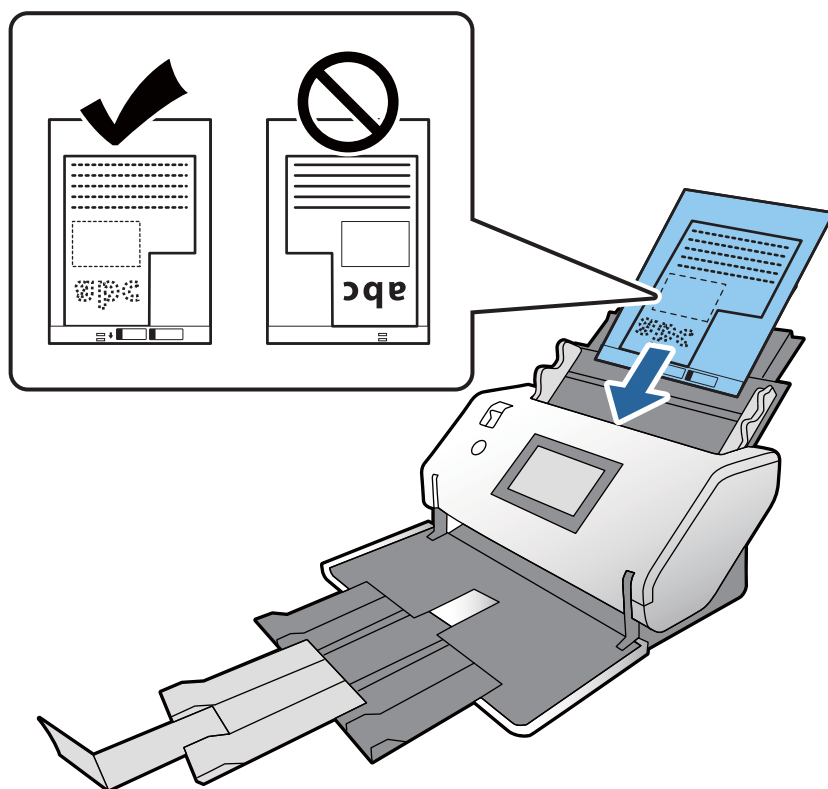
3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。



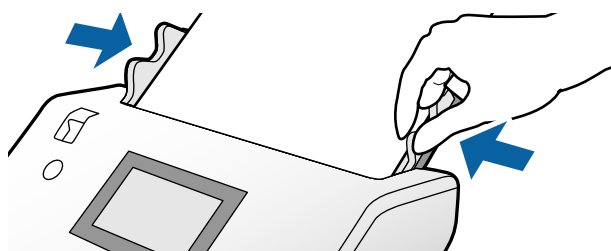
4. キャリアシートの先端に絵がある面に対して、原稿のスキャンする面を伏せて、キャリアシートの中央に挟みます。



5. キャリアシートの先端をADFに向けてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。

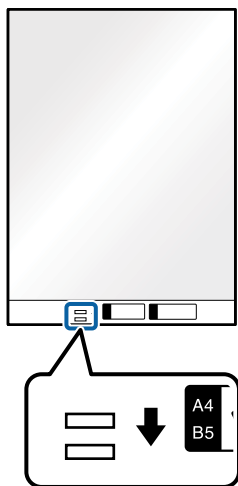


6. 原稿ガイドを、キャリアシートに隙間なく合わせます。
隙間があるとキャリアシートが斜めに給紙されることがあります。



参考

- 傷の付いたキャリアシートや、3,000回以上スキャンしたキャリアシートは使用しないでください。
- スキャンする原稿に合う [原稿サイズ] が見つからないときは、[自動検知] を選択してください。Epson Scan 2をお使いのときは、[ユーザー定義サイズ] を選択すると手動でサイズを作成できます。
- キャリアシートのスキャン時に、Epson Scan 2の [原稿サイズ] で [自動検知] を選択すると、自動で [書類の傾き補正] の [給紙時の傾き] が適用されます。
- お使いのスキャナー専用のキャリアシートを使用してください。キャリアシートは先端の2つの四角い穴により検知されます。キャリアシートの穴を塞いだり汚したりしないでください。

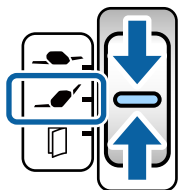


関連情報

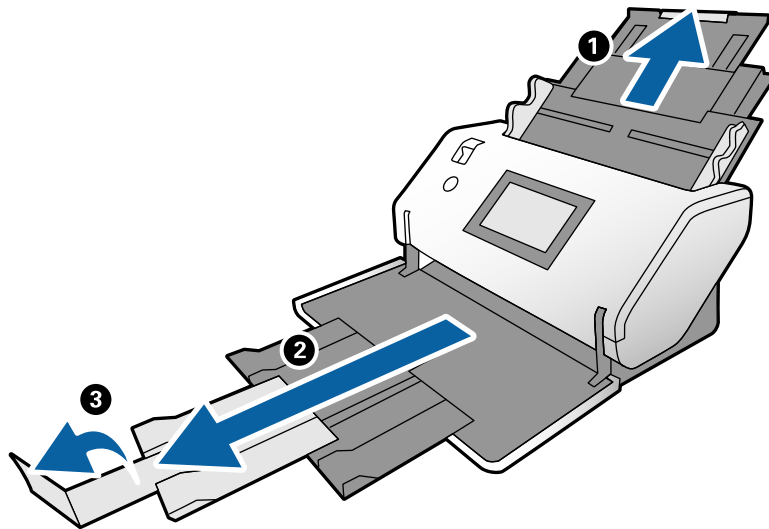
➡ [「キャリアシートの型番」 27ページ](#)

写真をセットする

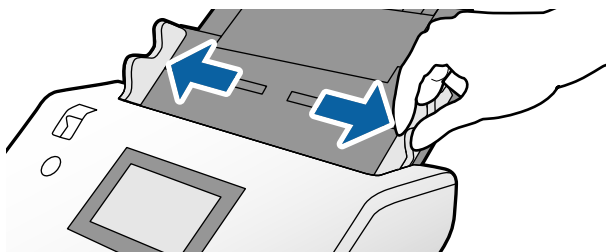
1. 給紙切替レバーを  (標準給紙) にセットします。



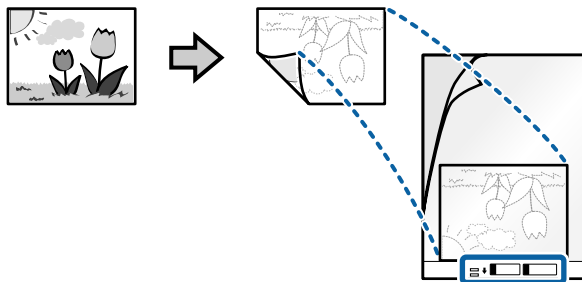
2. 給紙トレイから原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。



3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。

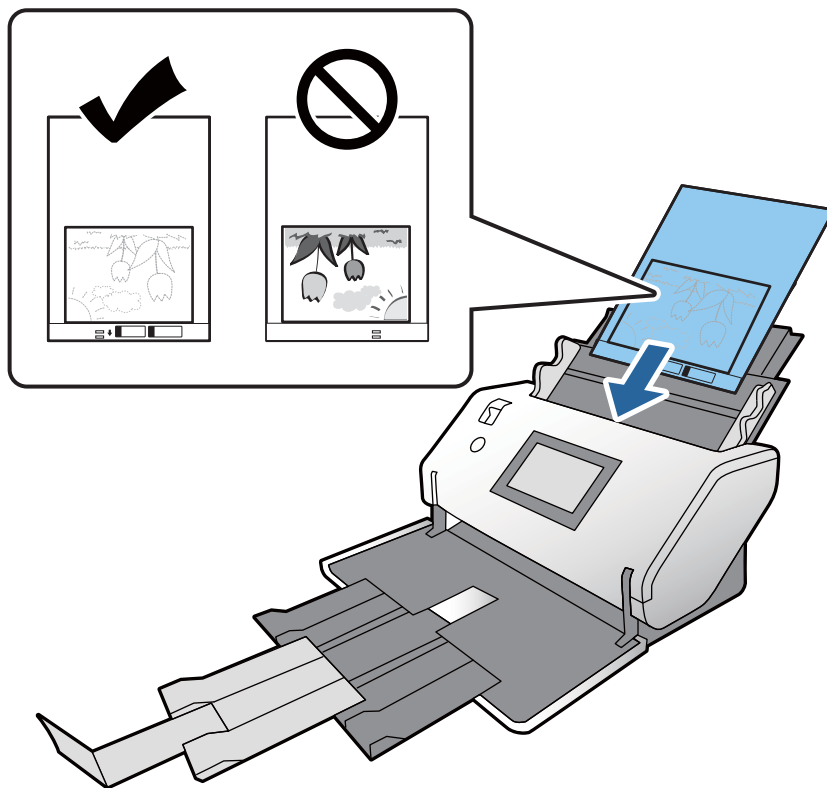


4. キャリアシートの先端に絵がある面に対して、原稿のスキャンする面を伏せて、キャリアシートの中央に挟みます。



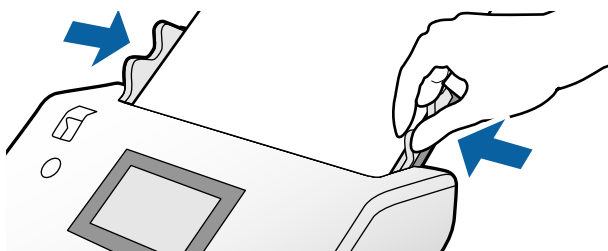
5. キャリアシートの先端をADFに向けてセットします。

ADFに突き当たるまで挿入してください。



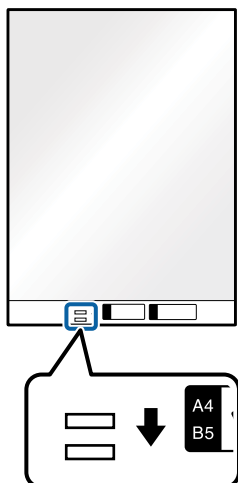
6. 原稿ガイドを、キャリアシートに隙間なく合わせます。

隙間があるとキャリアシートが斜めに給紙されることがあります。



参考

- 傷の付いたキャリアシートや、3,000回以上スキャンしたキャリアシートは使用しないでください。
- スキャンする原稿に合う [原稿サイズ] が見つからないときは、[自動検知] を選択してください。Epson Scan 2をお使いのときは、[ユーザー定義サイズ] を選択すると手動でサイズを作成できます。
- キャリアシートのスキャン時に、Epson Scan 2の [原稿サイズ] で [自動検知] を選択すると、自動で [書類の傾き補正] の [給紙時の傾き] が適用されます。
- 写真をキャリアシートに挟んだまま放置しないでください。
- お使いのスキャナー専用のキャリアシートを使用してください。キャリアシートは先端の2つの四角い穴により検知されます。キャリアシートの穴を塞いだり汚したりしないでください。



関連情報

➡ [「キャリアシートの型番」27ページ](#)

用紙の種類やサイズの異なる原稿をセットする

サイズの異なる原稿を、一度にセットしてスキャンできます。用紙の種類や厚さが異なる原稿もまとめてセットできます。

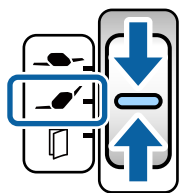
！重要

- サイズの異なる原稿を一度にセットしてスキャンするときは、全ての原稿が原稿ガイドでサポートされるわけではないため、傾いて給紙されることがあります。
- 以下の例のように、種類の異なる原稿や、サイズに大きな差がある原稿をセットしてスキャンするときは、原稿が詰まったり傾いて給紙されたりすることがあります。
 - ・ 薄い紙と厚い紙の組み合わせ
 - ・ A3サイズやA4サイズの紙とカードサイズの紙の組み合わせ
 - ・ 薄い紙とプラスチックカードの組み合わせ原稿が傾いて給紙されたときは、スキャンした画像を確認してください。

参考

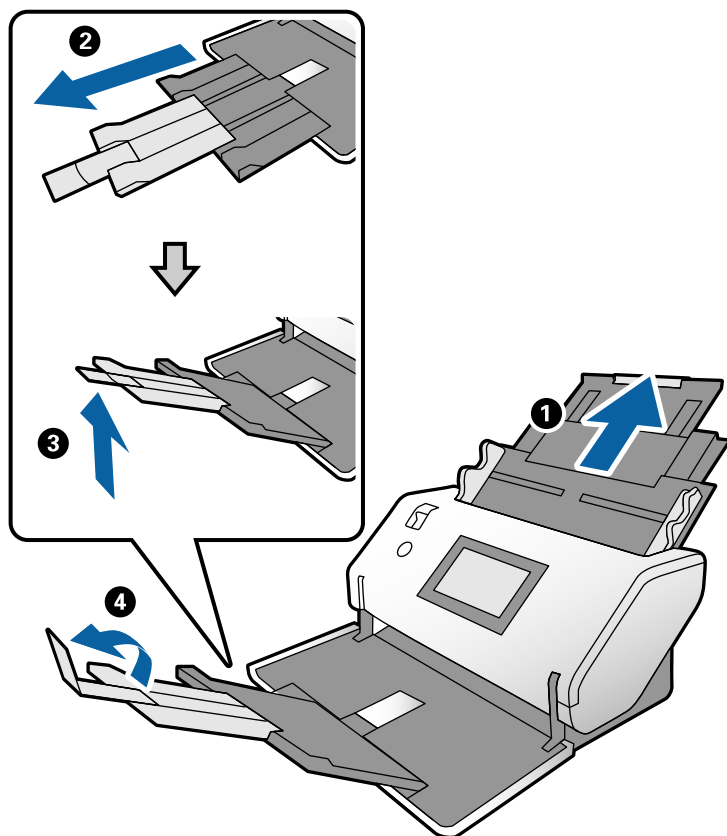
- 原稿が詰まったり、正しく給紙されなかったりしたときは、[低速モード] を有効にすると改善することがあります。
- 用紙の種類やサイズの異なる原稿をスキャンするには、[原稿待ち受けモード] で一枚ずつ給紙することもできます。

1. 給紙切替レバーを  (標準給紙) にセットします。

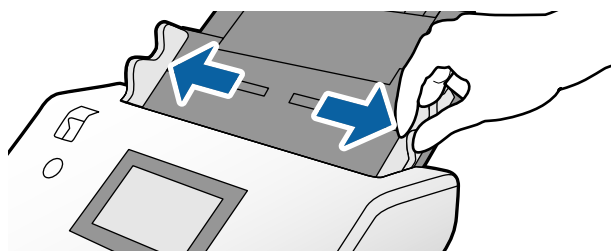


2. 給紙トレイから原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。

参考 厚い原稿が混在している場合は、排紙トレイを使用しないでください。スキャナーが置かれている台の上に直接排出させてください。原稿が跳ねて排紙トレイから飛び出してしまうことを防ぎます。



3. ツマミを押さながら原稿ガイドを両端に移動します。

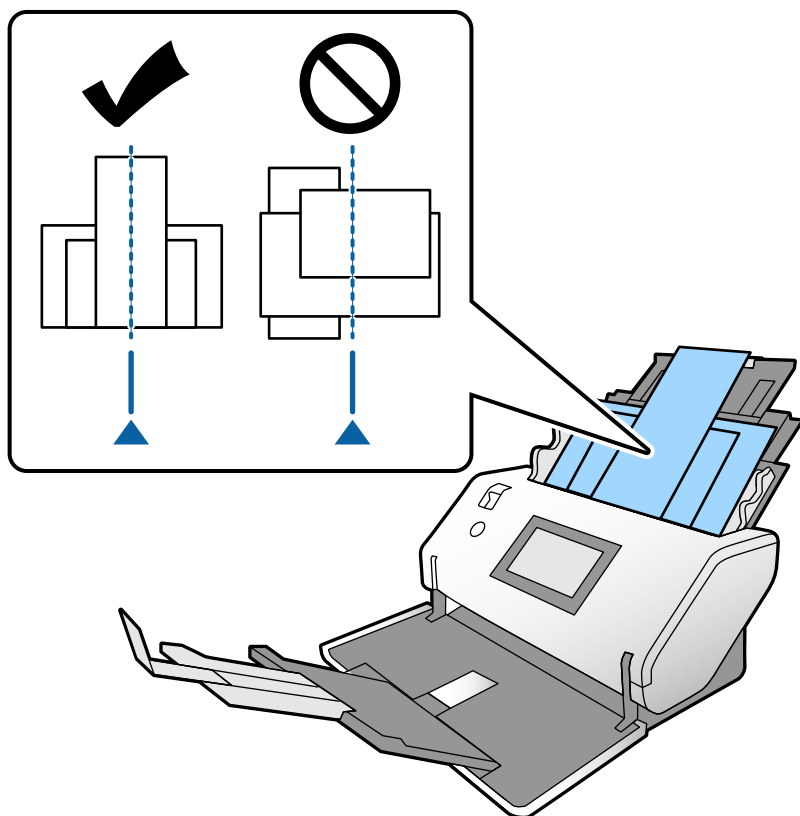


4. 原稿のスキャンする面を伏せ、幅の広い原稿から順に重ねて、給紙トレイの中央にセットします。

！重要 サイズの異なる原稿をセットするときは、以下の点にご注意ください。

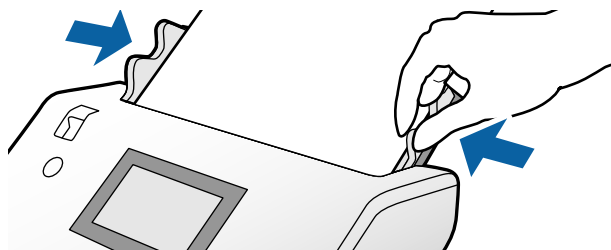
- 原稿の先端を確実に揃えて、ADFに突き当たるまで挿入してください。
- 各原稿を給紙トレイの中心にセットしてください。スキャナーの ▲ マークを中心の目安にしてください。
- 原稿をまっすぐセットしてください。

原稿が正しくセットされていないと、斜めに給紙されたり、詰まったりすることがあります。



参考 原稿のスキャンする面を伏せた状態で、先端を少し斜めにずらして角度を付けてADFにセットします。

5. 原稿ガイドを最も幅の広い原稿に合わせます。



関連情報

➡ [「原稿待ち受けモードでスキャンする」103ページ](#)

スキャン

スキャンに必要な設定	85
操作パネルからスキャンする	91
Document Capture Proでスキャンする (Windows)	94
Document Captureでスキャンする (Mac OS)	94
Epson Scan 2でスキャンする	96
原稿待ち受けモード(連続)でスキャンする	101
原稿待ち受けモードでスキャンする	103
e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン	105

スキャンに必要な設定

スキャナーの操作パネルでは、Document Capture ProまたはDocument Captureでコンピューター上に作成した「ジョブ」を実行してスキャンできます。

ジョブとは、スキャン設定、保存設定、転送先など一連の動作を登録したものです。よく使う一連の動作をジョブとして登録しておくと、スキャンするたびに設定しなくても一連の動作を実行できます。

操作パネルからジョブを実行するためには、以下の設定が必要です。

- 1.Document Capture ProまたはDocument Captureでジョブを作成する
- 2.作成したジョブを、操作パネルで実行できるように登録する

Document Capture ProからEpson Scan 2の設定をする方法はDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

Document Capture ProまたはDocument Captureについては以下の説明をご覧ください。

 作成したジョブは、コンピューターからも実行することができます。

Document Capture Proでジョブを作成する (Windows)

Document Capture Proでジョブを設定し、操作パネルから実行する詳しい手順については以下のURLをご覧ください。

<https://support.epson.net/dcp/>

関連情報

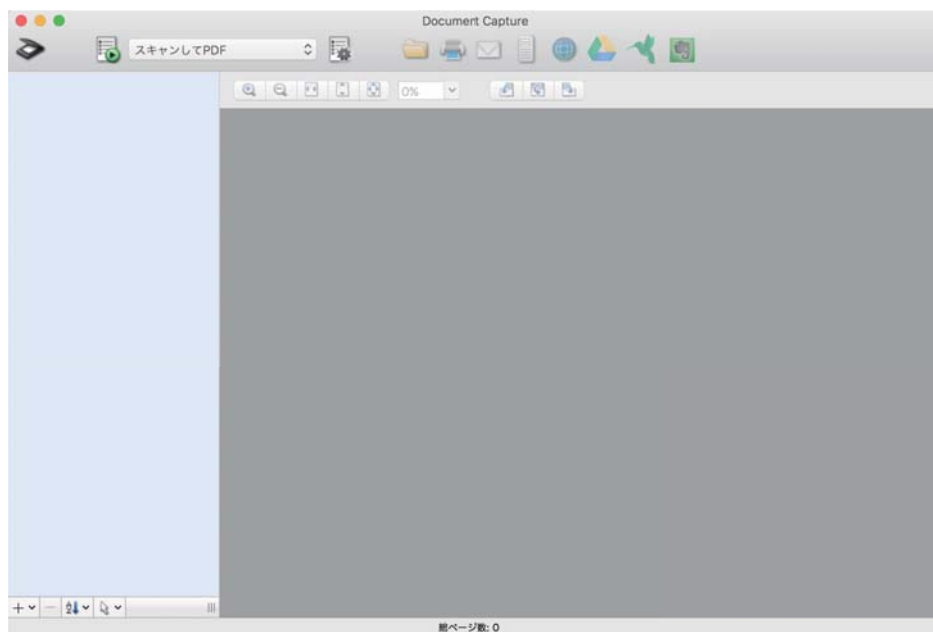
➡ [「操作パネルからスキャンする」91ページ](#)

Document Captureでジョブを作成する (Mac OS)

Document Captureでジョブを設定する手順を説明します。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

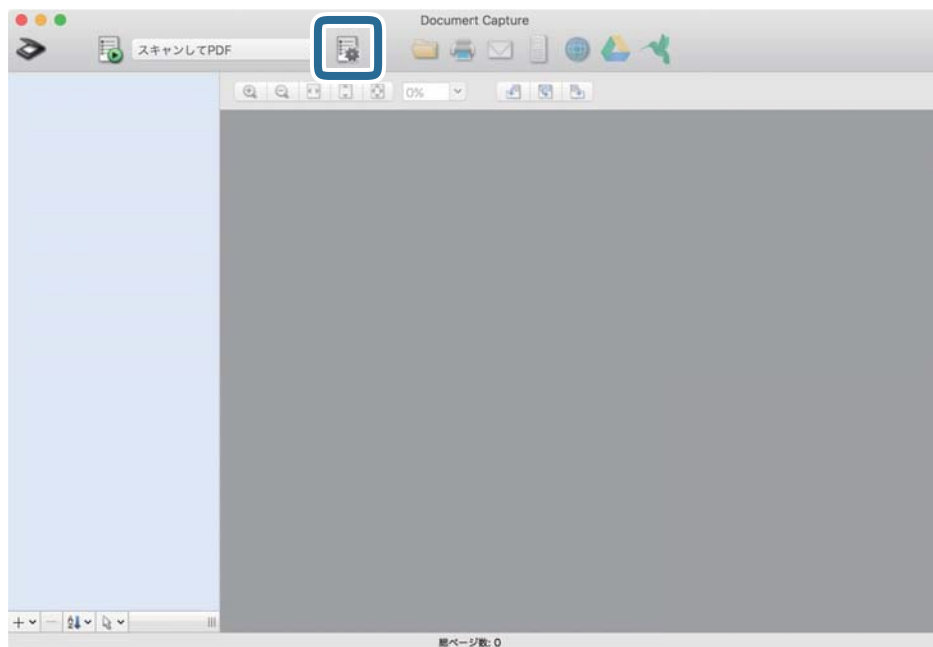
1. Document Captureを起動します。

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。



参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

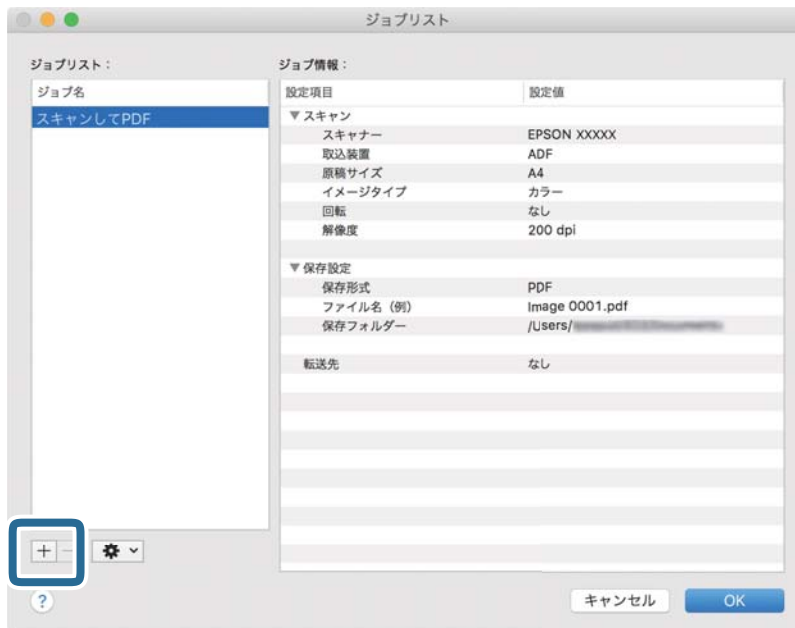
2. をクリックします。



ジョブリスト画面が表示されます。

参考 スキャンした画像をPDF形式で保存するジョブが、あらかじめ用意されています。

3. +アイコンをクリックします。



ジョブ設定の画面が表示されます。

4. [ジョブ名] で、登録するジョブの名前を入力します。



5. 「スキャン」タブでスキャン設定をします。



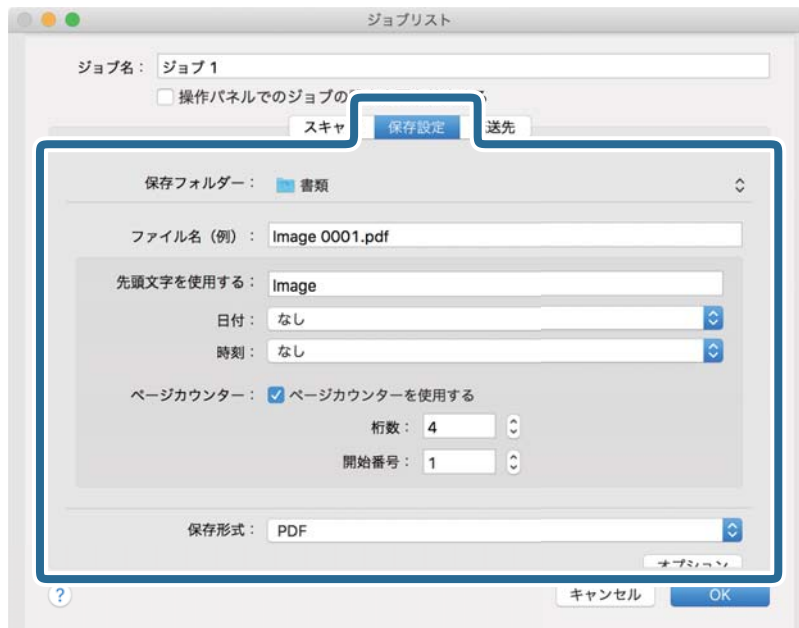
- 「取込装置」：原稿をセットした装置を選択します。原稿の両面をスキャンするときは、両面スキャンを選択します。
- 「原稿サイズ」：セットした原稿のサイズを選択します。
- 「イメージタイプ」：スキャンした画像を保存するときの色タイプを選択します。
- 「回転」：スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
- 「解像度」：解像度を設定します。

参考

以下の画像調整ができます。

- 「文字くっきり」：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
- 「傾き補正」：原稿の傾きを補正してスキャンします。
- 「白紙ページ除去」：原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。

6. 「保存設定」をクリックして、保存設定をします。



- 「保存フォルダー」：スキャンした画像の保存場所を選択します。
- 「ファイル名(例)」：現在の設定での、ファイル名の例が表示されます。
- 「先頭文字を使用する」：ファイル名の先頭部分の文字を設定します。
- 「日付」：ファイル名に日付を追加します。
- 「時刻」：ファイル名に時間を追加します。
- 「ページカウンター」：ファイル名にページ数を追加します。
- 「保存形式」：スキャンした画像の保存形式を選択します。詳細な設定をするときは、「オプション」をクリックします。

7. 「転送先」をクリックして、「転送先」を選択します。

転送先に応じた設定項目が表示されます。必要な設定をします。各項目の詳細は、? (ヘルプ) アイコンをクリックして説明をご覧ください。



参考

- クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のウェブサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

8. 「OK」をクリックして、ジョブの設定画面を閉じます。

9. 「OK」をクリックして、ジョブリスト画面を閉じます。

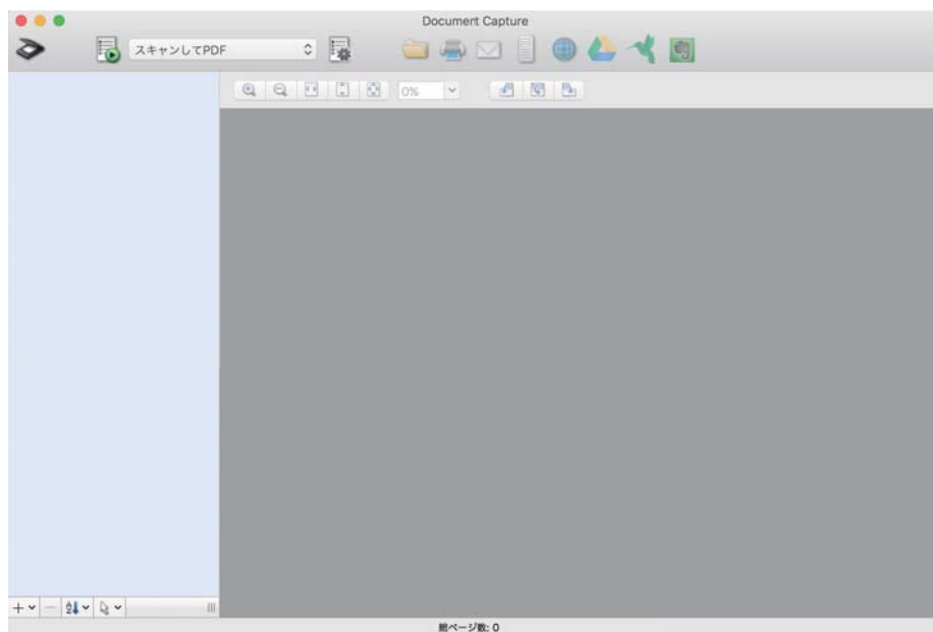
作成したジョブが保存されます。

操作パネルからジョブを実行できるように登録する (Mac OS)

Document Captureで、スキャナーの操作パネルにジョブを割り当てる手順を説明します。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

1. Document Captureを起動します。

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。



参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

2. メイン画面で アイコンをクリックします。

[ジョブリスト] 画面が表示されます。

3. アイコンから [ジョブの割り当て] を選択します。

4. プルダウンメニューから、スキャナーの操作パネルから実行したいジョブを選択します。

5. [OK] をクリックして [ジョブリスト] 画面に戻ります。

スキャナーの操作パネルにジョブが割り当てられます。

6. [OK] をクリックして、メイン画面に戻ります。

操作パネルからスキャンする

Document Capture Pro/Document Captureで作成したジョブを使用して、操作パネルからスキャンできます。

- 参考**
- スキャンする前に、お使いのコンピューターにDocument Capture Pro/Document Captureをインストールし、ジョブを作成しておいてください。スキャンした画像をPDFにして保存するジョブが初期設定されています。
 - スキャンする前に、スキャナーとコンピューターが正しく接続されていることを確認しておいてください。
 - スキャンする前に、Document Capture Pro/Document Captureを使って操作パネルにジョブを割り当てます。

1. 原稿をセットします。

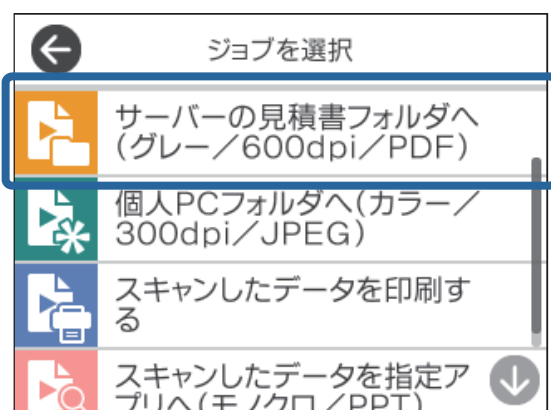
2. スキャナーの給紙切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。

-  (デリケート給紙)
-  (標準給紙)
-  (手差し給紙)

3. ホーム画面で「スキャン」を選択します。



4. 「[ジョブを選択] 画面でジョブを選択します。

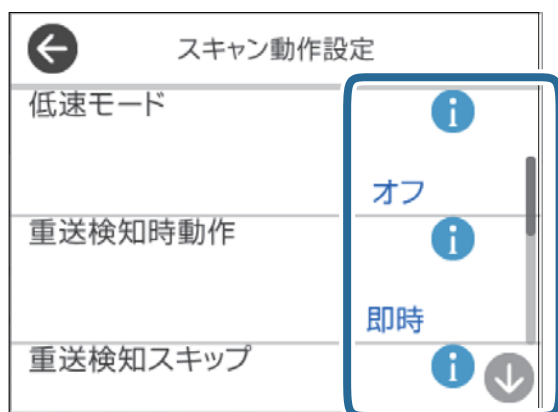


選択したジョブが表示されます。

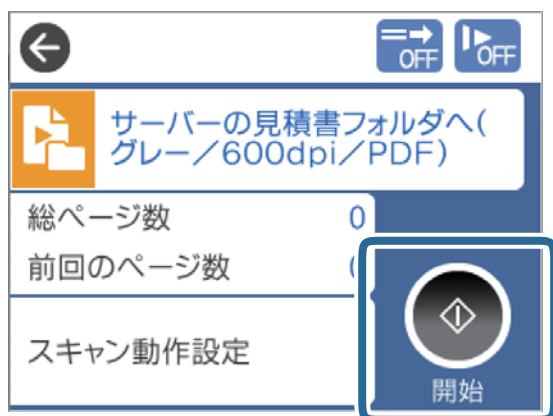
5. スキャン設定を変更したいときは、[スキャン動作設定] をタップして変更します。



- ジョブで「操作パネルでのジョブの設定変更を禁止する」を設定しているときは、設定を変更できません。
- プラスチックカードや封筒などの、重送と検知される原稿をスキャンするときは、「重送検知スキップ」を有効にして重送検知機能をスキップします。
- 薄い紙など、紙詰まりしやすい原稿をスキャンするときは、「低速モード」を有効にして給紙速度を遅くします。



6. ◇ ボタンを押してスキャンを開始します。



関連情報

- ➡ 「原稿のセット方法」 45ページ
- ➡ 「給紙切替レバー」 16ページ

Document Capture Proでスキャンする (Windows)

Document Capture Proで作成したジョブは、コンピューターからも実行できます。

1. Document Capture Proを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

 **参考** スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

2. 原稿をセットします。

3. スキャナーの給紙切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。

-  (デリケート給紙)
-  (標準給紙)
-  (手差し給紙)

4. 実行したいジョブのアイコンをクリックします。

選択したジョブが実行されます。

5. この後は画面の指示に従って操作してください。

ジョブの設定に従ってスキャンした画像が保存されます。

 **参考** 詳しいDocument Capture Proの使い方は、こちらのURLからご覧ください。
<https://support.epson.net/dcp/>

関連情報

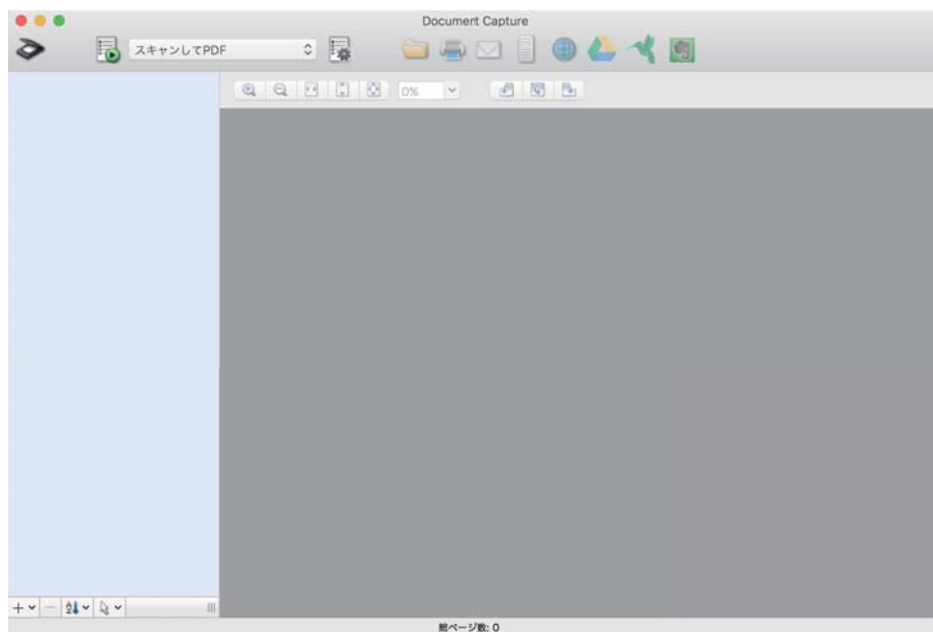
- ➡ 「Document Capture Proでジョブを作成する (Windows)」 85ページ
- ➡ 「給紙切替レバー」 16ページ

Document Captureでスキャンする (Mac OS)

Document Captureで作成したジョブは、コンピューターからも実行できます。

1. Document Captureを起動します。

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。



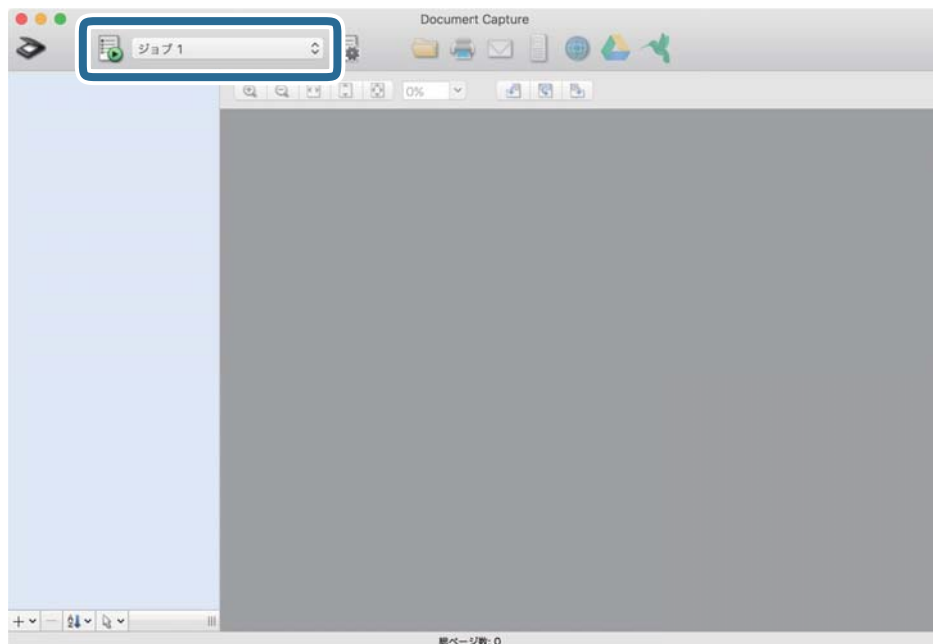
参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

2. 原稿をセットします。

3. スキャナーの給紙切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。

-  (デリケート給紙)
-  (標準給紙)
-  (手差し給紙)

4. リストからジョブを選択して、 アイコンをクリックします。



選択したジョブが実行されます。

5. この後は画面の指示に従って操作してください。

ジョブの設定に従ってスキャンした画像が保存されます。



ジョブを使用しなくても、原稿をスキャンして転送できます。 をクリックしスキャン設定をして、[スキャン] をクリックします。次に、スキャンした画像の転送先アイコンをクリックします。

関連情報

- ➡ [「Document Captureでジョブを作成する \(Mac OS\)」 85ページ](#)
- ➡ [「給紙切替レバー」 16ページ](#)

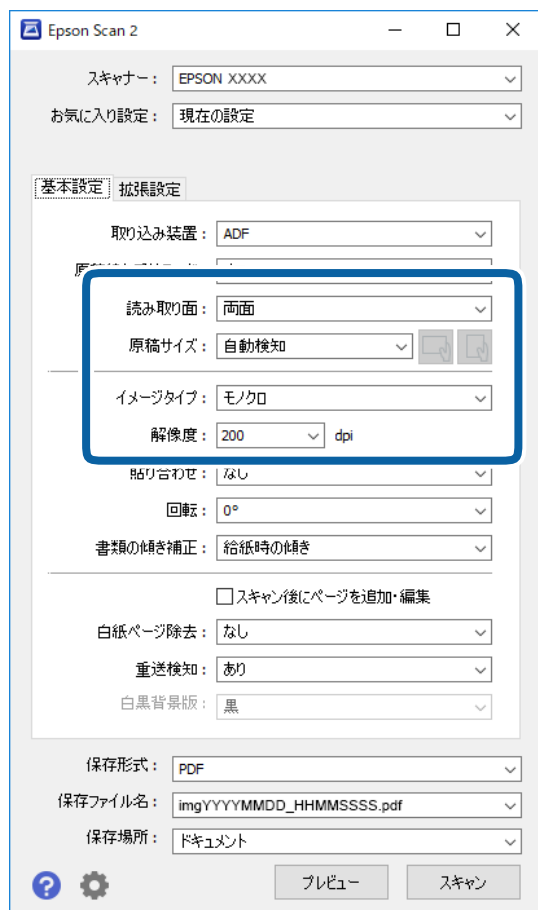
Epson Scan 2でスキャンする

書類に適した画質調整機能を使って原稿をスキャンできます。

1. 原稿をセットします。
2. Epson Scan 2を起動します。
 - Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

3. [基本設定] タブで以下の設定をします。



- [読み取り面] : スキャンしたい原稿の面を選択します。原稿の両面をスキャンするときは、[両面] を選択します。
- [原稿サイズ] : セットした原稿のサイズを選択します。
-  (原稿のセット方向) ボタン : 原稿のセット方向を選択します。原稿のサイズによっては自動的に選択され、変更できません。
- [イメージタイプ] : スキャンした画像を保存するときの色タイプを選択します。
- [解像度] : 解像度を設定します。

参考

- [取り込み装置] は [ADF] に設定されます。
- [基本設定] タブでは以下の設定ができます。
 - [貼り合わせ] : 両面スキャンをするときに、表面と裏面の画像を貼り合わせます。
 - [回転] : 原稿を時計回りに回転させてスキャンします。
 - [書類の傾き補正] : 原稿の傾きを補正してスキャンします。
 - [スキャン後にページを追加・編集] : 一度スキャンした後に別の原稿を追加してスキャンしたり、スキャンしたページを編集 (回転・移動・削除) したりします。
 - [白紙ページ除去] : 原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。
 - [重送検知] : 複数枚の原稿が同時に給紙されたときに重送エラーを表示します。
 - [背景色] : 薄紙に印刷された文字がぼやけてスキャンされるときは、[白] に設定します。文字をくっきり、または、はっきりとスキャンできる場合があります。薄い原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写るときは、[黒] に設定してください。背景のズレが軽減される場合があります。

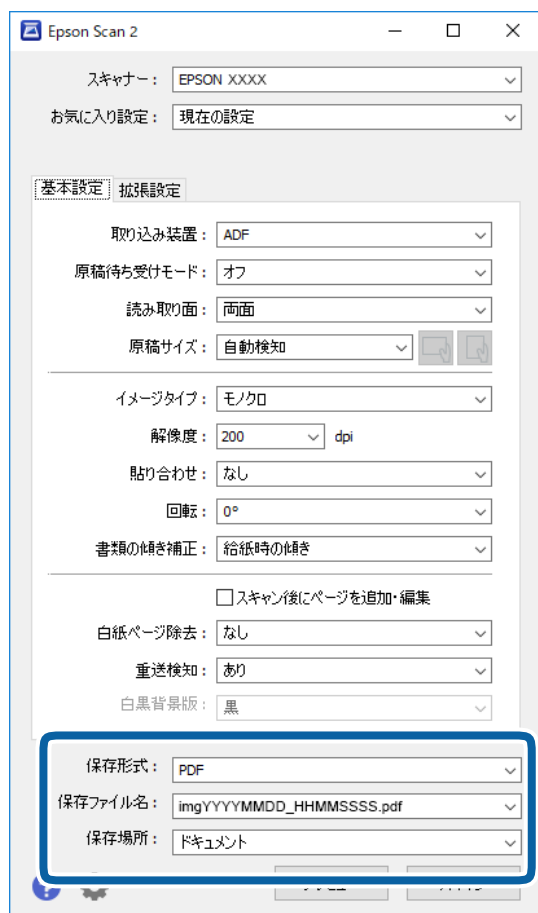
4. 必要に応じて、その他のスキャン設定をします。

- 原稿の一枚目の表面をプレビューできます。原稿の一枚目だけをADFにセットして、[プレビュー] ボタンを押してください。スキャン後に原稿が排出され、プレビュー画像が表示されます。排出された原稿を残りの原稿と一緒にセットし直してください。
- [拡張設定] タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
 - [背景除去] : 原稿の背景を除去します。
 - [文字くっきり] : ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
 - [画像はっきり] : 画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。
 - [ドロップアウト] : スキャンした画像から指定の色を消去して、グレーまたはモノクロで保存します。たとえば、マーカーの色や余白に色ペンで書いた文字を消去してスキャンできます。
 - [色強調] : スキャンした画像を指定の色だけ強調して、グレーまたはモノクロで保存します。たとえば、薄い色の文字や野線をくっきりとさせることができます。

参考

他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

5. ファイルの保存設定をします。



- [保存形式] : スキャンした画像の保存形式を選択します。
BITMAPとPNG以外は、詳細な設定ができます。保存形式を選択した後に、リストから[詳細設定]を選択してください。
- [保存ファイル名] : 表示されているファイル名を確認します。
[設定]を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。
- [保存場所] : スキャンした画像の保存場所を選択します。
[その他]を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

6. スキャナーの給紙切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。

-  (デリケート給紙)
-  (標準給紙)
-  (手差し給紙)

7. [スキャン] をクリックします。



- 操作パネルで  ボタンを押してもスキャンを開始できます。
- 薄い紙など紙詰まりしやすい原稿をスキャンするときは、[設定] - [低速モード] の順にタップして、給紙速度を遅くします。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

- ➡ 「原稿のセット方法」45ページ
- ➡ 「給紙切替レバー」16ページ

特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2画面の設定

特殊な原稿をスキャンするときは、Epson Scan 2の画面で原稿に合わせた設定が必要です。
Document Capture Proからも設定ができます。詳しい使い方は、こちらのURLからご覧ください。
<https://support.epson.net/dcp/>

原稿の種類	必要な設定
封筒	〔重送検知〕で〔なし〕を選択してください。
プラスチックカード	〔原稿サイズ〕で〔プラスチックカード〕を選択するか、〔重送検知〕で〔なし〕を選択してください。
キャリアシート	〔原稿サイズ〕で〔自動検知〕を選択した場合、〔書類の傾き補正〕で〔なし〕を選択していても、紙の傾きが自動で補正されます。 〔原稿サイズ〕で〔自動検知〕以外を選択した場合、〔書類の傾き補正〕で補正できるのは〔原稿内容の傾き〕だけです。 〔給紙時の傾き〕を選択しても適用されません。〔給紙時と原稿内容の傾き〕を選択したときは、原稿内容の傾きだけが補正されます。
冊子	〔お気に入り設定〕で〔冊子〕を選択してください。
パスポート	〔お気に入り設定〕で〔パスポート〕を選択してください。または〔原稿サイズ〕で〔パスポート〕を選択してください。また〔読み取り面〕で〔片面〕を選択してください。 〔原稿サイズ〕で〔パスポート〕以外を選択した場合、正しくスキャンされません。
大判原稿	〔お気に入り設定〕で〔大判原稿〕を選択してください。 〔原稿サイズ〕にスキャンしたい原稿のサイズがない場合は、〔ユーザー定義サイズ〕を選択して〔原稿サイズの設定〕画面を表示します。スキャンしたい原稿のサイズを手動で作成してください。
薄紙	薄紙に印刷された文字がぼやけてスキャンされるときは、〔背景色〕を〔白〕に設定してください。文字をくっきり、または、はっきりとスキャンできる場合があります。 薄い原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写るときは、〔黒〕に設定してください。背景のズレが軽減される場合があります。
長尺紙	〔原稿サイズ〕に原稿のサイズがない場合は、〔自動検知（長尺）〕を選択するか、〔ユーザー定義サイズ〕を選択して手動でサイズを作成してください。
ラミネートカード	原稿のフチにある透明な部分をスキャンしたい場合は、〔原稿サイズ〕で〔設定〕を選択して〔原稿サイズの設定〕画面を表示します。表示された画面で〔ラミネートカード優先〕を選択してください。 参考 原稿によっては適切な効果が出ないことがあります。原稿のフチにある透明な部分がスキャンできないときは、〔原稿サイズ〕で〔ユーザー定義サイズ〕を選択して、手動でサイズを作成してください。

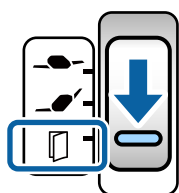
原稿待ち受けモード(連続)でスキャンする

〔原稿待ち受けモード(連続)〕に設定すると、スキャナーの給紙ローラーが回転したままとなり、原稿を1枚ずつ手で加えながらスキャンできます。全ての原稿のスキャンが終了すると、ファイルが保存されます。原稿の内容を確認しながら、スキャンしたいときに使用します。作業を止めずにスキャンしたいときに便利です。

事前に、スキャナーをデリケート姿勢に変形しておいてください。

参考 〔原稿待ち受けモード(連続)〕を使用すると、ローラー（給紙ローラーと分離ローラー）の耐用枚数が少なくなり、交換周期が短くなる可能性があります。

1. スキャナーの給紙切替レバーを （手差し給紙）にセットします。

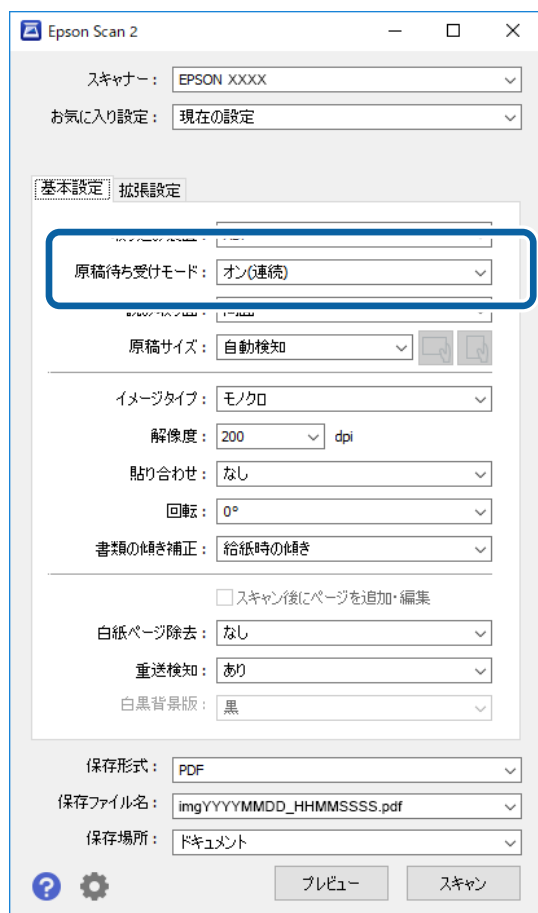


2. Epson Scan 2を起動します。

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、〔EPSON〕 - 〔Epson Scan 2〕の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、〔すべてのプログラム〕または〔プログラム〕 - 〔EPSON〕 - 〔Epson Scan 2〕 - 〔Epson Scan 2〕の順に選択します。
- Mac OS
〔移動〕 - 〔アプリケーション〕 - 〔Epson Software〕 - 〔Epson Scan 2〕の順に選択します。

参考 Document Capture ProからもEpson Scan 2を起動することができます。詳しいDocument Capture Proの使い方は、こちらのURLからご覧ください。
<https://support.epson.net/dcp/>

3. 「基本設定」タブの「原稿待ち受けモード」で「オン(連続)」を選択します。



参考

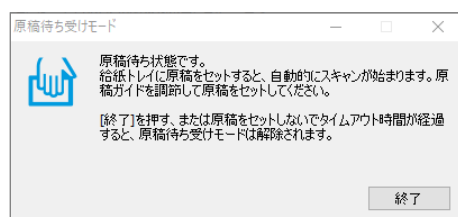
- 初期設定では、 (手差し給紙) にすると「原稿待ち受けモード(連続)」が有効になります。
- 原稿待ち受けモード(連続)を終了するタイムアウト時間を設定できます。
[取り込み装置] で [設定] を選択し、[取り込み装置の設定] 画面を開きます。表示された画面で「原稿待ち受けモードのタイムアウト時間 (秒)」を設定します。

4. Epson Scan 2のメイン画面で、その他のスキャン設定をします。

5. 「スキャン」をクリックします。

原稿待ち受けモードが開始します。

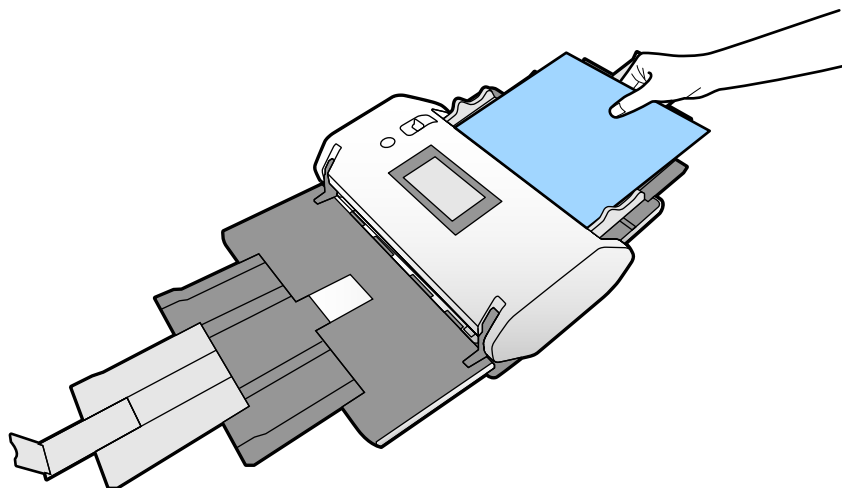
「原稿待ち受けモード」画面がコンピューターとスキャナーに表示されます。



6. 原稿ガイドを調整してから、ADFに原稿をセットします。

参考

- 原稿をセットするときに斜めにならないように注意してください。原稿が斜めのまま読み込まれ、原稿を傷める原因になってしまうことがあります。
- 原稿を強く押し込まないでください。原稿が詰まる可能性があります。



自動的にスキャンが始まります。

7. スキャンが終了したら、次の原稿をADFにセットします。

全ての原稿をスキャンするまで、この手順を繰り返します。

8. 全ての原稿をスキャンしたら、[原稿待ち受けモード]を終了します。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

参考

- タイムアウト時間を経過したときは原稿待ち受けモードが終了して、スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。
- [ガラス面の汚れを通知]を有効にしているとき、[ガラス面の汚れを通知]は[原稿待ち受けモード]が終了した後に作動します。ガラス汚れが検出された場合は[原稿待ち受けモード]でスキャンした画像に異常がないか確認してください。

関連情報

- ➡ [「縦表示で使用できない項目」115ページ](#)
デリケート姿勢の縦表示で使用できない項目の一覧です。
- ➡ [「画面の表示向き」114ページ](#)

原稿待ち受けモードでスキャンする

原稿待ち受けモードに設定すると、複数枚の原稿をADFに置くだけで、自動的にスキャンが開始されます。複数枚の原稿を継ぎ足しながらスキャンするときに便利です。

1. 原稿をセットする前に、スキャナーの給紙切替レバーが正しい位置にセットされていることを確認します。

-  (デリケート給紙)

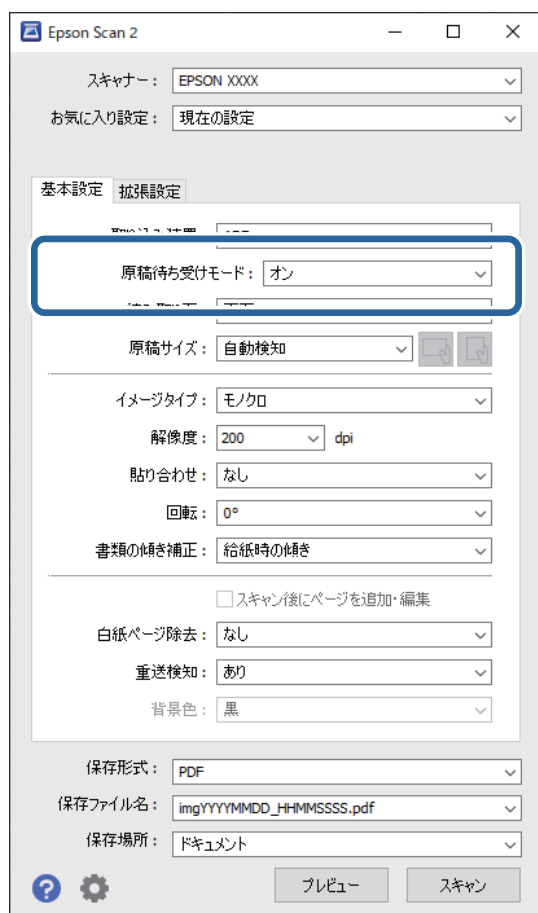
-  (標準給紙)
-  (手差し給紙)

2. Epson Scan 2を起動します。

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

参考 Document Capture ProからもEpson Scan 2を起動することができます。詳しいDocument Capture Proの使い方は、こちらのURLからご覧ください。
<https://support.epson.net/dcp/>

3. [基本設定] タブの [原稿待ち受けモード] で [オン] を選択します。



参考

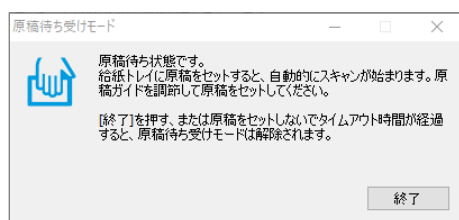
- ・ [原稿待ち受けモード] を終了するタイムアウト時間を設定できます。
- ・ [取り込み装置] で [設定] を選択し、[取り込み装置の設定] 画面を開きます。表示された画面で [原稿待ち受けモードのタイムアウト時間 (秒)] を設定します。

4. Epson Scan 2のメイン画面で、その他のスキャン設定をします。

5. [スキャン] をクリックします。

原稿待ち受けモードが開始します。

[原稿待ち受けモード] 画面がコンピューターとスキャナーに表示されます。



6. 原稿ガイドを調整してから、ADFに原稿をセットします。

自動的にスキャンが始まります。

7. スキャンが終了したら、次の原稿をADFにセットします。

全ての原稿をスキャンするまで、この手順を繰り返します。

参考

- ・ プラスチックカードや封筒などの、重送と検知される原稿をスキャンするときは、[重送検知スキップ] を有効にして重送検知機能をスキップします。
- ・ 薄い紙など紙詰まりしやすい原稿をスキャンするときは、[低速モード] を有効にして給紙速度を遅くします。

8. 全ての原稿をスキャンしたら、[原稿待ち受けモード] を終了します。

スキャナーの操作パネルで [保存して終了] を選択するか、コンピューターに表示された [原稿待ち受けモード] 画面の [終了] をクリックします。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

- ➡ [「原稿のセット方法」45ページ](#)
- ➡ [「給紙切替レバー」16ページ](#)

e-文書法および電子帳簿保存法に適したスキャン

本製品では、以下のe-文書法および電子帳簿保存法の要件を満たした設定でスキャンできます。

解像度	200 dpi以上	
階調	重要書類	24 bit (RGB各色8 bit)
	一般書類	24 bit (RGB各色8 bit) または8 bitグレースケール

保存形式	PDF、JPEG、TIFF、BMP
画質	- 改ざん痕を検出できる階調 4ポイントの文字を認識できる

スキャンの設定方法

Epson Scan 2 の画面の［お気に入り設定］で、［e-文書（カラー）］または［e-文書（グレー）］を選択してからスキャンしてください。

Document Capture Proをお使いのときは、［シンプルスキャン］の［スキャン設定］画面で［詳細設定］ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。

参考 保存形式などを変更するときは、e-文書法または電子帳簿保存法の要件を満たしていることを確認してください。

電子化文書作成時の注意

電子化文書作成時には、以下の点を必ずご確認ください。

- 本製品は、e-文書法および電子帳簿保存法に適合した設定でスキャンできますが、スキャンしただけでは適正な電子化文書として認められません。必ず各法令およびガイドラインに従ってスキャンしたデータを管理、運用してください。
- スキャンした画像を必ず目視で確認してください。
 - 文字や画像などが欠けたりぼやけたりしていないこと
 - ページ抜けがないこと
- スキャンした画像データの加工・修正は行わないでください。
- 国税関係書類を電子化文書として保存して紙原本を廃棄するためには、法令に従い、対応するシステム、業務規程作成、運用管理などの法的要件を満たした上で、事前に所轄税務署の承認を得る必要があります。
- 法令などは予告なく変更される場合があります。必ず事前にご自身で確認してください。

操作パネルのメニュー項目

スキャン	108
スキャナーのお手入れ	110
本体状態	111
設定	111
縦表示で使用できない項目	115

デリケート姿勢の縦表示で使用できない項目の一覧です。

スキャン

Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS）で作成したジョブを開始できます。

ジョブ編集

〔ジョブを選択〕画面でジョブを選択します。表示される画面で、ジョブ名をタップして、ジョブ編集画面を表示します。ジョブの設定を編集できます。

転送先名

スキャンした画像の転送先を選択します。

保存形式

スキャンした画像の保存形式を選択します。

イメージタイプ

スキャンした画像を保存するときの色タイプを選択します。

解像度

スキャンするときの解像度を設定します。

- 高解像度：解像度を600 dpiに設定します。
- 標準：解像度を300 dpiに設定します。
- 低解像度：解像度を200 dpiに設定します。

原稿サイズ

セットした原稿のサイズを選択します。

取込装置

スキャンしたい原稿の面を選択します。

- 両面：原稿の両面をスキャンします。
- 片面：原稿の表面だけをスキャンします。

部数

スキャンした画像をプリンターで印刷するときの部数を選択します。

設定クリア

編集した全ての設定を元に戻します。

スキャン動作設定

〔ジョブを選択〕画面でジョブを選択します。表示される画面で、〔スキャン動作設定〕をタップして、スキャン動作設定画面を表示します。

強分離モード

デリケート姿勢で （デリケート給紙）を選択しているときに、複数枚の原稿を分離する力を強めます。

原稿同士が張り付いているときや原稿表面が粗くて分離しにくいとき、有効にしてください。

薄手の原稿には「強分離モード」を使用しないでください。原稿が破損するおそれがあります。

この機能を有効にすると、「重送検知」機能がオフになります。スキャナーの電源を切ると、「強分離モード」は自動で無効になります。

工場出荷時設定は「オフ」です。

低速モード

常に給紙速度を落としてスキャンします。「オン」と「オフ」を切り替えると画面上部に表示されるアイコンも切り替わります。

以下のような場合に有効に設定してください。

- 原稿が頻繁に詰まるとき
 - 薄手の原稿を給紙するとき
 - 異なる種類やサイズ of 原稿を一度にスキャンするとき
 - スキャナーの音が大きいと感じたとき
- 工場出荷時設定は「オフ」です。

重送検知時動作

原稿の重送を検知したときの停止タイミングを設定します。

- 即時：重送を検知するとすぐに停止します。
 - 原稿排出後：重送と検知された原稿はそのままスキャンして、次の原稿の給紙を一時的に停止します。スキャンした画像に問題がなければ、そのままスキャンを再開できます。
- 工場出荷時設定は「即時」です。

重送検知スキップ

次のスキャンだけ重送検知を無効にして、スキャンを継続します。「オン」と「オフ」を切り替えると画面上部に表示されるアイコンも切り替わります。

プラスチックカードや封筒など、重送と検知される原稿をスキャンするときに使います。

工場出荷時設定は「オフ」です。

原稿保護

以下の状態を検知したときにすぐにスキャンを停止して、原稿の破損を軽減します。

- 給紙エラーが発生した
- 原稿が傾いて給紙された

工場出荷時設定は「オン(中感度)」です。

この機能を有効にするには、検知のレベルを選択します。各レベルの詳細は、以下の表をご覧ください。

レベル	保護できる原稿の例	給紙時の傾きを検知する感度
オン(低感度)	普通紙	低
オン(中感度)	普通紙、薄紙	
オン(高感度)	薄紙（縦長）（申請書など）	高

！重要

- この機能は全ての原稿の破損を防止できるものではありません。
- 給紙の状態によっては、給紙エラーを検知できないことがあります。

参考

原稿、給紙の状態、およびセットしたレベルによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。

- プラスチックカードや厚紙をスキャンするときは、[オフ]を選択してこの機能を無効にしてください。
- 誤検知が頻繁に起こるときは、レベルを下げてください。
- 原稿が不定形だったり、斜めにスキャンされたりした場合は、給紙エラーと誤って検知することがあります。
- 複数枚の原稿をセットする場合は、原稿の先端を確実に揃えてください。原稿の先端が揃っていないと、正しくスキャンされていても、給紙エラーと誤って検知することがあります。
- 原稿が斜めにスキャンされないように、必ず原稿ガイドを原稿に合わせてください。

ガラス面汚れ検知

スキャナー内部のガラス面の汚れを検知します。検知のレベルを選択できます。
汚れによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。
工場出荷時設定は [オフ] です。

超音波重送検知

超音波による重送検知の設定です。外部のソフトウェアからの重送検知が設定できないときに使用します。
封筒、プラスチックカード、ラベルまたはシールが貼り付けられた原稿など、原稿によってはこの機能は正しく動作しないことがあります。
工場出荷時設定は [オフ] です。

ローラー自動停止

原稿待ち受けモード(連続)を使用するとき、ローラーの回転を自動的に停止させる時間を設定します。
工場出荷時設定は [20秒] です。

スキャナーのお手入れ

ローラークリーニング

スキャナー内部のローラーのクリーニング方法を表示します。

給紙ローラー交換／分離ローラー交換

給紙ローラーと分離ローラーを交換する方法を表示します。ローラーを交換した後、スキャン枚数をリセットできます。

定期清掃

スキャナー内部の定期的なクリーニング方法を表示します。クリーニングした後、スキャン枚数をリセットできます。

ガラス面清掃

スキャナー内部のガラス面のクリーニング方法を表示します。

本体状態

ホーム画面に  アイコンが表示されているときのみ選択できます。以下の状態を示します。

給紙ローラー交換／分離ローラー交換

給紙ローラーと分離ローラーを交換する方法を表示します。ローラーを交換した後、スキャン枚数をリセットできます。

定期清掃

スキャナー内部のクリーニング時期です。

ガラス面汚れ検知

スキャナー内部のガラス面の汚れを検知しました。スキャナーの内部をクリーニングしてください。

設定

機器情報

製造番号

スキャナーの製造番号を表示します。

現在のバージョン

スキャナーのファームウェアのバージョンを表示します。

総スキャン枚数

総スキャン枚数を表示します。

片面スキャン枚数

片面スキャンの枚数を表示します。

両面スキャン枚数

両面スキャンの枚数を表示します。

キャリアシートのスキャン枚数

キャリアシートを使用してスキャンした枚数を表示します。

パスポートキャリアシートのスキャン枚数

パスポートキャリアシートを使用してスキャンした枚数を表示します。

給紙ローラー交換後のスキャン枚数/分離ローラー交換後のスキャン枚数

給紙ローラーまたは分離ローラーを交換した後のスキャン枚数を表示します。

ローラーを交換した後、スキャン枚数をリセットしてください。

定期清掃後のスキャン枚数

クリーニング（定期清掃）後のスキャンの枚数を表示します。

クリーニング（定期清掃）後、スキャン枚数をリセットしてください。

スキャン動作設定

強分離モード

デリケート姿勢で （デリケート給紙）を選択しているときに、複数枚の原稿を分離する力を強めます。

原稿同士が張り付いているときや原稿表面が粗くて分離しにくいとき、有効にしてください。

薄手の原稿には「強分離モード」を使用しないでください。原稿が破損するおそれがあります。

この機能を有効にすると、「重送検知」機能がオフになります。スキャナーの電源を切ると、「強分離モード」は自動で無効になります。

工場出荷時設定は「オフ」です。

低速モード

常に給紙速度を落としてスキャンします。「オン」と「オフ」を切り替えると画面上部に表示されるアイコンも切り替わります。

以下のような場合に有効に設定してください。

- 原稿が頻繁に詰まるとき
- 薄手の原稿を給紙するとき
- 異なる種類やサイズ of 原稿を一度にスキャンするとき
- スキャナーの音が大きいと感じたとき

工場出荷時設定は「オフ」です。

重送検知時動作

原稿の重送を検知したときの停止タイミングを設定します。

- 即時：重送を検知するとすぐに停止します。
- 原稿排出後：読み取り中の原稿を排出してから停止します。

工場出荷時設定は「即時」です。

重送検知スキップ

次のスキャンだけ重送検知を無効にして、スキャンを継続します。「オン」と「オフ」を切り替えると画面上部に表示されるアイコンも切り替わります。

プラスチックカードや封筒など、重送と検知される原稿をスキャンするときに使います。

工場出荷時設定は「オフ」です。

原稿保護

以下の状態を検知したときにすぐにスキャンを停止して、原稿の破損を軽減します。

- 給紙エラーが発生した
- 原稿が傾いて給紙された

工場出荷時設定は「オン(中感度)」です。

この機能を有効にするには、検知のレベルを選択します。各レベルの詳細は、以下の表をご覧ください。

レベル	保護できる原稿の例	給紙時の傾きを検知する感度
オン(低感度)	普通紙	低
オン(中感度)	普通紙、薄紙	
オン(高感度)	薄紙（縦長）（申請書など）	高

！重要

- この機能は全ての原稿の破損を防止できるものではありません。
- 給紙の状態によっては、給紙エラーを検知できないことがあります。

参考

原稿、給紙の状態、およびセットしたレベルによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。

- プラスチックカードや厚紙をスキャンするときは、「オフ」を選択してこの機能を無効にしてください。
- 誤検知が頻繁に起こるときは、レベルを下げてください。
- 原稿が不定形だったり、斜めにスキャンされたりした場合は、給紙エラーと誤って検知することがあります。
- 複数枚の原稿をセットする場合は、原稿の先端を確実に揃えてください。原稿の先端が揃っていないと、正しくスキャンされていても、給紙エラーと誤って検知することがあります。
- 原稿が斜めにスキャンされないように、必ず原稿ガイドを原稿に合わせてください。

ガラス面汚れ検知

スキャナー内部のガラス面の汚れを検知します。検知のレベルを選択できます。

汚れによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。

工場出荷時設定は「オフ」です。

超音波重送検知

超音波による重送検知の設定です。外部のソフトウェアからの重送検知が設定できないときに使用します。

封筒、プラスチックカード、ラベルまたはシールが貼り付けられた原稿など、原稿によってはこの機能は正しく動作しないことがあります。

工場出荷時設定は「オフ」です。

ローラー自動停止

原稿待ち受けモード(連続)を使用するとき、ローラーの回転を自動的に停止させる時間を設定します。

工場出荷時設定は「20秒」です。

共通設定

画面の明るさ設定

液晶ディスプレイの明るさを調整します。

工場出荷時設定は「9」です。

音の設定

- 操作音：操作パネル上でタップしたときの音のボリュームを設定します。
工場出荷時設定は [中] です。
- エラー音：エラー発生時の音のボリュームを設定します。
工場出荷時設定は [中] です。

参考 操作音やエラー音の音を消すことはできますが、電源オンやオフ時の音は消すことはできません。

スリープ移行時間設定

スキャナーが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると液晶ディスプレイが暗くなります。
工場出荷時設定は [10分] です。

関連情報

➡ [「節電の設定をする」128ページ](#)

自動電源オフ

スキャナーが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。
工場出荷時設定は [4時間後] です。

言語選択/Language

画面に表示する言語を選択します。

画面の表示向き

スキャナーをデリケート姿勢に変形したときの画面の向きを設定します。

ローラー交換通知設定

給紙ローラー

給紙ローラーの交換時期をお知らせします。
工場出荷時設定は [300,000シート] です。

分離ローラー

分離ローラーの交換時期をお知らせします。
工場出荷時設定は [300,000シート] です。

定期清掃通知設定

ワーニング通知設定

スキャナー内部のクリーニング時期をお知らせします。
工場出荷時設定は「オン」です。

通知枚数設定

クリーニング時期をお知らせするスキャン枚数を変更します。
工場出荷時設定は「10,000シート」です。

管理者用設定

管理者設定

管理者用パスワードを設定したり、管理者設定をロックしたりします。

パスワード暗号化

管理者用パスワードを暗号化します。
工場出荷時設定は「オフ」です。

購入時の設定に戻す

全ての設定を購入時の状態に戻します。

縦表示で使用できない項目

デリケート姿勢の縦表示で使用できない項目の一覧です。

① ボタン

- 困ったときは
- 操作方法が知りたい

設定へ進む－機器情報

- 製造番号
- 現在のバージョン
- 総スキャン枚数
- 片面スキャン枚数
- 両面スキャン枚数
- キャリアシートのスキャン枚数
- パスポートキャリアシートのスキャン枚数
- 交換後のスキャン枚数
- 交換後のスキャン枚数

- 定期清掃後のスキャン枚数

設定へ進むー共通設定

- スリープ移行時間設定
- 自動電源オフ
- 言語選択/Language
- キーボード

設定へ進むーローラー交換通知設定

- 給紙ローラー
- 分離ローラー

設定へ進むー定期清掃通知設定

- ワーニング通知設定
- 通知枚数設定

設定へ進むー管理者用設定

- 管理者設定
- パスワード暗号化
- 購入時の設定に戻す

スキャナーのお手入れ

- ローラー交換
- 定期清掃
- ガラス面清掃

メンテナンス

スキャナーの外部をクリーニングする	118
スキャナーの内部をクリーニングする	118
クリーニング（定期清掃）後のスキャン枚数をリセットする	122
ローラー交換	123
ローラー交換後のスキャン枚数をリセットする	128
節電の設定をする	128
スキャナーを移動させる	129

スキャナーの外部をクリーニングする

スキャナーの外側のケースが汚れたときは、乾いた布や、中性洗剤や水に浸してよく絞った布で拭き取ります。

- ！重要**
 - アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
 - スキャナーの内部に水分が入らないように注意してください。正常に動作しなくなるおそれがあります。
 - スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。
3. 中性洗剤や水に浸してよく絞った布で、外側のケースの汚れを拭き取ります。

参考 タッチパネルは乾いた柔らかい布でから拭きしてください。

スキャナーの内部をクリーニングする

スキャンを繰り返していると、スキャナー内部のローラーやガラス部品などに紙粉やホコリが付着して、給紙不良やスキャン品質不良の原因となります。10,000枚のスキャンを目安に、スキャナー内部をクリーニングしてください。現在のスキャン枚数は、操作パネルまたはEpson Scan 2ユーティリティで確認できます。汚れがひどいときは、専用のクリーニングキットを使用してください。クリーニングクロスに少量のクリーナーを含ませて汚れを拭き取ります。

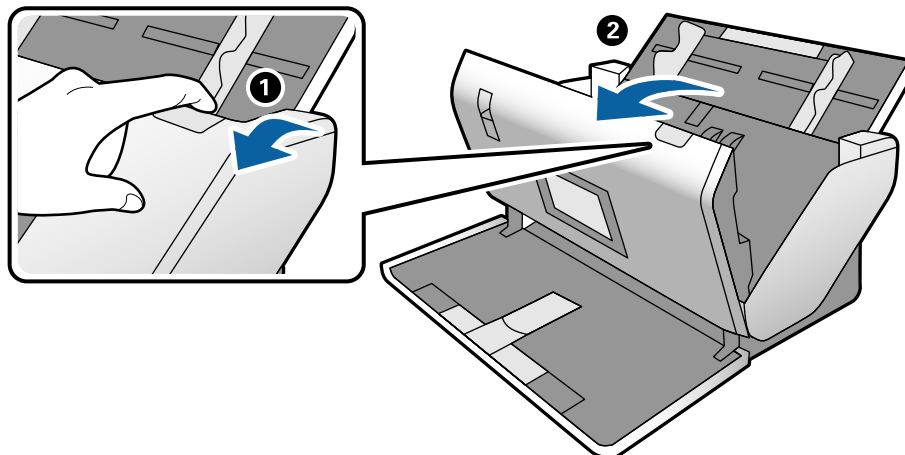
- ！重要**
 - アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
 - スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。
 - スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーが標準姿勢になっているか確認してください。

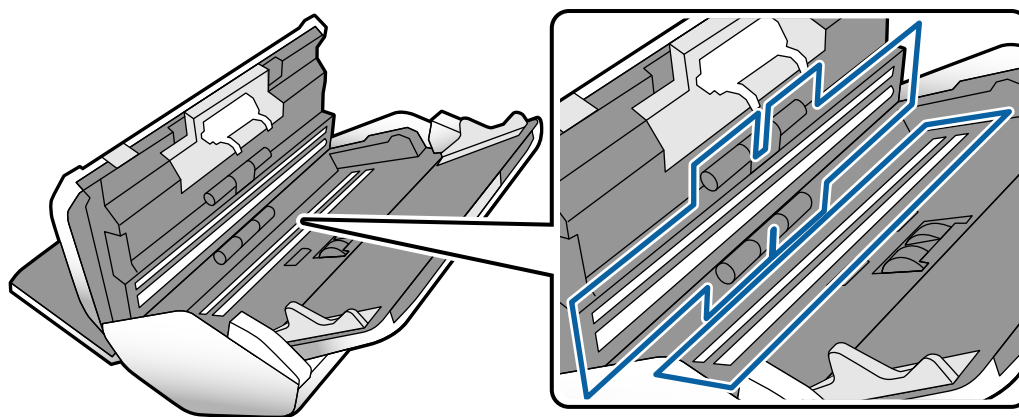
△注意 スキャナーが違う姿勢のときにカバーを開けようとすると、けがをするおそれがあります。

3. スキャナーからACアダプターを取り外します。

4. レバーを引いてスキャナーカバーを開けます。



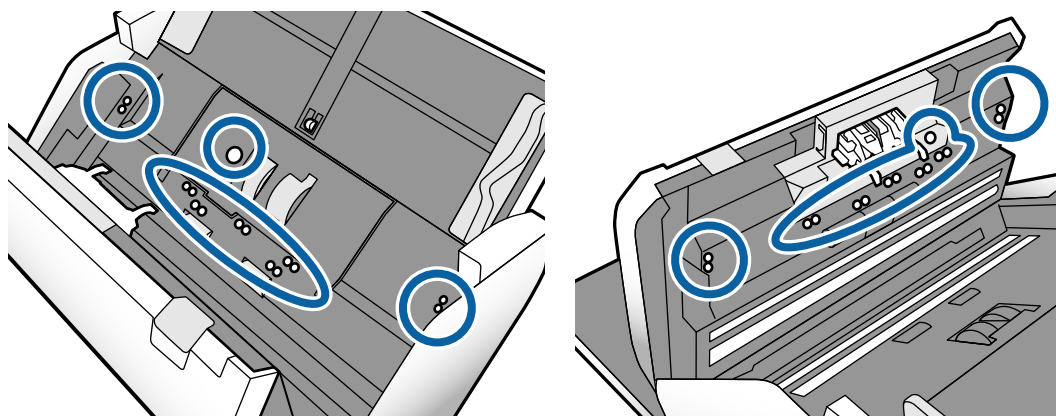
5. 柔らかい布または専用のクリーニングキットで、スキャナーカバー内側のプラスチックローラーおよび底部のガラス面の汚れを拭き取ります。



！重要

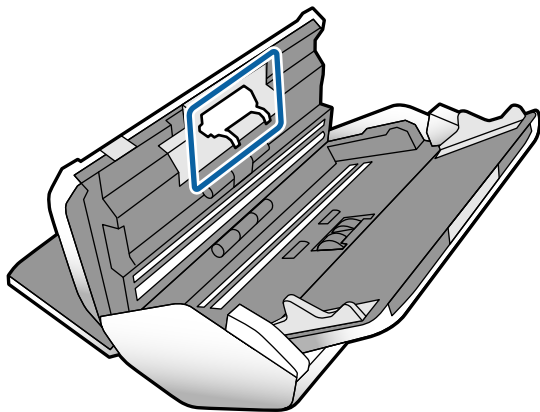
- ガラス面に強い力をかけないでください。
- ブラシや硬いものを使用しないでください。ガラス面に傷が付くと、スキャン品質に影響します。
- ガラス面にクリーナーを直接スプレーしないでください。

6. 綿棒で、センサーの汚れやホコリを拭き取ります。

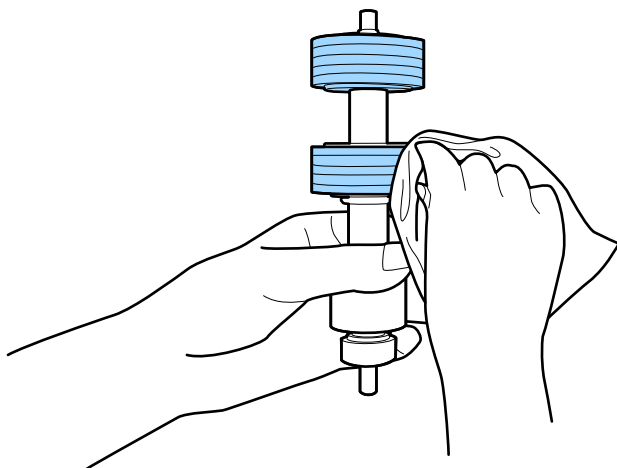


！重要 綿棒にはクリーナーなどの液体を染み込ませないでください。

7. 分離ローラーのカバーを開けて、分離ローラーを取り外します。
詳細は「ローラーの交換」手順をご覧ください。



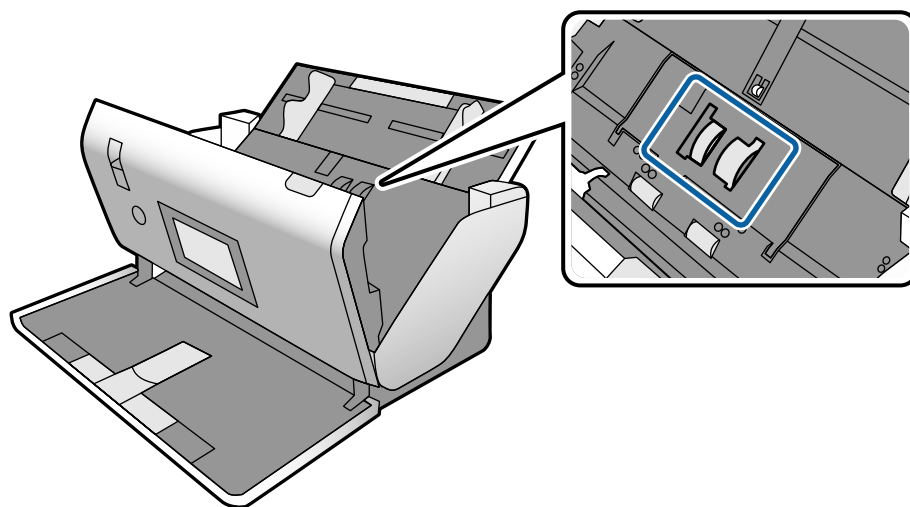
8. 専用のクリーニングキットまたは水を少し含ませた柔らかい布で、分離ローラーの汚れを拭き取ります。



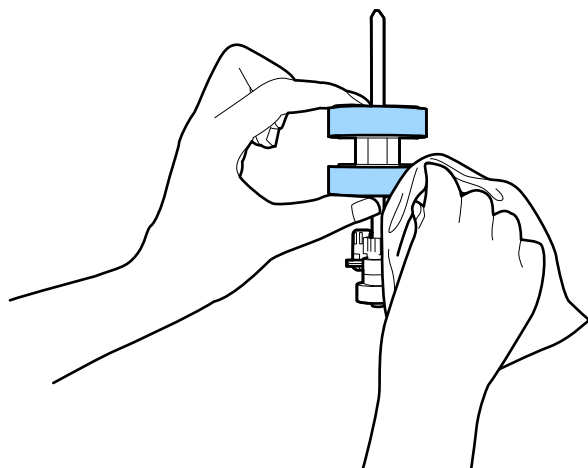
！重要 乾いた布でローラーを拭かないでください。ローラーの表面を傷めることがあります。

9. 給紙ローラーのカバーを開けて、給紙ローラーを取り外します。

詳細は「ローラーの交換」手順をご覧ください。



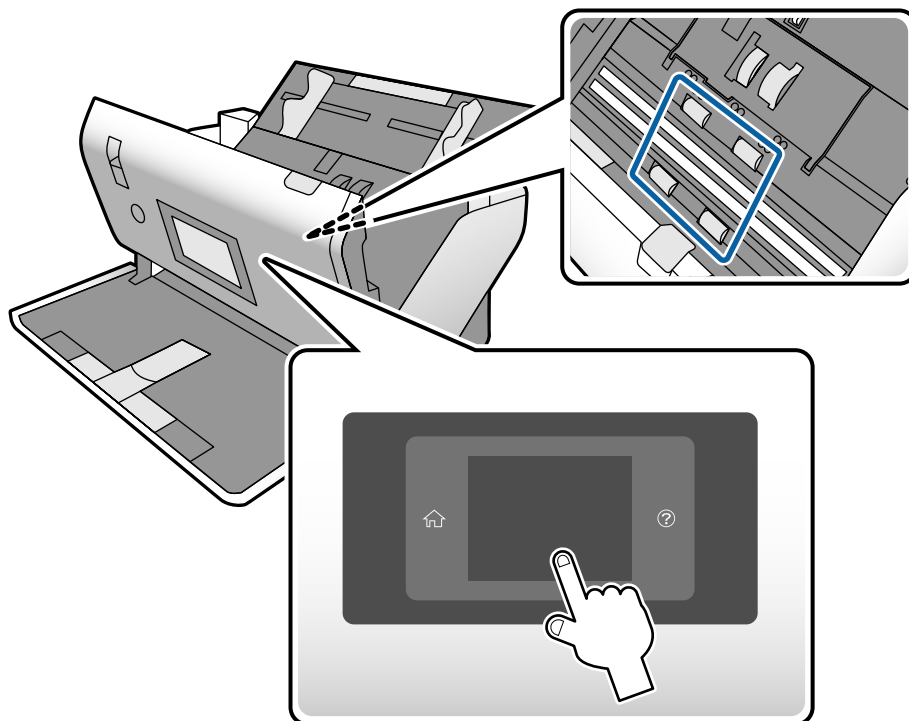
10. 専用のクリーニングキットまたは水を少し含ませた柔らかい布で、給紙ローラーの汚れを拭き取ります。



！重要 乾いた布でローラーを拭かないでください。ローラーの表面を傷めることがあります。

11. スキャナーカバーを閉めます。
12. ACアダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。
13. ホーム画面で [スキャナーのお手入れ] を選択します。
14. [スキャナーのお手入れ] 画面で [ローラークリーニング] を選択します。
15. レバーを引いてスキャナーカバーを開けます。
ローラークリーニングモードに入ります。

16. 画面の任意の場所をタップして、底部のゴムローラーを少しずつ回転させます。専用のクリーニングキットまたは水を少し含ませた柔らかい布で、ローラーの表面を拭きます。ローラーがきれいになるまで、この作業を繰り返します。



⚠ 注意 ローラーの動作中は、手や髪の毛などが巻き込まれないように注意してください。けがをするおそれがあります。

17. スキャナーカバーを閉めます。

ローラークリーニングモードが終了します。

関連情報

- ➡ [「クリーニングキットの型番」28ページ](#)
- ➡ [「ローラーの型番」28ページ](#)

クリーニング（定期清掃）後のスキャン枚数をリセットする

クリーニング（定期清掃）後に操作パネルでスキャンの枚数をリセットします。

1. ホーム画面から「スキャナーのお手入れ」を選択します。
2. 「スキャナーのお手入れ」画面で「定期清掃」を選択します。
3. 「スキャン枚数リセット」をタップします。

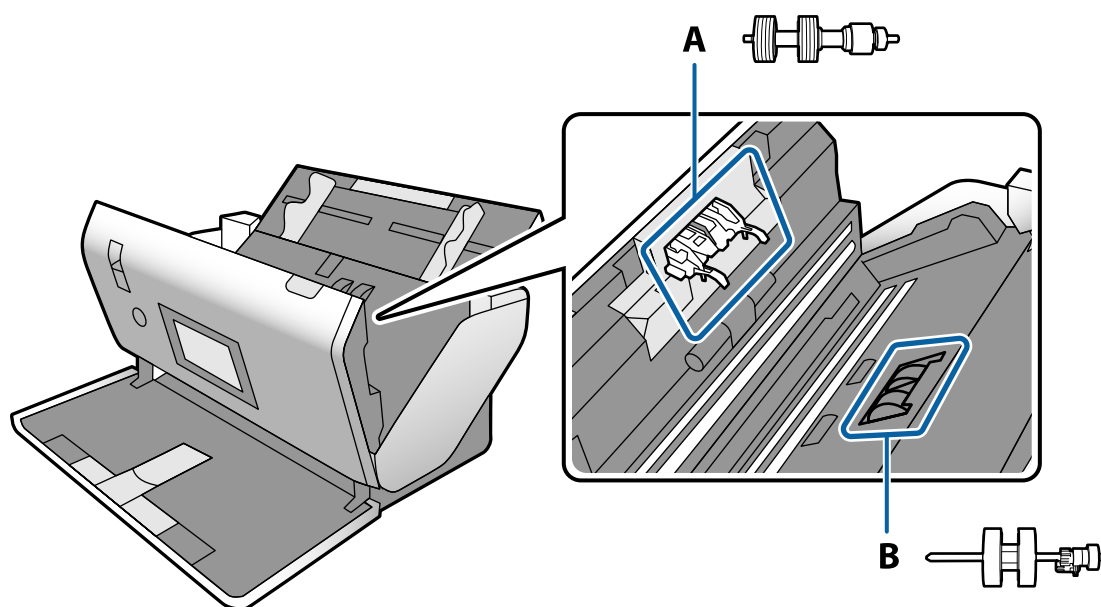
4. 「はい」 をタップします。

参考 以下の方法でもスキャン枚数をリセットできます。

「設定」を選択してから「機器情報」を選択します。  アイコンをタップしてから、「定期清掃後のスキャン枚数」をタップします。

ローラー交換

スキャン枚数が耐用枚数を超えると、給紙ローラーと分離ローラーの交換が必要になります。操作パネルまたはコンピューターの画面に交換のメッセージが表示されたら、以下の手順で交換してください。



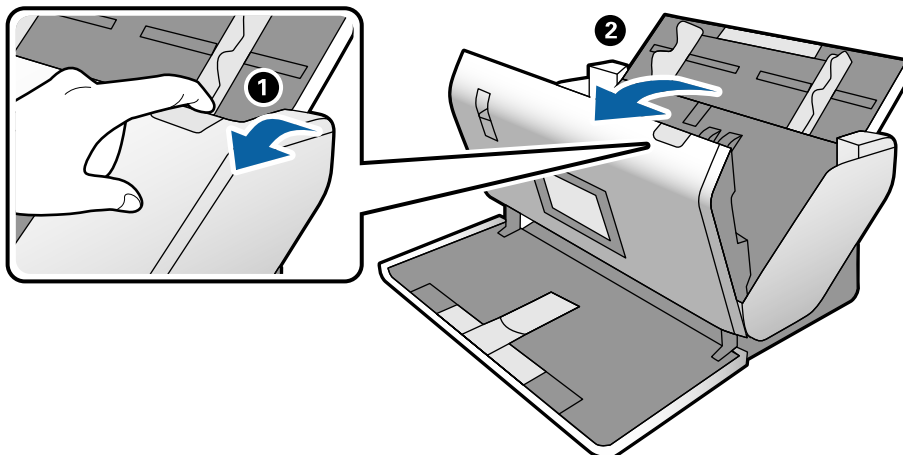
A：分離ローラー、B：給紙ローラー

1.  ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーが標準姿勢になっているか確認してください。

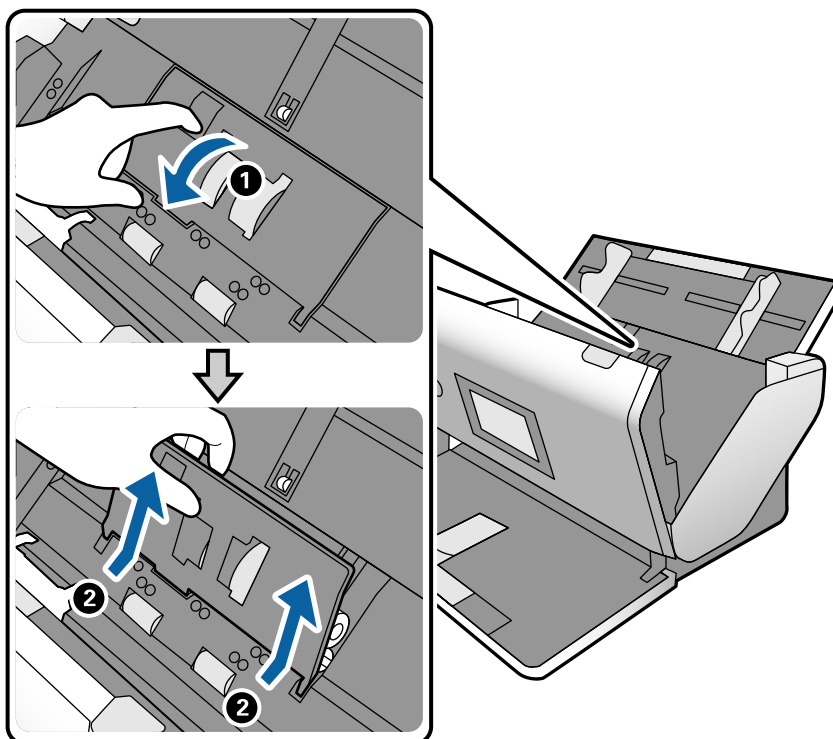
⚠ 注意 スキャナーが違う姿勢のときにカバーを開けようとすると、けがをするおそれがあります。

3. スキャナーからACアダプターを取り外します。

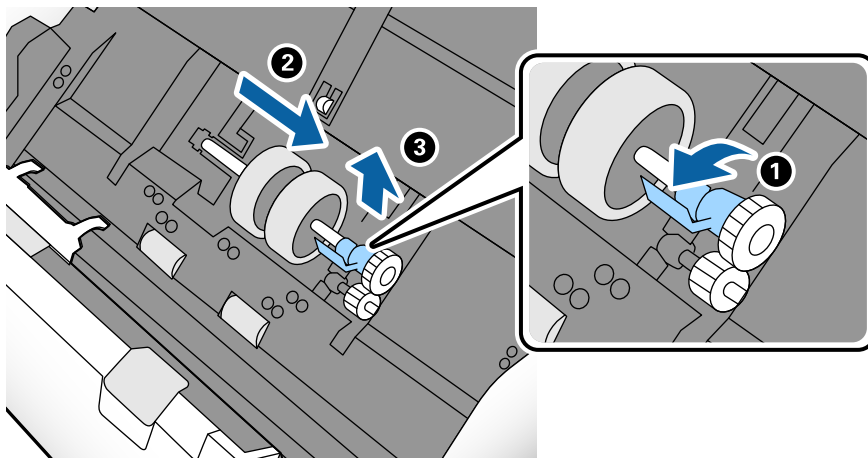
4. レバーを引いてスキャナーカバーを開けます。



5. 給紙ローラーのカバーを開け、スライドして取り外します。

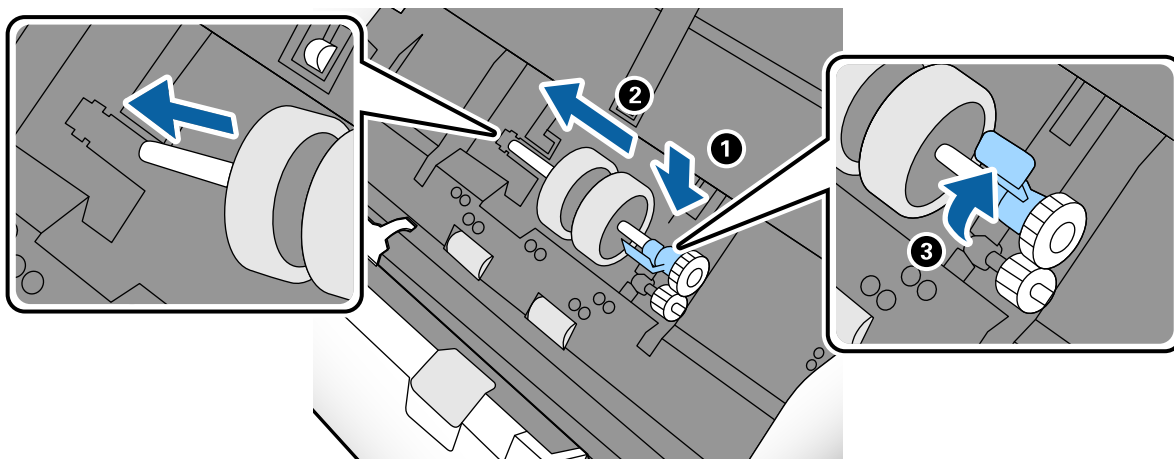


6. ローラー軸の固定具を手前に倒し、給紙ローラーをスライドして取り外します。

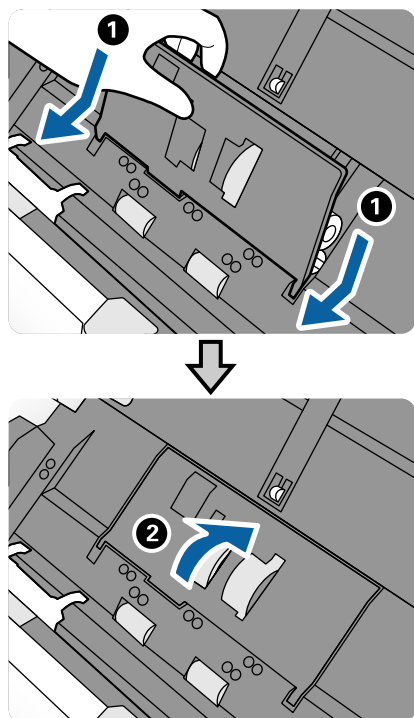


！重要 給紙ローラーを無理に引き抜かないでください。スキャナー内部が破損するおそれがあります。

7. 新しい給紙ローラーを、固定具を手前に倒した状態で左側にスライドし、本体の穴に差し込みます。固定具を奥に戻して固定します。

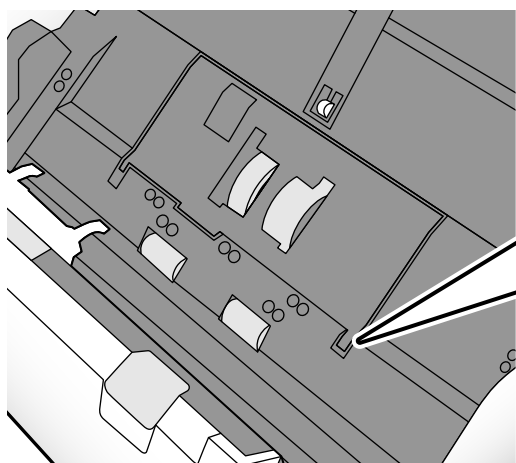


8. 給紙ローラーのカバーの先端を溝に入れてスライドします。カバーをしっかりと閉めます。

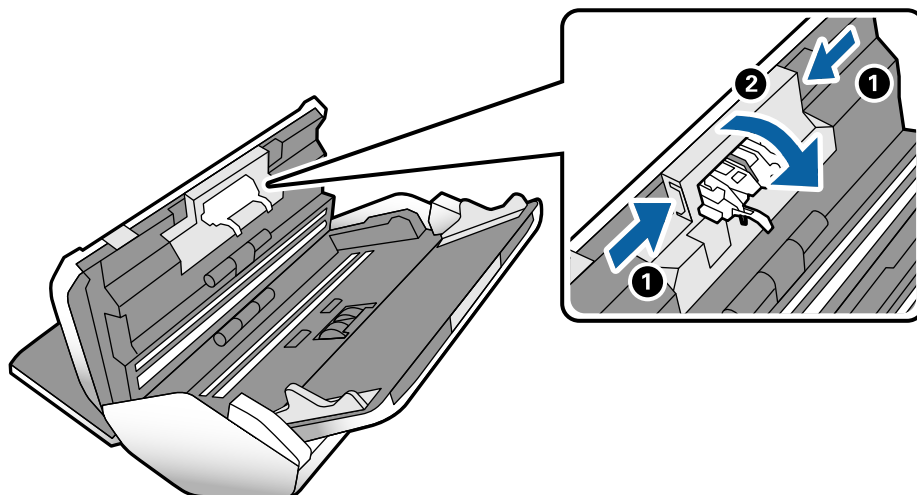


！重要

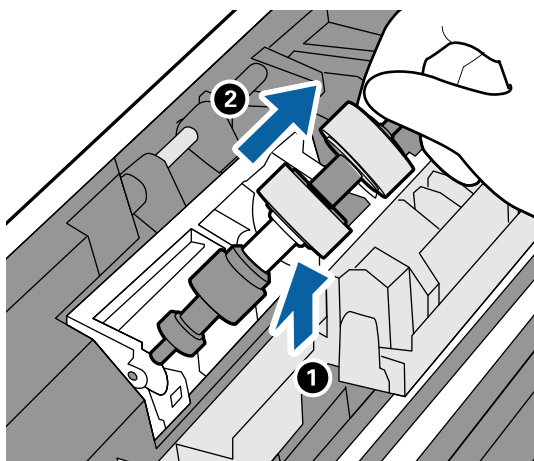
- カバーは必ず取り付けてください。
- カバーが閉まりにくい場合は、給紙ローラーが正しく装着されているか確認してください。
- カバーは浮いた状態で取り付けしないでください。



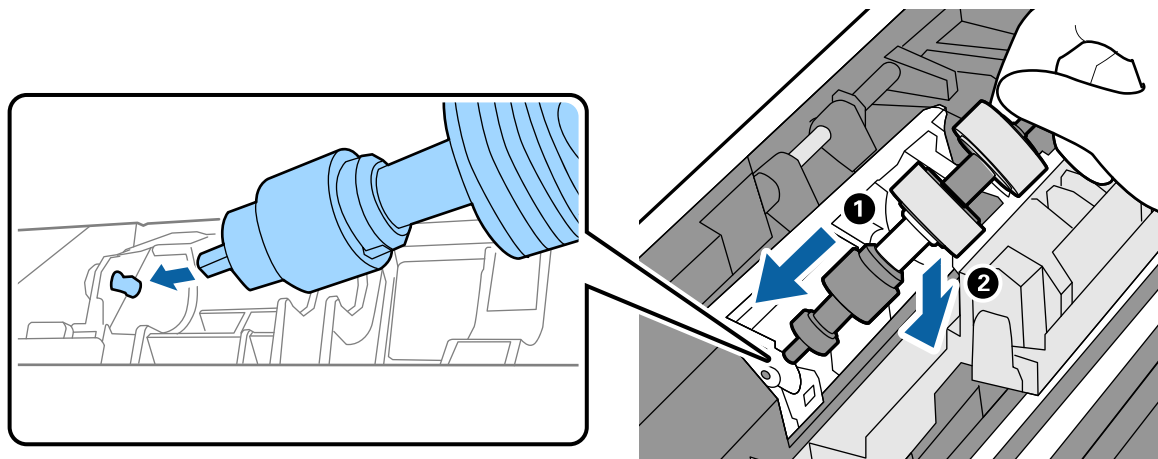
9. 分離ローラーのカバー両端のフックを押して、カバーを開けます。



10. 分離ローラーの左側を少し持ち上げ、スライドして取り外します。



11. 新しい分離ローラーの軸を穴に差し込み、ローラーを落とし込みます。



12. 分離ローラーのカバーを閉めます。

！重要 カバーが閉まりにくい場合は、分離ローラーが正しく装着されているか確認してください。

13. スキャナーカバーを閉めます。
14. ACアダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。
15. 操作パネルでスキャン枚数をリセットしてください。

参考 使用済みの給紙ローラーや分離ローラーは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。分解はしないでください。

関連情報

➡ [「ローラーの型番」28ページ](#)

ローラー交換後のスキャン枚数をリセットする

給紙ローラーまたは分離ローラーを交換した後、操作パネルでスキャン枚数をリセットします。

1. ホーム画面から【スキャナーのお手入れ】を選択します。
2. 【スキャナーのお手入れ】画面で、【給紙ローラー交換】または【分離ローラー交換】を選択します。
3. 【スキャン枚数リセット】をタップします。
4. 【はい】をタップします。

参考 以下の方法でもスキャン枚数をリセットできます。

【設定】を選択してから【機器情報】を選択します。 アイコンをタップしてから【給紙ローラー交換後のスキャン枚数】または【分離ローラー交換後のスキャン枚数】をタップします。

関連情報

➡ [「ローラー交換」123ページ](#)

節電の設定をする

スキャナーが動作していない状態が続いたときに、省電力のスリープモードに移行する、または自動で電源が切れる設定にしておくと節電できます。スリープモードに移行するまでの時間、電源が切れるまでの時間も設定できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

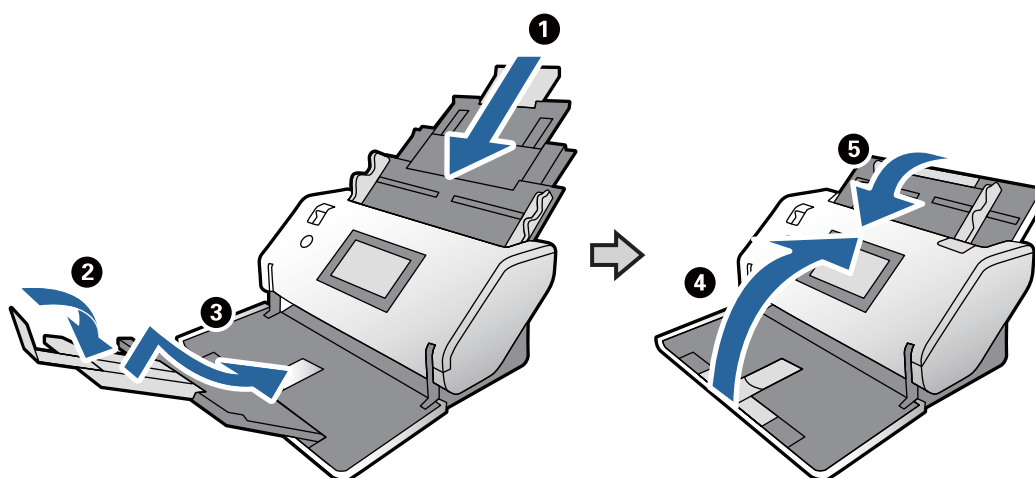
1. ホーム画面で【設定】をタップします。
2. 【共通設定】をタップします。

3. 「スリープ移行時間設定」または「自動電源オフ」をタップして設定します。

スキャナーを移動させる

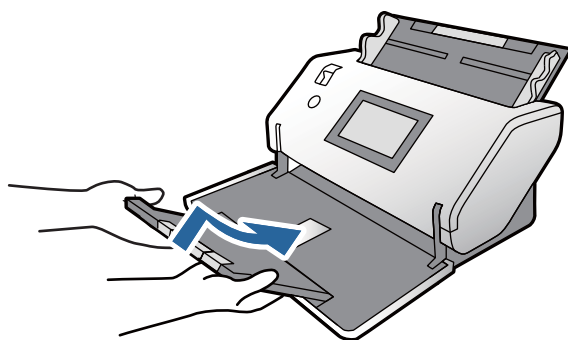
机の上で移動させる

1. 原稿サポートと拡張排紙トレイを収納します。その後、給紙トレイと排紙トレイを閉じます。



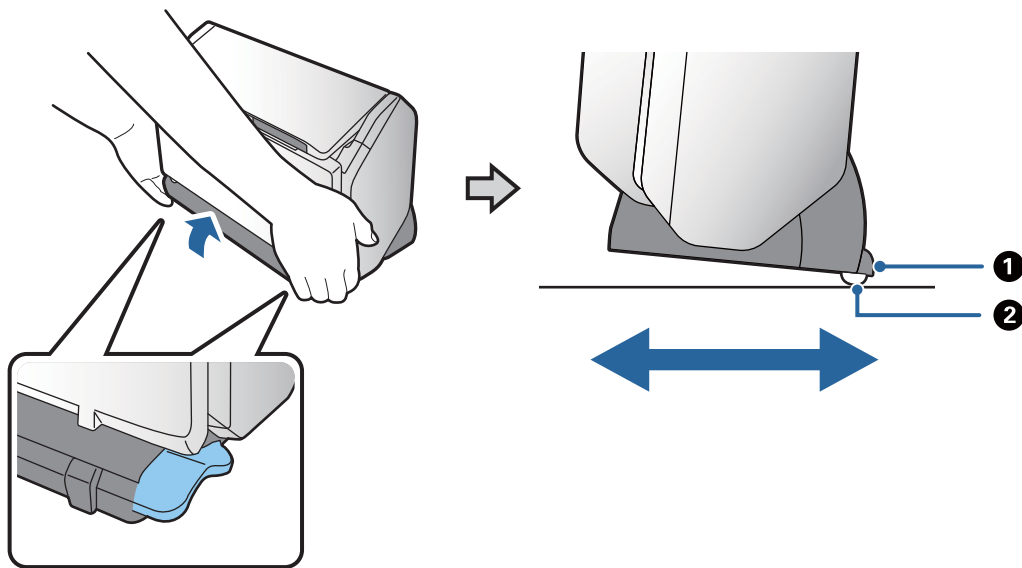
！重要 排紙トレイはしっかり閉めてください。輸送中に破損することがあります。

参考 拡張排紙トレイは、上に持ち上げてロックを外し、斜め下に押して収納します。



2. 姿勢切替レバーを上げたまま、ゆっくりとスキャナーを回転させて収納姿勢にします。
収納姿勢に変形すると、自動的に電源がオフになります。

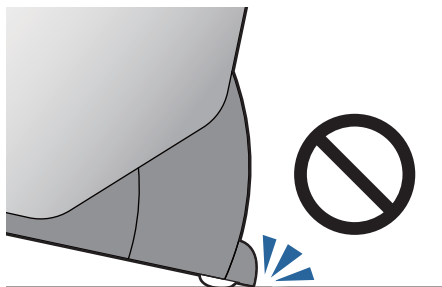
3. 下図のようにスキャナーの前面を少し持ち上げ、背面にあるローラーでゆっくり移動させます。



- ① : ストッパー
② : ローラー

！重要

- ・ ストッパー位置以上に傾けないでください。ストッパーが机に当たって、机に傷が付いたり、スキャナーが倒れてしまったりするおそれがあります。



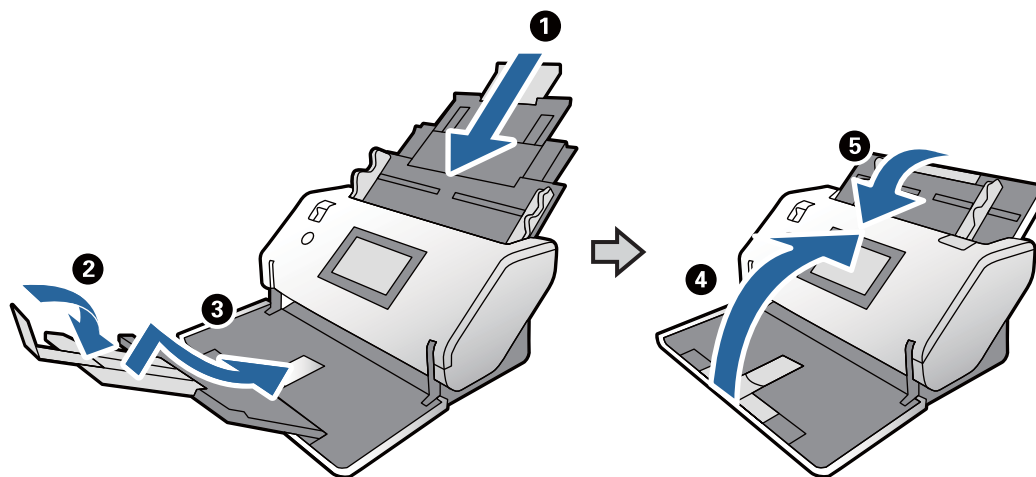
- ・ スキャナーが机などの上から落ちないように注意してください。
- ・ 除電ブラシに触らないように注意してください。ブラシが曲がってしまうと、静電気を除去できず、排紙された原稿同士が張り付いてしまう可能性があります。
- ・ スキャナーを机の上で移動させるときは、必ず指定された場所を持ってください。

長い距離を輸送する

スキャナーを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは、以下の手順で梱包します。

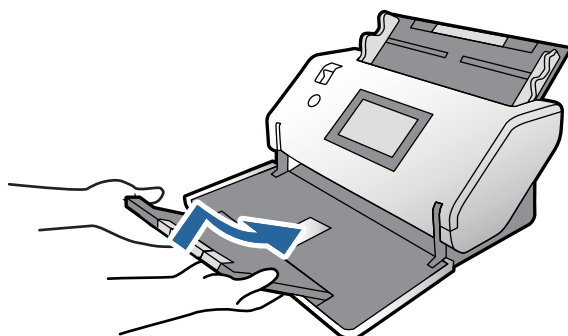
1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. ACアダプターを取り外します。

3. 接続しているケーブルや機器を取り外します。
4. 原稿サポートと拡張排紙トレイを収納します。その後、給紙トレイと排紙トレイを閉じます。



！重要 排紙トレイはしっかり閉めてください。輸送中に破損することがあります。

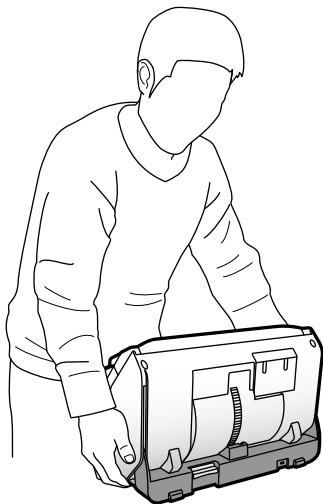
参考 拡張排紙トレイは、上に持ち上げてロックを外し、斜め下に押して収納します。



5. 姿勢切替レバーを上げたまま、ゆっくりとスキャナーを回転させて収納姿勢にします。

6. 保護材を取り付け、購入時の梱包箱か丈夫な箱に入れて梱包します。

！重要 梱包のためスキャナーを持ち上げるときは、以下の図で示した個所を持ってください。



関連情報

➡ [「スキャナーの姿勢を切り替える」19ページ](#)

困ったときは

スキャナーのトラブル	134
スキャンを開始するときのトラブル	135
給紙のトラブル	136
スキャン品質のトラブル	139
ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする	145

スキャナーのトラブル

操作パネルのメッセージを確認する

操作パネルにメッセージが表示された場合は、画面上の指示または以下の解決策に従って問題を解決してください。

エラーメッセージ	対処方法
RECOVERY MODE	ファームウェアのアップデート（更新）に失敗したため、リカバリモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとスキャナーをUSBケーブルで接続します。 （リカバリモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません。） 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

関連情報

➡ [「最新版のソフトウェアをインストールする」27ページ](#)

スキャナーの電源が入らない

- ACアダプターがスキャナーとコンセントに接続されているか確認してください。
- お使いのコンセントが機能しているか確認してください。別の機器をコンセントに接続し、電源が入るか確認してください。

スキャナーの電源が切れる

- 収納姿勢に変形すると自動的に電源がオフになります。
- スキャナーの自動電源オフが設定されていないか確認してください。

スキャンを開始するときのトラブル

Document Capture Pro (Windows)がインストールされていない

Document Capture Proがインストールされていないときは、EPSON Software Updaterで最新のソフトウェアをインストールしてください。

関連情報

➡ [「最新版のソフトウェアをインストールする」27ページ](#)

Document Capture Pro (Windows) やDocument Capture (Mac OS) を起動できない

- 以下のソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
 - Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS)
 - Epson Scan 2
 - Epson Event Manager

ソフトウェアがインストールされていないときは、再インストールしてください。

- Document Capture ProはWindows Vista/Windows XP/Windows Serverには対応していません。代わりにEpson Scan 2を使ってください。
- Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS) で、スキャナーのボタンに正しい設定が登録されているか確認してください。
- USBケーブル接続を確認してください。
 - USBケーブルがスキャナーとコンピューターに接続されているか確認してください。
 - スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
 - コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- スキャナーの電源が入っているか確認してください。
- スキャナーのランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。
- TWAIN準拠のソフトウェアを使用している場合は、お使いのスキャナーが選択されているか確認してください。

Epson Scan 2を起動できない

スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。

- USBケーブルの接続を確認してください。
 - USBケーブルがスキャナーとコンピューターに正しく接続されているか確認してください。
 - スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
 - コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- スキャナーの電源が入っているか確認してください。
- スキャナーの電源ランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。
- TWAIN準拠のソフトウェアを使用している場合は、お使いのスキャナーが選択されているか確認してください。

給紙のトラブル

複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）

原稿が重送されたときは、スキャナーカバーを開けて原稿を取り除きます。その後、スキャナーカバーを閉めてください。

頻繁に重送される場合は、以下を試してください。

- セット時に注意が必要な（保証されていない）原稿をセットすると、重送されることがあります。
- 給紙切替レバーが正しく選択されていることを確認してください。
- スキャナー内部のローラーをクリーニングしてください。
- 分離できない原稿をスキャンするときは、[強分離モード] を使ってみてください。
[強分離モード] はデリケート姿勢で （デリケート給紙）を選択しているときに使用できます。薄手の原稿には[強分離モード]を使用しないでください。原稿が破損するおそれがあります。
- 一度にセットする原稿の枚数を少なくしてください。
- 操作パネルで[低速モード]を選択し、スキャン速度を遅くします。
- Epson Scan 2の[原稿待ち受けモード]を使って、原稿を1枚ずつスキャンしてください。
- Document Capture Proを使っているときは、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。

関連情報

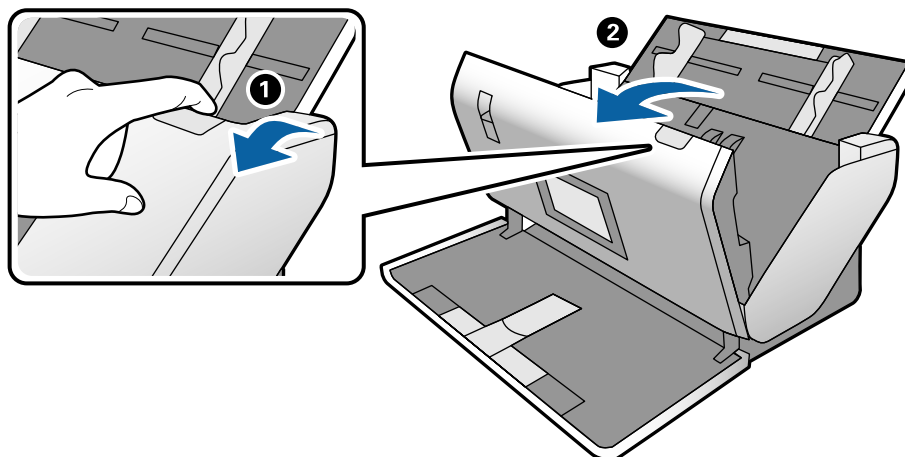
- ➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」118ページ](#)
- ➡ [「原稿待ち受けモードでスキャンする」103ページ](#)

詰まった原稿を取り除く

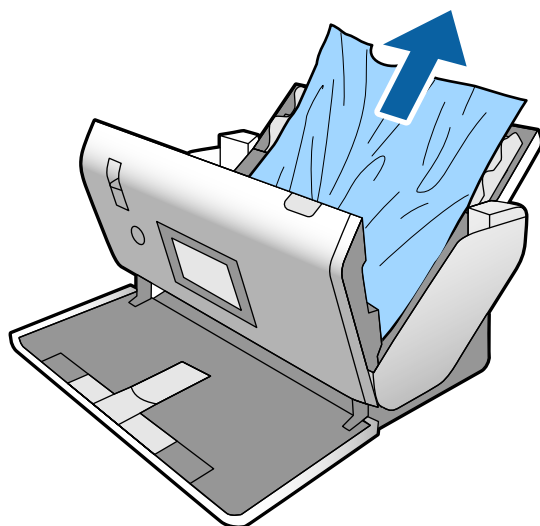
原稿が詰まったときは、以下の手順で取り除きます。

1. 給紙トレイに残っている原稿を取り除きます。

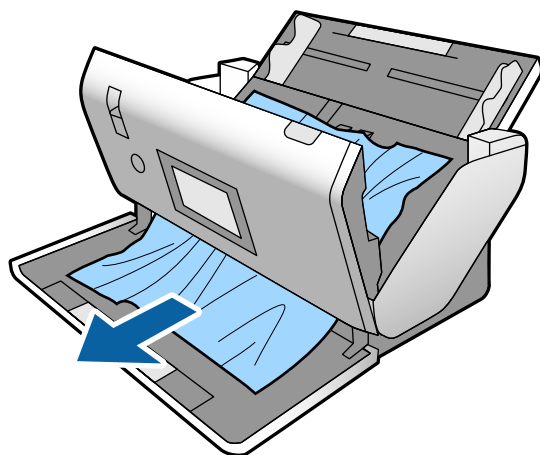
2. レバーを引いてスキャナーカバーを開けます。



3. 内部に詰まった原稿をゆっくり取り除きます。



4. 原稿をまっすぐ引き出せない場合は、詰まった原稿を排紙トレイから矢印の方向に引き出します。



！重要 スキャナー内部に紙片が残っていないか確認してください。

5. スキャナーカバーを閉めます。

原稿が頻繁に詰まる

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、以下を試してください。

- 操作パネルで「低速モード」を有効にして、給紙速度を遅くしてください。
- スキャナー内部のローラーをクリーニングしてください。
- 排紙された原稿が排紙トレイの上で重なって詰まってしまうときは、排紙トレイを使用しないでください。

関連情報

➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」118ページ](#)

特殊な原稿が頻繁に詰まる

キャリアシート、パスポートキャリアシート、プラスチックカード（エンボス加工あり、エンボス加工なし）、ラミネート加工されたカードが頻繁に詰まる場合は、それぞれの原稿の表面をクリーニングしてください。

クリーニングしても改善しない場合は、普通紙を20枚ほど連続でスキャンした後、原稿をスキャンし直してください。

原稿保護が正しく動作しない

スキャンする原稿およびセットしたレベルによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。

- プラスチックカードや厚紙をスキャンするときは、「オフ」を選択してこの機能を無効にしてください。
- 誤検知が頻繁に起こるときは、レベルを下げてください。

原稿が汚れる

スキャナーの内部をクリーニングしてください。

関連情報

➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」118ページ](#)

原稿にしわが生じる

給紙切替レバーを （デリケート給紙）にセットしてスキャンしてください。

連続スキャン中にスキャン速度が極端に遅くなった

ADFで連続スキャンしていると、高温によるスキャナーの損傷を防ぐための機能が働き、スキャンの速度が遅くなります。スキャンは継続できます。

スキャン速度を回復させるには、電源を入れたままスキャンしない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

スキャンに時間がかかる

- 解像度、保存形式、およびその他のスキャン設定によっては、スキャンに時間がかかることがあります。
- USB 3.0 (SuperSpeed) またはUSB 2.0 (Hi-speed) のポートを搭載したコンピューターは、従来のUSB ポート搭載コンピューターより高速でスキャンできます。SuperSpeed USBまたはHi-speed USB ポートを使用しているときは、コンピューターがOSのシステム要件を満たしているか確認してください。
- セキュリティソフトを使用している場合は、TWAIN.logファイルを監視対象から外すか、TWAIN.logファイルを読み取り専用にしてください。セキュリティソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.logファイルは、以下の場所に保存されています。
 - Windows 10/Windows 8.1/ Windows 8/ Windows 7/ Windows Vista :
C:\ユーザー\ (ユーザー名) \AppData\Local\Temp
 - Windows XP :
C:\Documents and Settings\ (ユーザー名) \Local Settings\Temp

カードが給紙されない

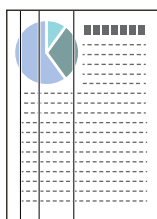
カードを縦方向にセットしているか確認してください。

関連情報

- ➡ [「プラスチックカードをセットする」66ページ](#)
- ➡ [「ラミネート加工されたカードをセットする」68ページ](#)

スキャン品質のトラブル

ADFからスキャンするとき直線が現れる



- ADFをクリーニングしてください。
ADFに付いているゴミや汚れが原因で、画像に直線が出ることがあります。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- [ガラス面汚れ検知] 機能を使うと、スキャナー内部のガラス面の汚れを検知してお知らせします。
ホーム画面から[設定]を選択し、[スキャン動作設定] - [ガラス面汚れ検知] の順に選択して、[オン(低感度)] または [オン(高感度)] を選択します。
お知らせが表示されたときは、スキャナー内部のガラス面を専用のクリーニングキットまたは柔らかい布で清掃してください。

参考

- 汚れによっては正しく検知できません。
- 正しく検知できないときは、設定を変更してください。
汚れを検知できないときは、[オン(高感度)] を選択します。汚れが誤って検知されるときは、[オン(低感度)] または [オフ] を選択します。

関連情報

➔ [「スキャナーの内部をクリーニングする」118ページ](#)

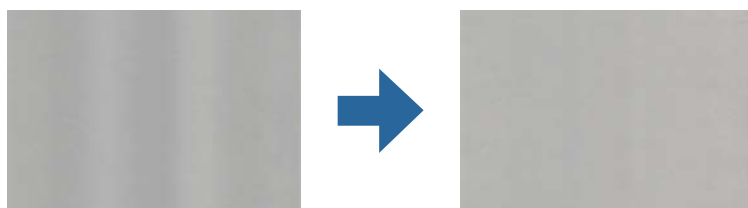
ガラス面の汚れやセンサー汚れの通知が消えない

スキャナー内部をクリーニングしてもガラス面の汚れの通知が消えないときは、もう一度ガラス面を確認してください。
ガラス面に傷があると、汚れとして検知されることがあります。

ガラス面に傷があるときは、部品の交換が必要です。販売店にお問い合わせください。

寒暖差が大きい場所でスキャナーを使用している場合は、センサーやガラス面に結露が生じる場合があります。少し待ってからスキャンし直してください。

スキャンした画像に濃淡のムラが出る



直射日光などの強い光に当たる場所でスキャナーを使用すると、内部のセンサーが光を誤検知して、スキャンした画像に濃淡のムラが出ることがあります。

- スキャナーの前面に強い光が当たらないように、スキャナーの向きを変えてください。
- 強い光が当たらない場所にスキャナーを移動してください。

スキャンした画像が伸びる、縮む

キャリアシートやパスポートキャリアシートでスキャンした画像、プラスチックカード（エンボス加工あり、エンボス加工なし）またはラミネート加工されたカードのスキャン画像が伸びてしまうときは、原稿の表面をクリーニングしてください。クリーニングしてもスキャン画像が改善しない場合は、普通紙を20枚ほど連続でスキャンした後、原稿をスキャンし直してください。

スキャンした画像が伸びたり縮んだりするときは、Epson Scan 2 ユーティリティの「調整」機能で画像の伸縮率を調整できます。この機能はWindowsのみで使用できます。

 **参考** Epson Scan 2 ユーティリティは、お使いのスキャナーソフトウェアに付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2 ユーティリティを起動します。

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。

2. 「調整」タブを選択します。

3. 「画像の伸縮率」で、スキャンした画像の伸縮率を調整します。

4. 「適用」をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

「背景色」を「黒」に変更してスキャンし直してください。

- 「イメージタイプ」で、「自動」、 「カラー」、または「グレー」を選択したとき：
 - Epson Scan 2の画面で「背景除去」を選択してください。Document Capture Proを使っているときは、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。
 - 「文字くっきり」が選択されていることを確認してください。
Document Capture (Mac OS) : 「スキャン設定」 - 「文字くっきり」をクリックしてください。
Epson Scan 2 : 「拡張設定」のタブの「文字くっきり」をクリックしてください。Document Capture Proを使っているときは、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。

- [モノクロ] で [イメージタイプ] を選択したとき：
[文字くっきり] が選択されていることを確認してください。
Document Capture (Mac OS) : [スキャン設定] - [文字くっきり] をクリックしてください。
Epson Scan 2 : [拡張設定] のタブの [文字くっきり] をクリックしてください。
スキャン画像の状態によっては、Epson Scan 2の画面で [設定] をクリックし、[輪郭強調] のレベルを下げるか、[ノイズ除去レベル] のレベルを上げてみてください。Document Capture Proを使っているときは、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。

スキャンした文字や画像がぼやける

解像度を上げたり、画質調整をしたりすることでスキャンした文字や画像を改善できます。

参考 冊子やパスポートをスキャンする場合は、綴じしろがぼやけ、正しくスキャンされない場合があります。

- 解像度を変更してスキャンし直してください。
スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。
- [文字くっきり] が選択されていることを確認してください。
Document Capture (Mac OS) : [スキャン設定] - [文字くっきり] をクリックしてください。
Epson Scan 2 : [拡張設定] のタブの [文字くっきり] をクリックしてください。
Document Capture Proを使っているときは、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。
- [モノクロ] で [イメージタイプ] を選択したとき：
スキャン画像の状態によっては、Epson Scan 2の画面で [設定] をクリックし、[輪郭強調] のレベルを下げるか、[ノイズ除去レベル] のレベルを上げてみてください。
- 保存形式をJPEGでスキャンする場合は、圧縮レベルを変更してください。
Document Capture (Mac OS) : [保存設定] 画面で [保存設定] をクリックして、JPEGの品質を変更してください。
Epson Scan 2 : [保存形式] で [詳細設定] をクリックし、[画質] を変更してください。
Document Capture Proを使っているときは、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。
- 薄紙をスキャンするとき : [背景色] を [白] に変更して、スキャンし直してください。

目的別推奨解像度一覧

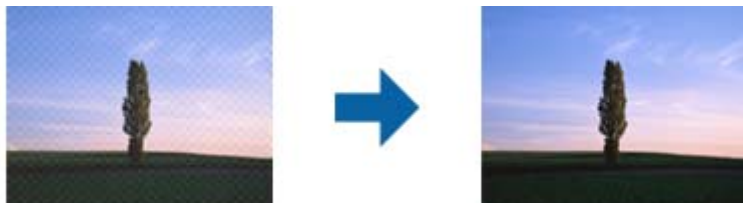
表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度 (目安)
ディスプレイ上に表示させる Eメールで送信する	~200 dpi
OCR (光学文字認識) を使用する テキスト検索可能なPDFを作成する	200~300 dpi
プリンターで印刷する ファクスで送信する	200~300 dpi

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- 「モアレ除去」機能が有効になっていて、Epson Scan 2画面で「弱」、「中」、または「強」が選択されていることを確認してください。Document Capture ProでEpson Scan 2を設定する方法は、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない

原稿によっては、原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされないことがあります。

- Epson Scan 2画面で「自動（サイズ）選択時の切出し位置調整」を調整します。Document Capture ProでEpson Scan 2を設定する方法は、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。
「原稿サイズの設定」画面で、「自動（サイズ）選択時の切出し位置調整」を調整してください。
- 原稿によっては、「自動検知」機能を使うときに範囲を正しく検知できないことがあります。「原稿サイズ」で適切なサイズを選択してください。

参考 セットしたい原稿サイズがリストに表示されていないときは、Epson Scan 2の画面で、サイズを手動で作成してください。Document Capture ProでEpson Scan 2を設定する方法は、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。
「基本設定」タブ - 「原稿サイズ」の順にクリックして、「ユーザー定義サイズ」を選択します。

スキャンした画像に黒いフチができる

原稿やスキャンの設定によっては、スキャンした画像の周りに黒いフチができることがあります。Epson Scan 2の設定を変更してください。

- 「原稿サイズ」で「自動検知」および「背景色」で「黒」を選択しているときに、「原稿サイズ」 - 「設定」の順に選択します。「原稿サイズの設定」画面で「自動（サイズ）選択時に黒フチを低減」にチェックを入れてください。原稿やスキャンしたときの傾きによっては、スキャン画像の端が欠けることがあります。
- 「基本設定」タブ - 「背景色」で「白」を選択してください。

文字が正しく認識されない

OCR（光学文字認識）の認識率を上げるために、以下の点を確認してください。

- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。

- 文字がくっつきしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 手書き文字の原稿
 - 折り跡やしわがある原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
- レシートなど感熱紙を使用している場合、劣化や摩擦により読み取りづらい状態になることがあります。できるだけ早いうちにスキャンしてください。
- Microsoft® Office形式または [テキスト検索可能PDF] としてファイルを保存するときは、正しい言語が選択されているか確認してください。

キャリアシートとパスポートキャリアシートが正しく認識されない

- キャリアシートまたはパスポートキャリアシートを正しくセットしているか確認してください。
- ツマミを押さえながら原稿ガイドを原稿の両端に正確に合わせてください。
- パスポートキャリアシートをスキャンする場合、[原稿サイズ] で [パスポート] が選択されているか確認してください。

関連情報

- ➡ [「不定形の原稿をセットする」76ページ](#)
- ➡ [「パスポートをセットする」73ページ](#)
- ➡ [「写真をセットする」78ページ](#)

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2 ユーティリティを使ってEpson Scan 2 の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2 ユーティリティは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2 ユーティリティを起動します。

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。

- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。

2. [その他] タブを選択します。

3. [初期化] をクリックします。

 初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. コントロールパネルを表示させます。
 - Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[Windows システム ツール] - [コントロールパネル] を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
4. [プログラムのアンインストール] または [プログラムの追加と削除] を表示させます。
 - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2019/
Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server
2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択します。

6. ソフトウェアをアンインストールします。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更/削除] または [削除] をクリックします。

参考 ユーザーアカウント制御画面が表示されたら続行をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

参考 コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたら、[はい、今すぐコンピューターを再起動します。] を選択して [完了] をクリックします。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS

参考 EPSON Software Updaterがインストールされているか確認してください。

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードしてください。

一度Uninstallerをダウンロードすれば、再度ダウンロードする必要はありません。

2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。

3. スキャナードライバーを削除するときはAppleメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるスキャナーのリストからスキャナーを削除します。

4. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。

5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、アンインストールをクリックします。

！重要 Uninstallerはコンピューターにインストールされているエプソン製スキャナーのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製スキャナーをご使用の方で、一部のスキャナードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのスキャナードライバーを削除した後、使いたいスキャナーのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

ソフトウェアをインストールする

以下の手順でソフトウェアをインストールできます。

参考

- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. スキャナードライバー（Epson Scan 2）のインストール時は、スキャナーとコンピューターの接続を一旦解除します。

参考

コンピューター画面に指示が出るまでスキャナーとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

<https://epson.sn>

参考

Windowsでは付属のソフトウェアディスクからもインストールできます。

仕様

基本仕様	149
外形寸法と質量の仕様	150
電気仕様	150
環境仕様	151
対応OS	151

基本仕様

参考 仕様は予告なく変更されることがあります。

型式	シートフィード型両面同時読み取りカラーイメージスキャナー
画像読み取りセンサー	カラーCIS x2 (表面 x1、裏面x1)
有効画素数	7,200×10,200 (600 dpi) 3,600×64,500 (300 dpi)
光源	白色LED×4 (表面×2、裏面×2)
スキャン解像度	600 dpi (主走査) 600 dpi (副走査)
出力解像度	50～1200 dpi (1 dpi刻み) *
原稿サイズ	最大：304.8×5,588 mm 最小：50.8×69.0 mm
給紙の向き	フェイスダウン給紙
排紙の向き	フェイスダウン排紙
最大給紙容量	標準姿勢 A4：120枚 (80 g/m ²) A3：60枚 (80 g/m ²) デリケート姿勢 A4：20枚 (80 g/m ²) A3：10枚 (80 g/m ²)
階調	カラー 30 bit入力 (RGB各色10 bit入力) 24 bit出力 (RGB各色8 bit出力) グレースケール 10 bit入力 8 bit出力 白黒 10 bit入力 1 bit出力
インターフェイス	SuperSpeed USB

* 長尺紙は以下の解像度でスキャンできます。

- 約1,346 mm 以下：～600 dpi
- 約5,461 mm 以下：～300 dpi
- 約5,588 mm 以下：～200 dpi

外形寸法と質量の仕様

外形寸法	標準姿勢 幅：371 mm 奥行：665 mm 高さ：322 mm 収納姿勢* 幅：371 mm 奥行：167 mm 高さ：245 mm
質量	約6.9 kg

* 突起部分を除く

電気仕様

スキャナー電気仕様

DC入力電圧	DC 24 V
DC入力電流	2 A
消費電力	- 動作時：約23 W - レディー時：約11 W - スリープモード時：約1.4 W - 電源オフ時：約0.1 W

ACアダプター電気仕様

型名	A471H (AC 100-240 V (付属の電源コードはAC100V用))
定格入力電流	1.2 A
定格周波数	50-60 Hz
定格出力電圧	DC 24 V
定格出力電流	2 A

環境仕様

温度	動作時	5～35℃
	保管時	-25～60℃
湿度	動作時	15～80 %（結露なし）
	保管時	15～85 %（結露なし）
動作条件		一般の事務所や家庭で使用する。直射日光の当たる場所や光源の近く、異常にホコリの多い場所での使用は避けてください。

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

Windows*1	Windows 10 (32-bit, 64-bit) Windows 8.1 (32-bit, 64-bit) Windows 8 (32-bit, 64-bit) Windows 7 (32-bit, 64-bit) Windows Vista (32-bit, 64-bit) Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2 Windows XP (32-bit) Service Pack 3 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 (32-bit, 64-bit) Windows Server 2003 R2 (32-bit, 64-bit) Windows Server 2003 (32-bit, 64-bit) Service Pack 2
Mac OS *2 *3	macOS Catalina macOS Mojave macOS High Sierra macOS Sierra OS X El Capitan OS X Yosemite OS X Mavericks OS X Mountain Lion Mac OS X v10.7.x Mac OS X v10.6.8

*1 Document Capture ProはWindows Vista/Windows XP/Windows Serverには非対応

*2 ファストユーザスイッチには非対応

*3 UNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応

規格と規制

電源高調波	153
瞬時電圧低下	153
電波障害自主規制	153
著作権	153
複製が禁止されている印刷物	153

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

サービスとサポートのご案内

エプソンサービスパック	155
お問い合わせ前の確認事項	155
保証書について	155
補修用性能部品および消耗品の保有期間	155
保守サービスの受付窓口	156
保守サービスの種類	156
アフターサポート・サービスのご案内	157

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 — スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 — 万が一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 — ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 — エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「困ったときは」133ページ](#)
- ➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」157ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認いただき、ご提示ください。「お買い上げ年月日」「販売店名」の記載がない場合は、保証書と共に、購入の証憑（領収書、納品書等）となるものを添付のうえご提示ください。

保証書は大切に保管してください。

補修性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- 修理のお申し込み窓口

関連情報

➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」157ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取修理（ドアto ドア）		• ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 • 修理料金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金＋修理料金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

種類	概要	修理料金	
		保証期間内	保証期間外
持込修理 送付修理	お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 (基本料+技術料+部品代) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（給紙ローラーキットなど）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

アフターサポート・サービスのご案内

●お問い合わせの前に

- サポート情報サイト
最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。
epson.jp/support/
- FAQ（よくあるご質問）
困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。
epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

- メールで相談する
epson.jp/mail/
- 電話で相談する（エプソンインフォメーションセンター）
050-3155-8077

●修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細（対象製品など）はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/

- 出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。

- Webで申し込む

epson.jp/119/

- 電話で申し込む

050-3155-8600

- 引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。

- Webで申し込む

epson.jp/door/

- 電話で申し込む

050-3155-7150

●消耗品のご購入

近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

- エプソンダイレクトショップ

epson.jp/shop/

- ご購入相談・ご注文窓口

0120-956-285

●会員制情報提供サイト（MyEPSON）

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

●ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/

上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（SC） 2022.03